

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]	
「1 終了(事業が完了したので終了する)」:21事業																
1	一般	2	1	10	効率的で健全な行財政運営の推進	基幹系ネットワークリプレイス事業	総務課	○	○	①基幹系ネットワーク機器及びケーブルをリプレイスする。 ②基幹系ネットワークの端末へ接続するための末端ケーブルは経年劣化しているものがあるため、状況に応じて個別に対処する必要がある。	1,596	9,578	1	終了	①基幹系ネットワークリプレイスが完了し、経常経費へ移行したため。 ②-	0
2	一般	2	1	8	効率的で健全な行財政運営の推進	総合基本計画策定事業	企画財政課	○	○	①現行の総合基本計画が令和2年度で終了することから、総合基本計画を新たに策定するもの。 ②人口減少対策や少子高齢化対策など今後解決すべき課題を踏まえ、計画の推進を図る必要がある。	181	12,608	1	終了	①庁内の検討、審議会への諮問・答申、パブリックコメントの実施等を踏まえ、総合基本計画の策定が完了したため。 ②-	0
3	一般	2	1	8	効率的で健全な行財政運営の推進	マイナポイント事業	企画財政課	○	○	①消費活性化等を目的に行うマイナポイント事業について、マイナポイント取得のための支援を行うもの。 ②決済事業者により登録方法が異なるため、正確な情報提供を行う必要がある。	0	9,852	1	終了	①マイナポイントの申請及び活用期間が令和3年9月で終了するため。 ②市民への情報提供、市民課との連携、窓口サービスの充実などを行う。	0
4	一般	2	3	1	効率的で健全な行財政運営の推進	住民票等コンビニ交付導入事業	市民課	○	○	①コンビニ等の各店舗に設置してあるキオスク端末で、住民票、印鑑登録証明書、戸籍謄(抄)本、戸籍の附票、課税(非課税)証明書のコンビニ交付の実施。 ②コンビニ交付にはマイナンバーカードが必要なため、マイナンバーカードの普及率の向上が課題となる。	17,379	9,508	1	終了	①コンビニ交付システムの導入が完了し、日本全国のコンビニ等で交付可能となったため。 ②システムを正常に稼働させ、コンビニにおける交付を安定的に行い、市民の利便性の向上を図る。	0

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「1 終了(事業が完了したので終了する)」:21事業															
5	一般	7	1	4	魅力ある商業の育成	観光ビジョン推進事業	商工振興課	○	○	①鎌ヶ谷市観光ビジョンに沿った観光振興策により、まちの活性化を図る。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、これまでのようなイベントによるPRが実施できない状況にある。	4,669	137	1終了	①「観光振興に要する経費(経常経費)」に統合したため。 ②令和3年度は「観光振興に要する経費」に統合。なお次期観光ビジョン策定を見据え、鎌ヶ谷らしい観光についての検討を開始する。	0
6	一般	2	1	11	防災対策の強化	国土強靱化地域計画策定事業	安全対策課	○	○	①強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法に基づき、鎌ヶ谷市国土強靱化地域計画を策定する。 ②策定した計画について、今後は進捗状況の把握や計画の見直しを行っていく必要がある。	0	4,026	1終了	①強くしなやかな災害に強いまちづくりを目指すために、計画の策定や進捗状況の把握等が必要である。 ②-	0
7	一般	3	1	1	安心して暮らせる社会保障の充実	特別定額給付金に要する経費	社会福祉課	○	○	①国において閣議決定された「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」で、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うため、一人当たり10万円を給付する特別定額給付金事業を行う。 ②令和2年度で事業が終了するため、なし。	0	11,015,268	1終了	①令和2年度で事業が終了するため。 ②-	0
8	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	友和園空調設備改修事業	障がい福祉課	○	○	①老朽化した空調設備の更新を行う。 ②休園することなく、効率的に工事を実施し、事業を完了した。	756	6,380	1終了	①サービスを提供しながら改修工事が行えるよう友和園、施工会社と調整する必要がある。 ②-	0

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「1 終了(事業が完了したので終了する)」:21事業															
9	一般	3	2	1	健やかに子ども が育つ児童福 祉の推進	子育て世帯への臨時特別 給付金に要する経費	こども支援課	○		①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、令和2年4月分の児童手当（本則給付）の受給者に対し、対象児童1人につき1万円の臨時特別給付金を支給するもの。 ②令和2年度で事業が終了のため、なし。	0	131,610	1終了	①令和2年度で事業が終了するため。 ②-	0
10	一般	3	2	1	健やかに子ども が育つ児童福 祉の推進	子育て世帯への応援特別 給付金に要する経費	こども支援課	○		①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、令和2年6月分の児童手当（本則給付）の受給者に対し、対象児童1人につき5千円の臨時特別給付金を支給するもの。【市独自支援対策】 ②令和2年度で事業が終了のため、なし。	0	60,886	1終了	①令和2年度で事業が終了するため。 ②-	0
11	一般	3	2	3	健やかに子ども が育つ児童福 祉の推進	ひとり親家庭等への臨時 特別給付金に要する経費	こども支援課	○		①新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親家庭等の生活を支援するため、令和2年5月分の児童扶養手当受給者、令和2年9月分の児童扶養手当受給者へ、1世帯4万円（児童2人は2万円加算、児童3人以降は1人につき1万円加算）の臨時特別給付金を支給するもの。【市独自支援対策】 ②令和2年度で事業が終了のため、なし。	0	61,579	1終了	①令和2年度で事業が終了するため。 ②-	0
12	一般	3	2	3	健やかに子ども が育つ児童福 祉の推進	ひとり親世帯への臨時特 別給付金（国事業）に要す る経費	こども支援課	○		①新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親家庭等の生活を支援するため、令和2年6月分の児童扶養手当受給者等へ、1世帯5万円（児童2人目以降は1人につき3万円を加算）の臨時特別給付金を支給するもの。 ②令和2年度で事業が終了のため、なし。	0	119,987	1終了	①令和2年度で事業が終了するため。 ②-	0

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「1 終了(事業が完了したので終了する)」:21事業															
13	一般	3	2	1	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	未就学児交通安全対策事業	幼児保育課	○	○	①子供たちが安心して散歩などの園外活動ができるよう交通安全点検を行い、安全対策が必要な箇所について対策を講じる。 ②未就学児が日常的に集団で移動する経路について点検を行い、対策が必要な箇所があった。	0	6,805	1	終了 ①交通安全対策の結果、対策が必要な箇所については全て対策を講じた。 ②-	0
14	一般	8	4	1	利便性の高い公共交通体系の充実	公共交通機関の整備促進に要する経費	都市計画課			①成田空港機能の充実を図り、東京都心と成田空港とのアクセスを改善し航空利用者の利便性を確保するとともに、千葉県北西部等の交通便利性を向上させるため補助等を行うもの。 ②今後も市民が利用しやすい公共交通のあり方について検討していく必要がある。	146	550	1	終了 ①協定に基づき、令和2年度の決算で終了した。 ②-	0
15	一般	8	4	5	快適な公園・緑地環境の整備	桜×鎌ヶ谷＝魅力アップ事業	公園緑地課	○	○	①「桜ゾーン」に、桜を植樹して、人を誘導し、回遊性を生み出すことで賑わいを創出し、市の魅力アップを図る。 ②歩車道や地下埋設物への影響から将来の桜の成長に見合う植樹場所の確保が難しい。	2,071	1,792	1	終了 ①桜×鎌ヶ谷＝魅力アップ事業実施計画に基づき、植樹が完了したため。 ②-	0
16	一般	10	5	3	児童・生徒の健康と安全の確保	学校給食費徴収システム整備事業	学校教育課	○	○	①学校給食費に関して、市が一括賦課収納管理するシステムを整備する。 ②学校教員の多忙化改善は図れたものの、徴収率向上のための対策を実施する必要がある。	856	7,162	1	終了 ①システム整備は完了し、予算科目も学校給食運営に要する経費に移行しているため。 ②各学校が徴収を行っていた時に比べ、勧奨機会の減少などにより徴収率の低下が見込まれるため、継続的に賦課徴収収納管理を行う。また、学校給食費の徴収率向上のための対策を検討・実施する。	0

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「1 終了(事業が完了したので終了する)」:21事業															
17	一般	10	4	2	いきいきとした生涯学習の推進	生涯学習推進センター改修事業	生涯学習推進課	○	○	①生涯学習推進センターの電気設備及び給水設備の改修工事を行う。 ②施設の老朽化に伴い、修繕箇所の増加が予想される。大規模改修には位置付けられていない多額の費用のかかる修繕について、取り扱いの検討が必要である。	0	14,179	1終了	①施設の老朽化に伴う計画的な改修は必要不可欠であるが、電気設備及び給水設備の改修については終了したため。 ②利用者が安全かつ快適に利用できるよう、点検・週修繕等の管理を継続的に行う。	0
18	一般	10	4	1	芸術・文化の振興	埋蔵文化財緊急調査事業	文化・スポーツ課	○	○	①平成28年度に本調査を実施した一本松遺跡の出土資料を整理、分析し、発掘調査報告書を刊行する。 ②遺跡の情報を市民に還元できるように発掘調査報告書を刊行することが必要である。	5,864	4,227	1終了	①発掘調査報告書を刊行することができたので、事業は終了となった。 ②-	0
19	一般	2	4	3	地方分権と市民参加の推進	千葉県知事選挙に要する経費	選挙管理委員会事務局			①期日前投票及び不在者投票の実施、並びに選挙期日に市内23投票所及び1開票所において投票を実施する。 ②事務の正確性を確保した上で、投票事務の経費削減に努める。	0	30,530	1終了	①次回の選挙執行に向け、適正かつ効率的な投票事務を執行できるよう、引き続き選挙準備事務を行う。 ②投票に係る各種提出書類等のマニュアル化を行い、適正かつ効率的な選挙の執行を図る。	0
20	一般	1	1	1	効率的で健全な行政運営の推進	議会ICT環境整備事業	議会事務局	○	○	①議会運営に係るオンライン会議を実現するため、端末の購入等、必要な整備を行う。 ②现阶段では主にタブレット端末を議会報告等の連絡手段として使用しているが、今後はペーパーレス化やオンライン会議の開催などさらなる活用を推進していくことが求められている。	0	6,849	1終了	①議会運営に係るオンライン会議を実現するための端末の購入が完了したため。 ②ペーパーレス化やオンライン会議などの実施に向けて検討する。	0
21	一般	9	1	3	消防力の強化	消防指令業務共同運用事業	消防総務課	○	○	①消防指令業務共同運用の第2期整備として、本市を含む近隣10市による共同運用を行う。 ②令和3年2月1日から本市を含む近隣10市による消防指令業務共同運用が開始された。	0	8,052	1終了	①令和3年2月1日から消防指令業務の共同運用が開始になっているとともに、予算科目も消防事務に要する経費に移行しているため。 ②市民の安全で安心な生活を守るため、本市を含む近隣10市と消防指令業務を共同運用する。	0

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「2 縮小(事業規模を縮小する)」:10事業															
1	国保	2	1	2	安心して暮らせる 社会保障の 充実	退職被保険者等療養給付 費に要する経費	保険年金課			①被保険者が疾病や負傷等により、受診した場合、医療費の保険者負担分を国保連合会を通して医療機関に支払う。 ②高齢化等により、1人あたり療養給付費は増加しており、医療費水準の上昇は、翌年度納付金の増加につながる。	1,806	11	4縮小	①平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2年3月に制度が終了した。 ②退職者医療制度終了に伴い、一般被保険者へ移行した。	500
2	国保	2	1	4	安心して暮らせる 社会保障の 充実	退職被保険者等療養費に 要する経費	保険年金課			①退職被保険者が柔道整復師の施術、鍼灸等の施術をした場合、その保険者負担分を施術所等へ支払う。 ②高齢化等により、1人あたり療養費は増加しており、医療費水準の上昇は、翌年度納付金の増加につながる。	7	0	4縮小	①平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2年3月に制度が終了した。 ②退職者医療制度終了に伴い、一般被保険者へ移行した。	50
3	国保	2	2	2	安心して暮らせる 社会保障の 充実	退職被保険者等高額療養費 に要する経費	保険年金課			①退職被保険者が、同月内の医療費の自己負担額が高額になった時、申請後、自己負担限度額を超えた分を償還する。 ②高齢化等により、1人あたり高額療養費は増加しており、医療費水準の上昇は、翌年度納付金の増加につながる。	355	0	4縮小	①平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2年3月に制度が終了した。 ②退職者医療制度終了に伴い、一般被保険者へ移行した。	50
4	国保	2	2	4	安心して暮らせる 社会保障の 充実	退職被保険者等高額介護 合算療養費に要する経費	保険年金課			①退職被保険者の年間の医療と介護の自己負担額が高額になった時、申請後、自己負担限度額を超えた分を償還する。 ②高齢化等により、1人あたり高額療養費は増加しており、医療費水準の上昇は、翌年度納付金の増加につながる。	0	0	4縮小	①平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2年3月に制度が終了した。 ②退職者医療制度終了に伴い、一般被保険者へ移行した。	50
5	国保	2	3	2	安心して暮らせる 社会保障の 充実	退職被保険者等移送費に 要する経費	保険年金課			①退職被保険者が負傷、疾病等の治療のため、医師の指示で緊急的な必要で移送された場合に、移送費を支給する。 ②緊急性が審査されるため、該当となるケースは少ない。	0	0	4縮小	①平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2年3月に制度が終了した。 ②退職者医療制度終了に伴い、一般被保険者へ移行した。	10

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「2 縮小(事業規模を縮小する)」:10事業															
6	国保	3	1	2	安心して暮らせる 社会保障の 充実	退職被保険者等医療給付 費分納付金に要する経費	保険年金課			①国保財政の運営主体である県が医療費水準と所得水準 で算出した退職被保険者医療給付費納付金を収める。 ②後期への移行等の理由により被保険者が減少、保険料 収入が減少していくことが予想されるなかで財源の確保が 必要。	2,551	2,260	4縮小	①平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2 年3月に制度が終了した。 ②退職者医療制度終了に伴い、一般被保険者へ移行した。	766
7	国保	3	2	2	安心して暮らせ る社会保障の 充実	退職被保険者等後期高齢 者支援金等分納付金に要 する経費	保険年金課			①国保財政の運営主体である県が医療費水準及び所得水 準で算出した退職被保険者後期高齢者支援金等納付金を 収める。 ②激変緩和措置により納付金は減額されており、この激変 緩和措置は年々縮小される。	417	99	4縮小	①平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2 年3月に制度が終了した。 ②退職者医療制度終了に伴い、一般被保険者へ移行した。	26
8	国保	4	1	1	安心して暮らせ る社会保障の 充実	退職者医療事務費拠出金 に要する経費	保険年金課			①退職者医療制度該当者を抽出するため、拠出金を納付 し、該当者リストの提供を受ける。 ②平成27年4月より新規加入者への適用ができなくなったた め、退職者医療制度の該当者が減少している。	1	1	4縮小	①平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2 年3月の制度終了に向け経過措置中である。 ②退職者医療制度終了に向け、退職者医療制度該当者の 抽出・振替を終了する。	2
9	国保	7	1	2	安心して暮らせ る社会保障の 充実	退職被保険者等保険料 (税)還付金等に要する経 費	保険年金課			①退職被保険者にかかる国民健康保険料の重複納付・更 正減額等による過誤納金の還付事務を行う。 ②遡り喪失等を理由とする更正減額による還付が多数を占 めるため、適正な資格管理が課題である。	0	0	4縮小	①平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2 年3月に制度終了した。 ②退職者医療制度終了により、退職者医療制度該当者へ の還付金は減少する。	100
10	国保	7	1	3	安心して暮らせ る社会保障の 充実	国民健康保険交付金・負 担金償還金に要する経費	保険年金課			①国や県から支払われる負担金及び交付金について、過 大に交付があった場合に、翌年度に償還する。 ②実績報告により、償還額が確定するため、毎年度、補正 予算となる。	0	0	4縮小	①前年度の実績報告に伴う返還金であるが、申請金額につ いて、検証していく必要がある。 ②療養給付費等国庫負担金等は、30年度より県が申請し ているため、償還額は縮小する。	1

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
1	一般	2	1	1	地方分権と市民参加の推進	総務事務に要する経費	総務課			①市の保有する情報の開示請求など情報公開・個人情報保護に関する事務、行政不服審査法に基づく事務等を行うとともに、各種分担金の支出などを行う。 ②情報公開制度及び個人情報保護制度の趣旨、制度の内容等を職員に周知していく必要がある。	13,645	17,201	6精査・ 検証	①情報公開制度及び個人情報保護制度についての職員の意識を高めていく必要があるため。公文書開示請求が増加傾向にあるため効率的かつ公平な対応が求められるため。 ②情報公開と個人情報保護制度の考え方について、引き続き研修等を実施し、周知・サポートを徹底していく。増加傾向にある公文書開示請求にも対応するため適正文書管理方法を周知する。	15,907
2	一般	2	1	1	地方分権と市民参加の推進	訴訟関係事務に要する経費	総務課			①法律相談について、顧問弁護士に法的な観点からの助言を受け、適正な市政運営を行うとともに、訴訟が提起された場合は、市の主張を法廷で行う。 ②出来る限り訴訟への移行とならないよう、より正確かつ丁寧な事務を執り行えるよう助言等のサポート体制が求められる。	874	1,105	6精査・ 検証	①相談内容のポイントを整理し、適切な時期に法律相談ができるように検証する必要があるため。法律相談の効果的な活用を検証するため。 ②訴訟事務への理解を深め、問題の解決に向けた迅速な対応を行う。	900
3	一般	2	1	4	効率的で健全な行財政運営の推進	文書管理に要する経費	総務課			①適正文書管理を行う。また、複写機の適正な使用につき指導し、事務の効率化や経費削減を行う。 ②複写機の使用状況等を把握し、適所に設置することが求められる。	75,794	78,421	6精査・ 検証	①複写機は、平成29年度から令和4年度までの長期継続契約であり、次回（令和5年度）契約時により効果的な設置場所や機器の選定を検証する必要があるため。 ②市民ニーズや行政課題の多様化に伴う印刷・郵便等の増加に対して、より効率的な対応の手段を検討する。一方で、デジタル化に伴う流れに合わせ、複写機の適正な使用方法を検討する。	78,395
4	一般	2	5	1	効率的で健全な行財政運営の推進	統計事務に要する経費	総務課			①関係機関から必要なデータを収集し、統計がまがやを市のホームページ等で公表する。 ②市の現状やこれからの動きがより把握しやすい統計情報の提供が求められる。	1,398	1,220	6精査・ 検証	①必要性の高い統計情報をより利用しやすい形で提供するため。精度の高い情報の提供及び関係課からの情報収集を効率化する必要があるため。 ②市の統計情報について、市民や関係機関が利用しやすい提供手法等を引き続き検討していく。関係課からの情報提供の効率化、簡略化を検証する。	1,231

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
5	一般	2	5	2	効率的で健全な行財政運営の推進	諸統計調査事務に要する経費	総務課			①国の基幹統計調査等を実施する。 ②統計調査員の高齢化により、調査員が減少するなど調査環境が年々厳しくなっている。	3,315	45,085	6精査・検証	①登録調査員数が減少しており、引き続き調査員確保が必要であるため。一方で調査員の質の確保も重要であるため。 ②調査員確保の手段を研究し、継続的に統計調査業務ができる新たな調査員を確保する。調査員への説明会の方法についてより確実に理解してもらえるような工夫を要する。	3,877
6	一般	13	2	5	効率的で健全な行財政運営の推進	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金積立に要する経費	総務課			①国から交付される特定防衛施設周辺整備調整交付金を基金として管理する。 ②基金の運用の仕方など、国（防衛省）等の方針の変更等がないか、適宜確認する必要がある。	65,330	69,343	6精査・検証	①特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金について、引き続き適正に管理していく必要があるため。有効な活用法について検討を要するため。 ②北関東防衛局の担当職員と密に連絡をとり、情勢の変化に速やかに対応できるようにする。基金の適正な運用について精査する。	69,345
7	一般	2	1	2	効率的で健全な行財政運営の推進	人事管理に要する経費	総務課			①採用・昇任試験の実施の他、人員の相談・管理・フォロー等に関する事務を行う。 ②戦略的な採用試験を実施していく必要がある。	64,688	15,001	6精査・検証	①採用試験で、質の高い人材を継続的に採用していくためには、さらなる検証・改善が必要なため。 ②引き続き戦略的な採用試験の検証・実施、また、定員の適正管理のため再任用制度の検証を行う。	24,847
8	一般	2	1	2	効率的で健全な行財政運営の推進	職員研修に要する経費	総務課		○	①人材育成基本方針に基づき全職員に対して、それぞれに求められる各種研修を実施し、能力開発を実現する。 ②改定した人材育成基本方針に基づいた研修計画の見直しとその計画を実施していく必要がある。	2,651	5,422	6精査・検証	①人材育成基本方針に基づき職員が必要な能力を身につけるため、研修・能力開発を実施する必要がある。 ②人材育成基本方針に基づき、人材育成を実現していくため、研修計画の見直しとその計画の実施を行う。	3,721

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
9	一般	2	1	2	効率的で健全な行政運営の推進	福利厚生に要する経費	総務課			①職員の定期健診等の実施、人間ドックや部活動の助成、地下休憩コーナーや屋上喫茶室の運営等の事務を行う。 ②職員の定期健診・人間ドック等の受診率向上・地下休憩コーナーや屋上喫茶室の運営を継続し、福利厚生を図る。	8,033	9,530	6精査・ 検証	①定期健診・人間ドック等の受診率は元年度94.1%、2年度95.6%となった。引き続き受診率の向上を図る必要がある。 ②引き続き職員の健康相談・定期健診・人間ドックの受診をより促進することで心身の健康保持増進を図る。	9,050
10	一般	2	1	2	効率的で健全な行政運営の推進	給与管理に要する経費	総務課			①職員の給与・手当・共済費の計算・支出・管理・調査・適正化に関する事務を行う。 ②人事院勧告・千葉県人事委員会勧告に基づき、財政状況・近隣市の状況を勘案した給与の適正化を図る。	2,318	2,485	6精査・ 検証	①システム利用で給与等の事務処理は迅速に行えており、今後も事務効率の向上及び人件費の適正化を図る。 ②人事院勧告・千葉県人事委員会勧告に基づき、財政状況・近隣市の状況を勘案した給与の適正化を行う。	2,685
11	一般	2	1	10	効率的で健全な行政運営の推進	情報推進に要する経費	総務課			①庁内行政事務処理において、情報システム及び情報通信システムを利活用することにより、事務の効率化、高度化、情報の共有化を行う。 ②システムのライフサイクルの適正実施と社会情勢の変化に対応し、安定した稼働を保持することが課題。	85,529	99,005	6精査・ 検証	①行政事務を行う上で、情報システム及び情報通信ネットワーク等のICTの利活用は必要不可欠であり、随時検証が必要である。 ②総務省セキュリティガイドラインに沿った情報セキュリティ対策を実施するため、関連機器の更新を行う。	92,919
12	一般	2	1	10	効率的で健全な行政運営の推進	オンライン業務に要する経費	総務課			①住民情報関連業務、地方税業務、国民健康保険事務等の基幹系業務について、安定稼働を図る。 ②基幹系業務システム等に係るサービス水準の維持、向上及び安定稼働が課題。	17,004	13,301	6精査・ 検証	①安定した基幹系業務システムの稼働が保持されるためには新しいシステム及び機器のサイジングや新しい技術の導入可否判断が必要である。 ②機器のリプレイスを実施し、安定稼働を保持する。	22,056

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
13	一般	2	1	8	世界と結びつく国際化の促進	多文化共生・国際化に要する経費	企画財政課			①外国人住民にも住みやすい環境作りや市民の国際化に資する取組を進めていくもの。 ②第二次多文化共生推進計画の計画期間が終了し、今後の多文化共生施策の具体的な方針を検討する必要がある。	1,701	1,818	6精査・ 検証	①外国人人口は新型コロナウイルスの影響により、一時的に横ばいとなっているが、引き続き多言語に係る取組を推進していく必要があるため。 ②多文化共生施策を効果的に行うため、外国人アンケートの実施を行い、アンケート結果を踏まえた指針を策定する。	1,835
14	一般	2	1	8	世界と結びつく国際化の促進	多文化共生推進センターの管理運営に要する経費	企画財政課	○		①多文化共生推進センターを拠点として、外国人市民等に学習機会の提供、情報発信、相談等を実施するもの。 ②認知度が低く、さらに新型コロナウイルスの影響により、窓口以外の相談方法を検討する必要がある。	4,783	3,396	6精査・ 検証	①多言語での相談体制や相談先の案内について整理し、拠点として定着させていく必要があるため。 ②翻訳機などの情報収集を行い庁内での連携を図るとともに、通訳・翻訳ボランティアを活用し、相談体制を充実させる。	4,287
15	一般	2	1	8	広域行政の推進	広域行政に要する経費	企画財政課			①近隣自治体と連携し、広域的な共通課題の解決に向けた取組や検討を行うもの。 ②広域的に取り組むことができる事業の調査や、実施によるメリットとデメリットを精査する必要がある。	107	0	6精査・ 検証	①今後も東葛広域行政連絡協議会などを通じて、広域連携について調査・検証を図る必要があるが、企画事務に要する経費と統合することにより、予算執行の効率化を図るため。 ②-	0
16	一般	13	2	4	効率的で健全な行財政運営の推進	ふるさと基金積立に要する経費	企画財政課			①地域活性化事業等への財源を計画的に確保するため、基金に積立を行うもの。 ②ふるさと基金を活用し、新たな地域活性化事業を展開する必要がある。	20,017	28	6精査・ 検証	①地域活性化事業等の財源を引き続き確保しておく必要があるため。 ②市制50周年記念事業等に活用するとともに、次年度に活用する事業の選定を行う。	4

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取り組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
17	一般	11	1	1	防災対策の強化	土木施設災害復旧に要する経費	企画財政課			①予期しない災害等により被災した市が管理する土木施設の復旧作業に伴う予算の確保等を行うもの。 ②今後30年以内に70%の発生確率とされている首都直下型地震など、常に災害に対する準備は必要である。	0	0	6精査・ 検証	①予期せぬ災害に対応するため確実に対応する必要がある。 ②対応が必要になった場合に、適切な対応を図る。	3
18	一般	12	1	1	効率的で健全な行財政運営の推進	借入金元金償還金に要する経費	企画財政課			①借入に伴う元金償還を行うもの。 ②市庁舎の免震改修等大規模事業で活用した地方債の償還がピークを迎えるため、公債費の財源確保が必要である。	3,089,809	3,275,328	6精査・ 検証	①地方債活用の必要性等について、常に検証する必要がある。 ②「地方債の総合的管理方針」等に基づき、公債費の増に対応する。	3,482,037
19	一般	12	1	2	効率的で健全な行財政運営の推進	借入金利子償還金に要する経費	企画財政課			①借入に伴う利子償還を行うもの。 ②市庁舎の免震改修等大規模事業で活用した地方債の償還がピークを迎えるため、公債費の財源確保が必要である。	193,494	170,895	6精査・ 検証	①地方債活用の必要性等について、常に検証する必要がある。 ②「地方債の総合的管理方針」等に基づき、公債費の増に対応する。	197,142
20	一般	8	4	4	上・下水道の整備	下水道事業会計繰出金	企画財政課			①公共下水道事業に際し、自主財源及び借入金等の不足分を賄い、公共下水道の普及促進を図る。 ②独立採算制で事業を実施しているため、繰出金に頼らない運営が必要である。	0	543,810	6精査・ 検証	①市民の生活環境や公衆衛生の向上を図るため、公共下水道の整備を計画的に進める必要がある。 ②建設費のコスト縮減と受益者負担金及び下水道使用料の徴収率向上により繰出金の抑制に努める。	480,000

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
21	一般	2	1	1	効率的で健全な行財政運営の推進	秘書事務に要する経費	秘書広報課			①市長、副市長の執務にあたっての秘書業務及び栄典・表彰に関する事務、市長会に関する調整等を行う。 ②秘書業務を正確かつ効率的に行う必要がある。市政功労者を確実に表彰するため、庁内に制度の周知を図る。	5,163	2,281	6精査・ 検証	①市民ニーズの多様化及び市民協働の活発化に対応するため、秘書事務の正確性をより向上させる必要がある。 ②複数でのチェック体制の徹底や業務知識の向上を図る。 市政功労表彰や50周年特別感謝状など表彰対象者の要件を確認し、的確に推薦事務を執り行う。	5,480
22	一般	2	1	3	地方分権と市民参加の推進	広報に要する経費	秘書広報課	○		①市民生活に必要な情報を提供し、市政への理解と協力を得るため広報紙を発行し、併せて市ホームページ等で行政情報を更新する。 ②広報：より多くの市民が閲読できる環境（配布・配置等）の整備 市ホームページ等：ウェブアクセシビリティの向上、情報発信の充実	24,324	24,162	6精査・ 検証	①市民への広く公平な行政情報の提供を通して、市民と行政との情報共有をさらに充実させる必要があるため。 ②広報：市制施行50周年記念号としての特色を出しつつ、広報紙をより読みやすく親しみを持てるものとする。 市ホームページ等：CMSの活用による多様な行政情報の提供と、ウェブアクセシビリティの維持・向上を進めていく。	27,558
23	一般	2	1	5	地方分権と市民参加の推進	契約事務に要する経費	契約管財課			①ちば電子調達システムを活用した入札・契約事務を行う。 ②入札・契約制度の透明性や公正な競争性が求められており、入札・契約事務の適正化・合理化が求められている。	6,810	4,444	6精査・ 検証	①ちば電子調達システムを活用し、入札・契約事務の適正化・合理化を促進していく必要があるため。 ②適正かつ円滑な入札・契約事務の実施に努める。	5,249
24	一般	2	1	5	効率的で健全な行財政運営の推進	工事検査に要する経費	契約管財課			①鎌ヶ谷市工事検査要領に基づき、工事検査を実施する。 ②公共工事の品質確保の推進のため、契約履行の確保の重要性が高まっている。	473	465	6精査・ 検証	①引き続き契約の履行が確保できているか確認するため。 ②工事の適正な履行と工事目的物の品質確保に努める。	486

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
25	一般	2	1	7	効率的で健全な行政運営の推進	庁舎管理に要する経費	契約管財課			①庁舎施設の適切な維持管理や主要設備に関する保守点検を行う。 ②施設や設備の老朽化が進行しており、市民利用に支障がないよう適宜維持管理を行う必要がある。	113,620	115,002	6精査・ 検証	①継続して施設や設備を良好に使用するため。 ②市民サービスの低下防止と来庁者の安全に配慮しつつ、快適に庁舎を利用できるよう努める。	120,097
26	一般	2	1	7	効率的で健全な行政運営の推進	庁用車管理に要する経費	契約管財課			①庁用車安全確保のため、適切な維持管理や車両に関する保守点検を行う。 ②老朽化した庁用車が増えているため、庁用車の運行が安全に行えるよう適宜維持管理を行う必要がある。	57,302	46,313	6精査・ 検証	①公用車更新基準に基づく、車両の長寿命化及び適正な車両管理を継続するため。 ②適正な日常点検により、車両の不具合、故障個所の早期発見に努める。	59,049
27	一般	2	1	7	効率的で健全な行政運営の推進	財産の取得等に要する経費	契約管財課			①普通財産土地の維持管理及び公売による土地の売り払いを行う。 ②土地の売り払いについては、買取要望者が現れないため、所有する普通財産用地が増加している。	1,478	4,614	6精査・ 検証	①普通財産用地の売り払い方法や土地の有効利用などの検討を行う必要があるため。 ②除草などを行い、適正な維持管理を行う。遊休土地については、売り払い方法など有効活用を図る手法について検討を行っていく。	1,350
28	一般	13	1	1	高等教育の充実	用地借上に要する経費	契約管財課			①鎌ヶ谷高等学校用地及び通学路用地について、地権者から借上げを行う。 ②相続発生時等において、市による買取を希望する地権者が多い。	1,877	1,869	6精査・ 検証	①市が地権者から買取を行うことが妥当であるか検証する必要があるため。 ②鎌ヶ谷高等学校の敷地及び通学路用地について、継続して鎌ヶ谷市が借り受けていく。	1,829

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
29	一般	2	1	7	効率的で健全な行財政運営の推進	市庁舎改修等事業	契約管財課	○	○	①市庁舎空調設備、非常用発電設備の老朽化に伴い、改修工事を行う。 ②市庁舎の通常業務を行いながら、業務に支障無いように工事を進める必要がある。	10,113	224,162	6精査・ 検証	①関係部署と調整を図った結果、工事が適正に着手できるか確認するため。 ②工事中における騒音や振動など来庁市民に支障とならないよう、関係部署との綿密な調整を図りながら工事を進めていく。	163,501
30	一般	2	1	7	効率的で健全な行財政運営の推進	庁用車更新事業	契約管財課	○	○	①庁用車の老朽化に伴い、使用年数の長いものや修理の多いものについて更新するもの。 ②使用年数や走行距離等を勘案し、的確に更新車両を決定して行く必要がある。	5,384	20,385	6精査・ 検証	①庁用車の更新基準に照らし合わせながら、更新車両が適正か確認するため。 ②使用年数や走行距離だけでなく、修理状況等も勘案しながら更新車両を決定していく必要がある。	0
31	一般	2	2	1	効率的で健全な行財政運営の推進	市税の賦課等に要する経費	課税課			①税務の研究や他市との情報交換を行い、変化する税制に対応できるように改善を行っていく。 ②電子化の進展により、実務形態が大きく変化していることから、さらなる工夫や改善が必要である。	11,567	12,509	6精査・ 検証	①税務行政について調査研究を行い、複雑化する税制度に対して対処する必要があるため。 ②他市との積極的な意見交換や各種研究会に参加し、職員の税務知識の向上を図る。	12,904
32	一般	2	2	2	効率的で健全な行財政運営の推進	市民税課税事務に要する経費	課税課			①地方税法や市税条例に基づき、納税義務者にとって公平公正な税負担とするため適正な課税を実施する。 ②正確かつ効率的・効果的な実施のために今後も推進していく必要がある。	51,562	53,334	6精査・ 検証	①税制改正など、社会情勢の変化に留意し、常に見直しを検討し、公平性を保っていく必要があるため。 ②申告受付から納税通知書発送時までの間に、事務が集中するため、臨時職員等を活用し事務の効率化を図る。	53,028

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
33	一般	2	2	2	効率的で健全な行財政運営の推進	諸税課税事務に要する経費	課税課			①車両登録・廃車等行い、軽自動車税を賦課する。法人の登録等を行い、申告に基づき法人市民税を賦課する。 ②転出、再転入等の異動が多いため、納税義務者の適正な把握をする。法人の実態把握、申告の指導をすすめていく。	9,266	9,461	6精査・ 検証	①関係機関、各市町村との連携を密にし、円滑な税務運営により適正な課税をする必要があるため。 ②課税客体を適正に把握し、公平・公正な課税に努めていく。	9,590
34	一般	2	2	2	効率的で健全な行財政運営の推進	固定資産税課税事務に要する経費	課税課			①登記情報、各課からの情報提供、システム等を活用し、客体の把握、調査、評価を行い、義務者に対して賦課する。 ②評価の均一化のために職員間の情報交換、技術均衡を図り、公平かつ効率的な調査、評価事務を進める。	55,042	31,144	6精査・ 検証	①効率的に適正、公平な賦課を行っていくために、システムの改善を行い、一層業務を効率的に進める必要がある。 ②評価の精度向上のための情報の交換、共有化。地図情報システム、電算システムの習熟や改善を図る。	31,268
35	一般	2	2	2	効率的で健全な行財政運営の推進	税務地図情報システムに要する経費	課税課			①航空写真、地図、課税台帳等と関連する各種データを加工・管理し表示するシステムにより、固定資産を評価する。 ②地図情報の正確性の維持、及びシステム改善の必要性について検討していく。	23,892	23,249	6精査・ 検証	①土地分合筆による加筆・修正、新築・滅失家屋情報等の更新をし、不突合・誤り・変更等確認技術の向上を図る。 ②引き続き固定資産の異動によるシステムの更新を行い、正確性を維持することで、適正な課税に努めていく。	24,148
36	一般	2	2	2	効率的で健全な行財政運営の推進	徴収事務に要する経費	収税課			①市税の徴収に必要な収納管理、期限内納付推進を行う。 ②口座振替利用の促進、納税推進のPR強化及び新しい収納方法の整備。	109,658	104,782	6精査・ 検証	①モバイルレジ収納に加えLINE Pay収納を実施し、納期限内納付を推進していく必要があるため。 ②納期限内納付の推進のため新たな収納方法の拡充及びPR方法を検討する。	91,685

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
37	一般	2	3	1	効率的で健全な行政運営の推進	戸籍住民基本台帳事務に要する経費	市民課			①戸籍の各種届出の受理及び管理、転入等の異動届に基づいた帳簿の作成及び整備、印鑑登録申請受理及び証明書発行。 ②正確な事務処理を行い、質の高い公証内容を確保する。	101,683	141,729	6精査・ 検証	①法定受託事務及び市の責務として行う事務であることから、より正確な事務を精査・検証する必要がある。 ②これまでの事務水準は維持しつつ、事務処理の正確性と迅速性を向上させる。	153,757
38	一般	2	3	1	良好な住宅の整備	住居表示事務に要する経費	市民課			①建物等新築届及び住居番号の変更等の届出に基づき、住居表示を付番し、住居表示台帳図を作成、閲覧に供する。 ②正確な事務処理を行い、利用者の利便を図る。	102	79	6精査・ 検証	①法律に基づき行う事務であることから、より正確な事務を精査・検証する必要がある。 ②これまでの事務水準は維持しつつ、事務処理の正確性と迅速性を向上させる。	101
39	一般	2	3	1	効率的で健全な行政運営の推進	旅券事務に要する経費	市民課	○		①鎌ヶ谷市民だけでなく、県内在住者も含め、旅券の申請受理、交付を行う。 ②旅券申請が身近な市役所で行えるようになったが、今後オンライン申請の導入等により、さらに市民の利便性向上を図る。	79,952	6,105	6精査・ 検証	①国のデジタル化によりオンライン申請の導入や、申請時の出頭回数の削減などが予定されていることから、さらに利便性向上が可能となる。 ②オンライン申請も含め、より市民が旅券を申請しやすい環境を検証するとともに、多くの申請があった場合も事務処理の正確性を保ち、不正取得などがないように事例研究を行い、職員の受付・交付スキルを更に向上させる。	54,373
40	一般	3	1	1	安心して暮らせる社会保障の充実	国民健康保険特別会計繰出金	保険年金課			①国民健康保険法第72条の3等の規定により、一般会計から国保特別会計に繰出金を支出する。 ②決算補填等目的の法定外繰入金は無かったが、被保険者数減少等の影響による歳入確保が課題となる。	653,440	621,513	6精査・ 検証	①決算補填等目的の法定外繰入金が生じないよう随時、検証していく必要がある。 ②今後も国民健康保険法に従い事務を進め、国民健康保険料の徴収努力を続けていく。	685,997

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
41	一般	3	1	6	安心して暮らせる 社会保障の 充実	後期高齢者医療費負担金 に要する経費	保険年金課		○	①市は自己負担分を除く医療費のうち、法定負担分12分の1を、後期高齢者医療の運営を行う広域連合へ支払う。 ②被保険者の増加により市負担金も増加しており、負担金額算定の基礎となる医療給付費の増加が課題となる。	902,815	961,300	6精査・ 検証	①法定の負担金であるが、医療給付費の適正化に向け、随時、検証していく必要がある。 ②被保険者が安心して医療を受けられるよう、市の法定負担分12分の1を後期高齢者医療の運営を行う広域連合へ支払う。	1,007,560
42	一般	3	1	6	安心して暮らせる 社会保障の 充実	後期高齢者医療事務費負担金に要する経費	保険年金課		○	①千葉県後期高齢者医療広域連合規約に基づき、制度の運営費として市町村負担金を納付する。 ②被保険者の増加に伴い、市負担金が増加している。	39,719	38,097	6精査・ 検証	①規約に基づく負担金であるが、運営費については随時、検証していく必要がある。 ②制度の安定的運営のため、広域連合規約に基づき、均等割・市の人口割・市の後期高齢者人口割分の負担金を支払う。	45,313
43	一般	3	1	6	安心して暮らせる 社会保障の 充実	後期高齢者医療特別会計繰出金	保険年金課			①低所得者への保険料軽減分を補填する保険基盤安定負担金や事務費を後期高齢者医療特別会計へ繰り出す。 ②低所得の後期高齢者の増加に伴い、市負担金が増加している。	219,693	250,530	6精査・ 検証	①法定の繰出金であるが、事務費については随時、検証していく必要がある。 ②保険基盤安定負担金については、軽減措置の基礎となる被保険者所得について、よりの確な把握に努める。	268,977
44	一般	3	1	7	安心して暮らせる 社会保障の 充実	国民年金事務に要する経費	保険年金課			①国民年金被保険者の資格異動処理事務、老齢基礎年金・障害基礎年金等の裁定請求事務、保険料免除申請事務及び相談事務等の法定受託事務を行う。 ②市に提出される加入届や免除申請等について、いかに正確かつ効率的に処理できるかが課題である。	8,295	9,573	6精査・ 検証	①法定受託事務のため、業務手法等について精査・検証の上、継続することが必要なため。 ②国民年金の各種手続きに関して、迅速かつ正確に対応する。日本年金機構と連携し、窓口における年金相談の充実を図る。	10,270

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
45	一般	4	1	3	環境衛生の充実	道路の安全衛生管理に要する経費	クリーン推進課			①道路上の小動物の死体処理、市民による側溝清掃で発生した汚泥処理等を委託により実施するもの。 ②市内のほぼ全域で、定期的に小動物の死体が発生している。また、市民による側溝清掃も各地で定期的に行われているため、速やかな回収が必要となる。	5,861	5,932	6精査・ 検証	①道路上の小動物や残土が速やかに回収されないことは、環境衛生上好ましくないため事業について精査・検証のうえ継続する。 ②小動物の死体や側溝清掃の残土の回収依頼に、速やかに対応できるよう、委託業者との連携を図る。	5,889
46	一般	4	2	1	循環型社会の構築	清掃事務に要する経費	クリーン推進課			①廃棄物の出し方、分別などについて、電話や窓口における相談やその他廃棄物処理に関する事務、苦情処理等を行う。 ②窓口や電話による苦情、相談の件数が非常に多いため、正職員だけでは対応が困難である。	54,958	5,916	6精査・ 検証	①電話や窓口対応が日常的に多いため、業務に精通した会計年度任用職員による対応を継続する必要がある。 ②市民への指導内容等について統一を図るため、正規職員・会計年度任用職員間で常に情報共有を図る。	6,464
47	一般	4	2	1	循環型社会の構築	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費（周辺整備等）	クリーン推進課	○		①廃棄物処理施設周辺の住民に対する環境整備を目的として、還元施設の維持管理や周辺環境の改善に必要な経費を負担する。 ②廃棄物処理施設周辺整備については、構成市等との調整を図りながら着実に進めていく必要がある。	144,563	141,671	6精査・ 検証	①運営の効率化について、たえず検証していくため。 ②廃棄物処理施設周辺の環境整備に係る協定の履行について、進捗状況を点検し組合及び構成市等と協議を進める。	155,074
48	一般	4	2	1	環境保全の促進	廃棄物処理施設周辺整備事業	クリーン推進課	○	○	①柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合が定める廃棄物処理施設周辺整備基本計画及び鎌ヶ谷市との市境にある柏市道の整備に対する周辺整備事業の実施に必要な経費を負担する。 ②事業の推進にあたっては、実施計画に基づき着実な進捗が求められているため年度間の調整が必要となる。	11,272	29,122	6精査・ 検証	①補助制度の活用など、効率的な実施を検討していく必要がある。 ②廃棄物処理施設周辺整備実施計画に基づき、引き続き構成市として組合に協力する。	7,459

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
49	一般	4	2	2	環境保全の促進	廃棄物処理事務に要する経費	クリーン推進課			①ごみゼロ運動などの事業を主催する環境美化対策推進協議会への補助金の支出や、ごみの出し方パンフの印刷などを行う。 ②ごみ集積所は年々増加しており、集積所に設置するプレートや防鳥ネットなどの消耗品の調達が必要である。	6,474	13,186	6精査・ 検証	①増えていくごみ集積所について、適正な管理指導を行うため、精査・検証のうえ継続する必要がある。 ②ごみステーション管理事務の効率的な運用を確立する。	4,874
50	一般	4	2	2	循環型社会の構築	ごみ減量業務に要する経費	クリーン推進課	○		①有価物回収運動奨励金や生ごみ処理容器等購入費補助金等の支払いを行う。 ②有価物の回収量、買い物袋の交換件数及び生ごみ処理容器等の補助件数について、全体的に減少傾向にある。また、買い物袋持参推進運動は、令和元年度をもって廃止となった。	10,217	10,244	6精査・ 検証	①市民に直接働きかけることでごみの減量化につながる施策であるため、今後もPR活動等を行う必要がある。 ②ごみアプリ等を活用し、さらに効率的効果的にPRを行う。	10,668
51	一般	4	2	2	循環型社会の構築	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費（ごみ処理等）	クリーン推進課	○		①構成団体の地区内（柏市沼南地区・鎌ヶ谷市全域）で排出されたごみを適正処理するために建設された施設の建設施設償還金及び施設運転管理等の経費を負担する。 ②施設の老朽化による維持管理費の増加が見込まれる。	1,237,669	1,241,933	6精査・ 検証	①老朽化した施設の安定稼働を図るための的確な維持管理、運営を行うとともに延命化に伴う調整等を進める必要があるため。 ②組合、構成市と共にクリーンセンターしらさぎの運営が円滑に進むよう今後も更なる協議・調整を進める。	1,248,590
52	一般	4	2	2	循環型社会の構築	旧クリーンセンター管理に要する経費	クリーン推進課			①休止中である鎌ヶ谷市クリーンセンターの維持管理を適正に行い、周辺環境や安全を確保する。 ②施設の保全と安全の確保が必要とされている。	431	707	6精査・ 検証	①効率的な管理について、たえず検証していくため。 ②施設の保全と安全の確保をしつつ効率的な管理を検討する。	226

鎌ケ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
53	一般	4	2	2	循環型社会の構築	最終処分場に要する経費	クリーン推進課			①埋立が終了した鎌ケ谷市一般廃棄物最終処分場を適正に維持管理し周辺環境及び地下水等の水質を保全する。 ②埋立終了から15年以上経過していることから、廃止に向けて調査研究することが求められている。	5,200	6,805	6精査・検証	①当面、管理が必要となるが、埋立終了から15年以上経過しており、廃止に向けて各種データを収集していく。 ②適正な維持管理を行い安全を確保しながら廃止に向けた各種データの収集を継続する。	4,401
54	一般	4	2	2	循環型社会の構築	クリーンセンターしらさぎ長寿命化対策事業	クリーン推進課	○	○	①柏・白井・鎌ケ谷環境衛生組合が実施する「施設長寿命化総合計画」に基づくクリーンセンターしらさぎの長寿命化対策事業に係る経費を負担する。 ②今後も長期にわたって安定的な稼働できるよう必要な修繕計画を検討していく。	0	4,260	6精査・検証	①今後もその他の設備等の老朽化は進行していくため。 ②長寿命化工事が開始されたが、工事が完了（R4年度）するまで今後も組合、構成市と共に改修工事が円滑に進むよう協議・調整を進める。	40,011
55	一般	4	2	2	循環型社会の構築	ふれあい収集事業	クリーン推進課	○	○	①自らごみを出すことが困難な高齢者や障がい者に対して、ごみの戸別収集となるふれあい収集事業を実施することに伴い、柏・白井・鎌ケ谷環境衛生組合に係る経費等を負担する。 ②事業を開始したばかりであり、今後も一層の本事業の周知啓発を図る。	0	7,009	6精査・検証	①ごみ出しが困難な方に対して、戸別収集を行うことは、負担や不安の軽減につながるものである。 ②必要とされる方に事業案内が伝わるような効果的な啓発を実施する。	9,769
56	一般	4	2	3	環境衛生の充実	し尿処理事務に要する経費	クリーン推進課	○		①し尿収集運搬及びし尿処理手数料徴収を行う。また水質汚濁を防止するため合併浄化槽の設置を補助する。 ②今後の先行きは不透明であり汲取り便槽及び単独浄化槽から合併浄化槽への転換の件数が伸び悩むことが予想される。	93,333	90,733	6精査・検証	①合併浄化槽設置補助事業をより効果的な補助制度とするため、制度の周知等について更なる精査検証を行う。 ②汲取り便槽及び浄化槽の転換数の増加を図るため、対象者に対して更なるPR活動等を行い当該制度の利用促進を図る。	94,325

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
57	一般	4	2	3	環境衛生の充実	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費（し尿処理等）	クリーン推進課		○	①構成団体（柏市沼南地区・白井市・鎌ヶ谷市）の地区内で排出されたし尿、浄化槽汚泥を適正処理するために建設された施設の維持管理等の経費を負担する。 ②今後も施設の老朽化による維持管理費の増加が見込まれる。	211,795	224,153	6精査・ 検証	①脱水汚泥焼却炉等、各設備の老朽化が進んでいるため必要な修繕計画を検討していく。 ②アクアセンターあじさいの修繕計画について、環境衛生組合及び構成市との調整・協議を引き続き行っていく。	187,624
58	一般	4	1	1	環境衛生の充実	狂犬病予防等に要する経費	環境課		○	①狂犬病による被害を防止するため、犬の登録及び予防注射（集合注射）を実施する。登録や予防注射済みの所有者に鑑札及び注射済証を交付する。集合注射が行えなかった場合には、動物病院で予防注射を行った後に、窓口で鑑札及び注射済証の交付を行う。また、動物愛護の観点から「人」と「動物」との共生社会を目指し、「飼い主のいない猫」による生活環境への影響を最小限に抑えるため、不妊去勢手術を行い、「飼い主のいない猫」の増加抑制を図る。 ②ここ数年の狂犬病予防注射の接種率の伸び悩み（73%台）を解消する必要がある。また、「飼い主のいない猫」の人への生活被害が寄せられている。	4,094	3,966	6精査・ 検証	①狂犬病予防法により、市に義務付けられた業務であるため、未接種犬の飼い主への督促を今後も継続していく必要がある。飼い主のいない猫による糞・尿被害や鳴き声など市民からの苦情が多くなっていることから、猫の個体数の増加を抑制するため、今後も継続していく必要がある。 ②千葉県獣医師会から動物病院での注射済票の交付についての提言があった。実施した場合、飼い主の負担軽減となるが契約締結や費用負担等の問題がある。昨年度に調査した県内34市の取り組み状況を検証し実施可能か検討する。「飼い主のいない猫不妊・去勢助成事業」については、事業開始から8年が経過することから、交付決定の期間や頭数等、事業の在り方について検討する。	4,687
59	一般	4	1	3	環境保全の促進	生活排水対策に要する経費	環境課		○	①水質を保全するため、水質調査や浄化対策を行う。 ②更なる水質改善を図っていく必要がある。	2,378	4,027	6精査・ 検証	①手賀沼、印旛沼、真間川流域の最上流部に位置しているため、水質調査の継続実施・監視に取り組む必要がある。 ②水質改善を図るため、水質調査や水質浄化の啓発活動を行う。	2,602
60	一般	4	1	3	環境衛生の充実	四市複合事務組合に要する経費	環境課			①斎場事業の運営にかかる分賦金として、管理運営費と施設整備費を支出している。 ②馬込斎場の老朽化に伴い、令和5年3月末まで大規模改修工事を実施している。	70,290	93,966	6精査・ 検証	①斎場利用状況の将来予測等により、斎場事業の総合的な検討を行っていくため。 ②本経費は四市複合事務組合へ支払う負担金額である。令和元年10月に第2斎場が開業し管理運営費負担額が増加したため、適正な管理運営が行われているか確認を行う必要がある。	99,965

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証(業務手法等について精査・検証の上、継続する)」:340事業															
61	一般	4	1	3	環境衛生の充実	害虫駆除に要する経費	環境課			①民有地にできたスズメバチの巣について、人的被害が及ばないよう、委託業者に駆除の依頼を行う。 ②気候変動や生活環境の変化などにより、今後、スズメバチの巣の駆除について、市民からの相談や駆除要請が増加する可能性がある。	675	386	6精査・ 検証	①地球温暖化により、外来生物(害虫)が生息しやすい生態系になりつつあり、またその外来生物が原因で市民の安全を脅かす生活環境になりつつあるので、市民の安全・安心の観点からも、引き続き人の生命の危険を及ぼすスズメバチについては駆除を行う必要がある。 ②近年デング熱を媒介するヒトスジシマカや、ヒアリ、アマガクゲ等新たな外来害虫の生存が次々に確認され、今後も増加傾向が予想されるため、行政が駆除すべき害虫の選別や実施方法等の精査検証を行う必要がある。	636
62	一般	4	1	3	環境衛生の充実	公衆浴場衛生対策に要する経費	環境課			①入浴施設の衛生措置基準の遵守と公衆衛生の向上や利用促進のため衛生対策を助成する。 ○薬剤等の購入費に対し奨励金として補助を行う。 ○設備改善事業に対し要した費用の1/2の補助を行う。 ○「ふれあいお風呂の日」(毎月第2・4土曜日)に、市内在住の小学生が無料で入浴できる市内の公衆浴場に対し補助を行う。 ②家庭風呂の普及により、公衆浴場の利用者が減少している。	611	281	6精査・ 検証	①公衆浴場の確保のための特別措置法により、自治体は公衆浴場の利用の機会を確保に努めなければならないと義務付けられており、現在の浴場施設の老朽化している現状を鑑み、その改善と公衆衛生を確保するため、今後も公衆浴場を支援する必要がある。 ②公衆浴場を知らない世代に対して、触れ合いの場を提供(ふれあいお風呂の日事業)し、公衆浴場の存在意義と利用者の増加を図る。	476
63	一般	4	1	3	環境保全の促進	手賀沼・印旛沼等水質保全に要する経費	環境課			①手賀沼水環境保全協議会と印旛沼水質保全協議会で行う水質改善事業に係る運営費を負担し、湖沼の水質改善に取り組む。 ②協議会の運営並び事業の一部に参画しているため、業務運営並びに運営費の効果的な活用に努める必要がある。	1,017	1,056	6精査・ 検証	①水質改善の啓発活動や協議会の構成市として当会の効果的な運営を注視していく必要がある。 ②協議会構成市として、事業の効果の検証並びに提案等を行う。	1,166
64	一般	4	1	3	環境保全の促進	環境保全の啓発に要する経費	環境課			①地球温暖化対策や生物多様性等の環境保全を啓発・推進するための環境講座や啓発イベント、補助事業等を実施する。 ②環境保全に関心の薄い層に対し、自らの生活において環境に配慮した行動の実践を促す必要がある。	10,225	10,057	6精査・ 検証	①効果的に市民に対する環境保全の意識の醸成を図る必要があるため、さらに多くの主体と協働で事業を進めていく。 ②環境保全団体や市民、学校、事業者、庁内他課など、より多くの主体と連携し事業を実施していく。また各種講座やイベント開催等のPRを図っていく。	10,691

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
65	一般	4	1	3	環境保全の促進	大気汚染・騒音・振動防止対策の推進に要する経費	環境課	○		①国が示す環境基準に達しているか、毎年下総航空基地や自動車騒音常時監視業務測定等を実施し、大気・騒音・振動等に係る評価・指導・改善要求を行う。 ②測定結果の活用方法について検討する必要がある。	2,551	2,453	6精査・ 検証	①法令等により、市に義務付けられた業務であるため、下総航空基地や主要幹線道路による公害状況を今後も長期にわたって測定し、結果を注視していく必要がある。 ②下総航空基地の騒音実態調査や主要幹線道路の自動車騒音監視業務を実施する。	2,535
66	一般	4	1	3	環境保全の促進	地下水汚染防止対策の推進に要する経費	環境課			①揮発性有機化合物（トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1・1・1-トリクロロエタン、四塩化炭素）による地下水汚染の実態を把握するため、定期調査し地下水汚染状況のモニタリングを実施する。 ②汚染解消には長期間を要し、またその地下水汚染状況調査結果には、環境基準を達成していない箇所が未だにある。	66	92	6精査・ 検証	①汚染状況に係る調査結果を長期にわたって注視していく必要がある。 ②長期間に亘っての地下水汚染状況を把握する必要があるため、今後もモニタリングを継続する。昨年に実施した粟野地区の地下水汚染調査で環境基準を超過した。令和4年度から県補助金を活用し周辺調査及び飲料指導の実施に向け調整する。（調査対象者、業者）	106
67	一般	4	1	3	環境保全の促進	放射線対策に要する経費	環境課			①市民の不安を解消するため、食品等の放射性物質の簡易測定検査及び、空間放射線量の測定を行う。 ②放射性物質の半減期は、30年と科学的にも立証されているため、長期にわたるモニタリングや、偶発的に放射線量が局所的に高くなるホットスポットの解消も必要になる。	1,470	1,615	6精査・ 検証	①放射線に係る市民への安全・安心を確保するため、モニタリング中心の放射線対策業務を引き続き行い、その結果を注視する必要がある。 ②除去土壌の処理方法について検討する。	1,715
68	一般	4	1	3	上・下水道の整備	水道の衛生対策に要する経費	環境課			①平成25年度より保健所から権限移譲された事務（専用水道、簡易専用水道、小規模専用水道、小規模簡易専用水道）を実施する。 ②専門知識を有する職員の確保・育成が必要である。	2,189	2,653	6精査・ 検証	①法令等により、市に義務付けられた業務であるため、今後もより効率的な体制で事業を継続していく。 ②引き続き、事務（専用水道及び簡易専用水道）の習熟を図る。	2,900

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
69	一般	6	1	2	都市農業の育成	農業総務事務に要する経費	農業振興課			①主に、消耗品費、報酬（会計年度任用職員）及び放射性物質検査等に係る費用である。 ②震災から年月が経過しており、放射性物質検査継続の有無について検証が必要である。	3,920	1,879	6精査・ 検証	①市が行う農産物の放射性物質スクリーニング検査は、県と連携体制が図られており、市が出荷自粛要請を行うことから、その結果を常に注視する必要があるため。 ②安心・安全な農産物の提供にあたり、引き続き検査対象の品目数を30品目として、事業を実施する。	1,954
70	一般	6	1	3	都市農業の育成	農業振興資金融資等に要する経費	農業振興課			①農協と覚書を取り交わし預託する。その預託金を原資として農業者に資金貸付を行い、利子の一部を市が負担する。 ②農業経営の安定化及び振興を図る必要がある。	25,534	25,548	6精査・ 検証	①農業経営の安定等が図られるため。融資制度の効果的な運用を精査・検証する必要があるため。 ②更なる利用促進に向け、利子補給率、融資範囲について、定期的に精査、検証を行う。	25,745
71	一般	6	1	3	都市農業の育成	市民農園に要する経費	農業振興課		○	①市街化区域内にある農地を借り受け、市民に農園の貸付を行う。 ②未貸し出しの箇所があるため、次年度に置いては全区域の貸付を目指す。	2,794	2,147	6精査・ 検証	①環境整備を行って利用者の利便性を高めていく必要があるため。 ②空き区画の解消策、南初富市民農園の代替地の確保に加え、引き続き環境整備等に取り組み、利用者の利便性の向上を図る。	1,648
72	一般	6	1	3	都市農業の育成	鎌ヶ谷農産物ブランド育成に要する経費	農業振興課			①市内産農産物の販路拡大及び安定供給、PRを図る。 ②鎌ヶ谷産の農産物の高付加価値化の推進が必要である。	4,679	5,503	6精査・ 検証	①市のマスコットキャラクターかまたんを活用した更なる農産物のPRを検討する必要があるため。 ②かまたんを活用した農産物のPRIに努めるとともに、農産物ブランド認定農家の加入を促進する。	5,998

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
73	一般	6	1	3	都市農業の育成	援農ボランティア推進に要する経費	農業振興課			①援農ボランティア養成講座を実施して、ボランティアを育成・派遣する。 ②援農ボランティアが不足している。	200	250	6精査・ 検証	①人員不足傾向の改革・改善対策を検討する必要があるため。 ②ボランティアの活用を見据え、受け入れを希望する農家の講座への参加を促す。	250
74	一般	6	1	3	都市農業の育成	農業振興対策事業に要する経費	農業振興課			①農業経営の安定化を図るべく、補助金等の支援を行う。 ②農業経営の安定的な発展が必要である。	13,768	49,206	6精査・ 検証	①営農環境が変化していく中で、補助金の交付基準等は定期的に検証をする必要があるため。 ②引き続き、農業関係団体の安定的な発展のため、補助金を交付する。	13,225
75	一般	6	1	3	都市農業の育成	農業関係者等との連携に要する経費	農業振興課			①農業行政全般に係る各種事業の実施案内等の周知徹底と、基本方針の決定を図るための委員報酬。 ②農業者や農業団体との緊密な相互連携体制の維持・拡充が必要である。	182	172	6精査・ 検証	①農業者に有益な情報を提供する必要があるため。 ②農業経営体の発展の観点から、相互連携体制の拡充、農業者にとって有益な情報の周知を積極的に行う。	177
76	一般	6	1	3	都市農業の育成	農業関係団体との協力事業に要する経費	農業振興課			①農業経営体の育成、健全な運営のために、各農業団体へ負担金を支払う。 ②各農業関係団体の安定的な発展を図る必要がある。	1,356	1,356	6精査・ 検証	①負担金額の拡充を含め精査を行う必要があるため。 ②農業者関係団体の円滑な事業推進を図る。	1,549

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
77	一般	6	1	3	都市農業の育成	果樹剪定枝リサイクル事業	農業振興課	○	○	①果樹剪定枝等の回収を行い、剪定枝を原料とした堆肥を生産する。 ②堆肥保管量が年々増加しているため、保管スペースの確保が必要。	10,535	10,553	6精査・ 検証	①今後も引き続き精査・検証等を行い、剪定枝等リサイクル事業を推進する必要があるため。 ②糞尿吸着材としての活用について、引き続き精査・検討を行っていく。	9,753
78	一般	6	1	3	都市農業の育成	インターネット梨販売事業	農業振興課	○	○	①全国に販路拡大をし、梨のインターネット販売を行う梨農家に対して、補助金を交付する。またPR等を継続して行う。 ②事業者が自立して取り組むための体制を構築する必要がある。	4,215	3,383	6精査・ 検証	①令和3年度以降、事業者の自立を視野に、インターネット販売による販売品種等にかかる精査・検証を図る必要があるため。 ②自走に向けて補助金が段階的に減少していくことから安定した販売方針を構築する必要がある。	1,200
79	一般	6	1	4	都市農業の育成	畜産振興に要する経費	農業振興課			①鎌ヶ谷市家畜防疫協会等に対して、補助金等の支援を行う。 ②各種伝染病の発生の防止と家畜防疫体制の強化が必要である。	293	327	6精査・ 検証	①各種伝染病の発生の防止と家畜防疫体制の確立のため。 ②継続して家畜の健康管理や防疫体制を整えるため負担金を支払う。	330
80	一般	6	1	5	都市農業の育成	農地事務に要する経費	農業振興課			①県営手賀沼土地改良施設の維持管理及び印旛沼流域の土地改良施設の維持管理費等に係る負担金を支払う。 ②排水機場の施設維持管理は、農地の湛水被害軽減のために継続していくことが必要である。	1,372	1,021	6精査・ 検証	①土地改良施設の維持管理事業の効果的な方策を検討する必要があるため。 ②引き続き業務内容を精査し、本市の負担割合に応じた事業費を支払う。	1,277

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 〔千円〕	2年度 決算額 〔千円〕	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 〔千円〕
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
81	一般	13	2	6	環境保全の促進	森林環境譲与税基金積立に要する経費	農業振興課			①国内における森林の維持や管理、森林資源の活用促進を目的としている。 ②現状森林クラウドへの利用のみになっており、今後公共施設の木材利用など、適切な用途の拡大が必要になる。	4,168	8,858	6精査・ 検証	①引き続き精査・検証を行い、事業の推進をしていく必要があるため。 ②公共施設の木材利用を中心とした有益な活用に関し、財政担当と協力して庁内周知等に取り組む。	9,001
82	一般	5	1	1	活力ある工業の育成	雇用安定事務に要する経費	商工振興課	○		①中小企業退職金共済掛金補助金や無料職業紹介事業及び就職支援セミナー（子育てお母さん再就職支援セミナーを含む）等の開催により雇用の安定化を図る。 ②無料職業紹介所に係る相談体制を充実させていく必要がある。	3,580	4,056	6精査・ 検証	①新型コロナウイルス感染症の影響もあることから、今まで以上に市内の中小企業で働く従業員の福祉の向上及び就労希望者の要望に応えられるよう、求人求職の相談・紹介をし、雇用の安定化を引き続き図っていく必要があるため。 ②他市と協力の上、再就職支援セミナーを行っていく。また、無料職業紹介所で積極的に求人紹介を行っていく。就職者の増加を図る。特に来所が多い高齢者に対しては、千葉県労働局の高齢者雇用の専門窓口の紹介を含め、就職者の増加に繋げるための情報提供を行う。	4,280
83	一般	7	1	2	魅力ある商業の育成	商工業振興に要する経費	商工振興課	○		①市内に存在する企業の大半を占める中小企業や経済活動を行う団体に対して、補助金の交付やイベントの共同事業などで支援を行う。 ②電気料金の上昇などにより、各商店会で保有する共同施設（街路灯）の維持管理が困難となっている。固定費の支払い増が、商店会運営の圧迫に繋がっている。また事業承継に併せて商店会組織の後継者不足の解消を図る必要がある。	22,511	19,286	6精査・ 検証	①「場所的支援」「人的支援」以外の支援について、補助金交付事務の中で検討し、より商工業振興団体の現状に則した支援を可能にする。 ②新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、商店会もニューノーマルの対応が急務となっている。地元での消費が見直されている昨今、近隣住民が安心して消費活動ができるような取り組みに対しては柔軟な対応を行う。	21,882
84	一般	7	1	2	活力ある工業の育成	中小企業資金融資等に要する経費	商工振興課	○		①中小企業に対する資金融資や融資の利子に対する利子補給など、中小企業支援を行う。 ②新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、外出自粛や消費の停滞が起り、中小企業の経営状況が悪化している。	96,752	465,616	6精査・ 検証	①中小企業の経営状況は未だ改善されず、引き続き中小企業支援を行う必要があるため。 ②中小企業が資金調達をしやすくするため、利子補給金の拡充を行い、信用保証料の補給を検討する。	105,001

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
85	一般	7	1	2	活力ある工業の育成	企業誘致基本計画推進事業	商工振興課	○	○	①企業誘致基本計画、企業誘致促進条例及び施行規則に基づき、プロジェクトマネージャーを活用した企業・地権者訪問などを実施するとともに、企業立地奨励金等を活用し、企業誘致の促進を図る。 ②企業の市内への進出意欲を高め、その後押しとなるよう、マッチングシステムを活用し、用地を確保する必要がある。また、インフラ整備や用途変更など、企業誘致のためには、ハード面とソフト面の両輪の施策で取り組んでいく必要がある。また、千葉県とは企業誘致に係る情報提供に加え、千葉県で運用している「千葉県の工業系用地」の活用を踏まえ、生産緑地の解除に伴う民間の土地を含む土地の掘り起こしが必要となる。	2,485	3,372	6精査・ 検証	①企業誘致は地域経済の活性化及び市の財政基盤の強化に繋がることから、引き続きプロジェクトマネージャーを積極的に活用し、本事業を継続していく必要があるため。 ②担当者情報共有会議による庁内連携強化に加え、金融機関との更なる連携強化を行っていく。	5,025
86	一般	7	1	2	魅力ある商業の育成	空き店舗活用事業	商工振興課	○	○	①賑わいの創出を図るため、商店会の空き店舗を活用し、出店する人に対し、店舗改装費等の総額2分の1（上限100万円）を補助する。 ②依然として、市内には多くの空き店舗があり、空き店舗の解消に向け取り組んでいくほか、本事業が賑わいの創出に繋がっているか検証する必要がある。	1,000	2,539	6精査・ 検証	①商店街の空き店舗を活用し、集客に役立つ施設及び店舗の開店など、賑わいの創出を図っていく必要があるため。 ②前年度と同様に、本補助金の活用増を計る。また、地域で活動する事業実施主体との連携を検討し、地域の賑わいの創出を目指す。	3,000
87	一般	7	1	2	活力ある工業の育成	創業支援事業	商工振興課	○	○	①民間事業者による業務委託し、創業支援セミナーを開催する。 ②今後は創業希望者の掘り起こしに加えて、創業機運の醸成（若年層に対するアプローチ）が必要である。	3,200	3,200	6精査・ 検証	①創業機運の醸成事業は、创业者の裾野を広げるものであり、将来的には地域活性化に繋がるため。 ②令和2年度創業支援セミナーでの改善点をプロポーザルの仕様書に盛り込み、令和3年度についても受託事業者の選定をプロポーザル方式により決定する。プロポーザルで決定した受託事業者と協議のうえ、創業支援セミナーを開催する。	3,200
88	一般	7	1	2	活力ある工業の育成	コミュニティビジネス事業・ベンチャービジネス事業	商工振興課	○	○	①コミュニティビジネス事業やベンチャービジネス事業を行う対象者に補助金を交付し、新たに起業する人や市内の事業所のチャレンジを応援する。 ②平成24年度から当該事業は実施しており、平成27年度からは申請要件の緩和を図っているものの、未だに当該事業を知らない市内事業者は多い。	4,506	5,007	6精査・ 検証	①効果的に事業の周知を図る必要があることから、実績報告会の実施等、事業所同士の繋がる機会を提供する。 ②未だ新型コロナウイルス感染症の影響により、実績報告会の開催は難しい状況にあるため、創業支援セミナー参加者や補助金活用者宛てに直接PRを行う。また、創業して1年未満の個人法人等を補助対象者に含め、申請しやすい環境を整える。	4,514

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
89	一般	7	1	3	安心できる消費生活の推進	消費者対策に要する経費	商工振興課	○		①悪質商法やインターネット等の被害を防止・救済するとともに、消費者教育を通じて、消費者の権利と利益の保護、生活の安定と向上を図る。 ②商品や購入方法の多様化に加え、手口等が巧妙化しているため、消費者の被害防止と、啓発に力を入れる必要がある。また、コロナ禍に便乗した手口の詐欺や在宅時間が増えたことによる子ども課金被害など、コロナ禍での対応が必要である。	5,846	6,271	6精査・ 検証	①商品や購入方法の多様化、消費者問題の複雑化に対応するため、現在の状況を精査し、事業内容を検討していく必要があるため。 ②「消費生活」という言葉の認知度向上のため、引き続き講座・啓発チラシの作成を行い、消費者トラブルが身近であることや相談場所があることを広くPRする。	6,621
90	一般	7	1	4	魅力ある商業の育成	観光振興に要する経費	商工振興課			①「観光ビジョン推進事業」が移行されたものとして、観光イベントや観光PR等、本市の魅力発信に資する取組を行う。また、鎌ヶ谷市ふるさと産品協会が実施する宣伝及び販売促進事業等に係る経費に対し、交付基準により補助する。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、これまでのようなイベントによるPRが実施できない状況にある。	723	781	6精査・ 検証	①観光は総合産業であり、地域を豊かにするために、引き続き観光施策を推進する必要があるため。 ②新型コロナウイルス感染症の影響が今後も続く予想されることから、日常生活が充実するような観光施策等を、観光ビジョンに基づき実施する。	1,259
91	一般	2	1	9	個性豊かなコミュニティづくり	地域振興に要する経費	市民活動推進課			①地域振興を図るため、自治会連合協議会等や市民まつり実行委員会への支援を行うもの。 ②鎌ヶ谷市民まつりや自治会連合協議会等へ支援を行い、市民まつりや自治会活動を通じた地域振興を図る必要がある。	25,588	19,475	6精査・ 検証	①地域活性化やまちづくりに直結する重要な協働事業のため。 ②鎌ヶ谷市民まつりや鎌ヶ谷市自治会連合協議会へ支援を行い、市民まつりや自治会活動を通じて地域振興を図る。	21,760
92	一般	2	1	9	男女共同参画社会づくり	男女共同参画推進に要する経費	市民活動推進課	○		①男女共同参画の推進を図るため、男女共同参画推進計画に基づく各施策を実施する。 ②策定した第3次鎌ヶ谷市男女共同参画計画について進行管理を適正に行う必要がある。	4,902	413	6精査・ 検証	①国や県の計画、策定委員会などの意見をもとに策定をした第3次計画に位置付けられた各施策の実施について、男女共同参画推進懇話会の意見を踏まえつつ、推進していく必要があるため。 ②第3次計画について進行管理表の評価項目を見直し、関連部署が男女共同参画の視点を認識するため、周知等を行う。	88

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
93	一般	2	1	9	男女共同参画社会づくり	男女共同参画推進センターの管理運営に要する経費	市民活動推進課		○	①男女共同参画推進センターの運営、男女共同参画の推進を図るための講座や啓発事業を実施する。 ②コロナ禍によりイベントや講座の実施が困難なことが考えられる。	6,323	4,112	6精査・検証	①新しい生活様式に沿った男女共同参画推進の啓発を効果的に行うための方法を、検討していく必要があるため。 ②男性向け育児冊子の検討、防災分野での男女共同参画の推進等を行う。	5,929
94	一般	2	1	12	地方分権と市民参加の推進	各種相談に要する経費	市民活動推進課		○	①市民が社会生活を営む中で発生する様々な問題の解決を援助するため、各種相談を実施する。 ②市民生活にかかる各種トラブルに関する問い合わせが多い。	1,716	1,394	6精査・検証	①各種相談に対する市民ニーズが高く、より効率的な体制を整える必要があるため。 ②市民が必要としている相談を引き続き精査し、拡充の必要性について検討を行う。	1,722
95	一般	2	1	9	地方分権と市民参加の推進	人権施策に要する経費	市民活動推進課		○	①基本的人権を擁護するため、人権擁護委員と連携して相談業務及び啓発活動を実施する。 ②人権教室、人権講演会についてコロナ禍に対応した実施方式の検討が必要となっている。	734	348	6精査・検証	①地域住民が安心して暮らせる環境として、人権の擁護や保証は不可欠であるため。 ②人権講演会について来年度以降の再開を目指し協議会と方法の検討など連携していく。	818
96	一般	2	1	13	個性豊かなコミュニティづくり	コミュニティセンターの管理運営に要する経費	市民活動推進課		○	①コミュニティセンター及び軽井沢集会所について、市民の自主的活動の場を提供するため、施設の維持管理を行うもの。 ②指定管理者制度が導入されている3館については、モニタリング等で指定管理者に対して適正な管理を行い、継続的に市民サービスの向上を図っていく必要がある。	40,311	54,126	6精査・検証	①コミュニティセンターは地域住民の活動及び交流の拠点となっており、高齢化が進む中、地域住民にとっての価値が高まっているため。 ②引き続き指定管理者へのモニタリングや利用者懇談会等で利用者からの意見聴取を実施し、より良い施設の管理運営を行っていく。	51,130

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
97	一般	2	1	9	個性豊かなコミュニティづくり	自治会集会所整備助成事業	市民活動推進課	○	○	①防災・防犯活動や環境美化活動など、地域のコミュニティ活動の拠点となる自治会集会所の新築等に際し補助金を助成するもの。 ②集会所の建替を希望する自治会への相談対応や、集会所を所有していない自治会へ借家事業の案内など、地域の実情を反映した事業を行えるよう支援する必要がある。	2,170	24,980	6精査・ 検証	①老朽化している集会所が数か所あり、今後も計画的な整備が必要となるため。 ②柵高台自治会集会所の新築事業のほか、富岡自治会集会所借家事業および道野辺あおば自治会集会所借家事業への補助を引き続き実施する。	16,980
98	一般	2	1	11	防災対策の強化	防災対策に要する経費	安全対策課	○		①災害から市民の生命・身体及び財産を守り、災害に強いまちづくりを基本として防災体制の強化を図る。 ②各種災害に対して迅速な対応が求められており、ハード面においても計画的な整備が必要である。	18,803	20,767	6精査・ 検証	①鎌ヶ谷市地域防災計画に基づき、計画的に防災体制を強化することが求められているため、精査・検証のうえハード面の整備などを進める。 ②第三中学校に係る避難場所案内標識改修工事、車椅子対応トイレ、蓄電池等の購入により避難環境の整備を図り、感染症対策に配慮しつつ防災関係機関との連携強化を図る。	64,234
99	一般	2	1	11	防災対策の強化	防災行政無線管理運営に要する経費	安全対策課	○		①災害時に市民及び防災関係機関との重要な情報伝達手段である防災行政無線を運用するため、適切に管理運営を行う。 ②放送が聞き取りづらい、うるさい等の様々な意見が市民から寄せられているため、防災行政無線デジタル化事業と連携し、聞き取りづらい地域等の改善を図る。	10,713	10,066	6精査・ 検証	①災害時に市民及び防災関係機関との重要な情報伝達手段であるため、精査・検証し、引き続き保守点検等の維持管理を行う。 ②災害に備えて防災行政無線デジタル化事業と連携し、保守点検等の必要な維持管理を行う。	11,448
100	一般	2	1	11	防犯対策の促進	防犯対策に要する経費	安全対策課	○		①防犯カメラの適切な運用、自主防犯団体や鎌ヶ谷市防犯協会との連携等により、犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進する。 ②新型コロナウイルス感染症対策により、防犯サテライト事業の実施が困難となっている。	79,635	7,274	6精査・ 検証	①犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進するため、精査・検証し、防犯協会との連携を深め、自主防犯団体へ活動支援を強化する。 ②防犯カメラの運用、自主防犯団体や鎌ヶ谷市防犯協会との連携により、自主的な防犯活動による防犯体制を整備する。	7,049

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
101	一般	2	1	11	防災対策の強化	危機管理に要する経費	安全対策課			①鎌ヶ谷市危機管理指針に基づき、国民保護計画及び当該計画に基づく個別マニュアルの整備を進める。 ②地震や風水害など自然災害への防災体制の整備に加え、感染症などの新たな危機に対する対応力の強化が求められている。	1	7,521	6精査・ 検証	①危機管理指針に基づき、危機管理体制の構築を推進する必要があるため、精査・検証する必要があることから引き続き体制の検討などを行う。 ②危機事案に基づくマニュアルの見直しを推進し、新たな事案に伴うマニュアル作成の必要性についての検討を進める。	120
102	一般	2	1	11	防犯対策の促進	夜間防犯パトロール事業	安全対策課	○	○	①青色回転灯付防犯パトロール車2台、2人1組の計4人により市内全域のパトロールを実施し、パトロール中に不審者等を発見した場合は、直ちに警察へ通報する。 ②令和2年の市内刑法犯認知件数は前年から減少しているが、自転車盗などの窃盗犯件数が依然として多いため、犯罪発生地域へのパトロール重点活動地域の指定などの対策が必要である。	12,724	16,876	6精査・ 検証	①犯罪発生状況等の情報収集を行い、より効果的な防犯活動を行うため、精査・検証し、引き続き夜間防犯パトロールを実施する。 ②犯罪を未然に防ぐため、市内全域のパトロールを実施し、市民や庁内からの情報提供・依頼等により積極的にパトロール重点活動地域を指定する。	17,878
103	一般	2	1	11	防災対策の強化	自主防災組織資器材整備事業	安全対策課	○	○	①自主防災組織が防災活動を行うために必要な防災資器材を交付することにより、自主防災組織の育成及び整備並びに防災意識の高揚を図る。 ②自主防災組織における訓練は概ね年1回であり、訓練の実施に至らない組織もあるため、実際の災害の際には自主防災組織が機能しない恐れもある。	1,062	737	6精査・ 検証	①資器材が未交付の団体への働きかけや交付済みの団体への今後の支援方法、自主防災活動を充実させるためのアドバイス方法などを精査・検証する必要がある。 ②防災活動を行うために必要な防災資器材を未交付の自主防災組織に対し交付することにより、市全体の防災力を拡充していく。	682
104	一般	2	1	11	防災対策の強化	防災行政無線デジタル化事業	安全対策課	○	○	①令和元年度に実施設計、令和2年度から令和3年度まで工事を実施し、防災行政無線の親局及び屋外拡声子局の設備をアナログ方式からデジタル方式に更新する。 ②防災行政無線同報系整備工事の着実な実施のため、屋外拡声子局の地権者等の協力や関係官庁との調整が必要である。	2,200	65,525	6精査・ 検証	①防災行政無線は、災害時の重要な情報伝達手段であるため、精査・検証し、防災行政無線同報系整備工事を実施する。 ②屋外拡声子局73カ所の設備をデジタル方式に更新し、聞き取りづらい地域の改善を図る。	333,825

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
105	一般	2	1	11	防災対策の強化	洪水ハザードマップ作成事業	安全対策課	○	○	①県が真間川の洪水浸水想定区域を令和元年12月に指定したことに伴い、本市の洪水ハザードマップを更新するもの。 ②水害時の対応力の強化を図るため作成するハザードマップを全世帯に配布し、水害に備えた平常時からの防災意識の向上が必要である。	0	8,998	6精査・ 検証	①法改正や県の浸水想定などを踏まえて、ハザードマップの検証をしていく必要がある。 ②令和2年度に解析した浸水想定区域を基に、市民の避難行動がより円滑かつ適切に行えるよう、市民にとって分かりやすいハザードマップを作成する。	3,960
106	一般	2	1	11	防災対策の強化	防災備蓄倉庫整備事業	安全対策課	○	○	①感染症対策のための備蓄品を整備するため、防災備蓄倉庫を新たに整備する。 ②令和2年度に作成した設計に基づき、令和3年度に倉庫を設置する予定である。	0	1,749	6精査・ 検証	①公助としてどのような資器材の備蓄が必要であるかを精査・検証しつつ、それに見合った収納場所が必要である。 ②令和2年度に作成した設計を基に、防災備蓄倉庫を設置する。	12,749
107	一般	2	1	11	防犯対策の促進	防犯灯管理・LED化推進事業	安全対策課	○	○	①令和2年度に交換工事を実施したLED防犯灯等について、賃貸借により適切な維持管理を行う。 ②今後も自治会等においては、防犯灯の維持管理の一部を担っていただくため、制度の周知を図るとともに、自治会等からの防犯灯新設等の要望に対し、適切に対応する必要がある。	0	48,157	6精査・ 検証	①夜間の犯罪を防止するため、精査・検証し、引き続き適切な維持管理を行う。 ②LED防犯灯の維持管理を適切に行い、対象団体にLED防犯灯先行団体補助金を交付する。	55,467
108	一般	3	1	1	地域で支えあう福祉社会の形成	社会福祉事務に要する経費	社会福祉課	○		①社会福祉協議会への活動助成。災害被災者・原爆被爆者支援。福祉健康フェアの開催。社会福祉法人への監査。 ②市と社会福祉協議会との連携、自然災害による被災者支援、少子高齢化による担い手不足など	114,312	62,703	6精査・ 検証	①様々な地域課題に対して、市と地域が協働で解決する必要がある。しかし、協働で行うことにより地域等でばらつきが出てしまう可能性があるため。 ②社会福祉協議会の活動に対して補助金を交付し、地域福祉の促進を図る。併せて、災害被災者や原爆被爆者に対しての見舞金の支給を行う。	58,664

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
109	一般	3	1	1	地域で支えあう福祉社会の形成	民生委員・児童委員に要する経費	社会福祉課		○	①民生委員・児童委員及び主任児童委員の調査・相談活動を支援するため、活動費を補助する。 ②幅広い地域ニーズに対応している民生委員への負担は重くなる一方、この点へのフォローが必要。	7,601	7,446	6精査・検証	①民生委員・児童委員及び主任児童委員が、その職務を円滑に行えるよう、委嘱や活動の補助についての検証が必要である。 ②令和4年度の一斉改選に向け、欠員なく委嘱できるよう準備を進める。	7,753
110	一般	3	1	1	地域で支えあう福祉社会の形成	地域福祉に要する経費	社会福祉課			①誰もが住みやすい地域づくりや安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して、地域福祉に関する各種事業を行う。 ②地域での日ごらの見守り活動や避難行動要支援者への支援方法などが課題。	6,841	7,073	6精査・検証	①高齢化、核家族化などにより、地域のつながりの希薄化が年々進んでおり、地域での支えあいを充実させる必要がある。 ②避難行動要支援者避難支援制度の同意者への救急医療情報キットの配布や自治会への周知・協定締結を進める。	10,398
111	一般	3	1	1	安心して暮らせる社会保障の充実	中国残留邦人等の支援に要する経費	社会福祉課			①中国残留邦人等の生活安定を図るため、世帯の状況に応じて給付を行う。 ②支援給付対象者の高齢化するなど状況に変化があるため、変化に対応したきめ細かな支援が求められている。	6,178	5,752	6精査・検証	①法定受託事務として実施。支援相談員の配置により相互理解が深まり、円滑な事務遂行がなされている。 ②引き続き支援相談員やケースワーカー、その他の関係者と十分に連携しながら適切な支援を行う。	12,768
112	一般	3	1	1	安心して暮らせる社会保障の充実	生活困窮者自立支援事業に要する経費	社会福祉課			①生活保護受給に至らぬよう、生活困窮者に対し、自立相談支援事業を始め、住居確保給付金の支給、就労準備支援事業、家計改善支援事業、また関係機関とも連携し包括的かつ多角的な支援を行う。②生活困窮者に向けて相談窓口の利用勧奨、関係機関・関係部署との連携体制の強化が課題。	12,253	25,237	6精査・検証	①コロナ禍により支援対象が拡大され、制度も認知された。さらに生活困窮者の問題や悩みを把握し、効果的な支援を図る。 ②自立相談支援事業や住居確保給付金の支給を行い、さまざまな理由で生活困窮している人へ寄り添った支援を行う。	8,220

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
113	一般	3	1	2	地域で支えあう 福祉社会の形 成	総合福祉保健センターの 管理に要する経費	社会福祉課			①総合福祉保健センターの維持管理、補修等を行い施設の 安全面等の確保を図る。 ②平成26年度に大規模改修を実施したが、設備の経年劣 化も見られ、計画的な設備の改修更新が必要。	34,144	37,758	6精査・ 検証	①公共施設の長寿命化に関する基本方針に基づき、施設 の延命化を図っていく必要がある。 ②経年劣化した設備等の修繕を行うなど、施設の安全面を 確保する。	40,642
114	一般	3	3	1	安心して暮らせ る社会保障の 充実	生活保護事務に要する経 費	社会福祉課			①生活保護システムの運用、保護費支給に係る経理、生活 保護面接相談員の雇用などの生活保護実施事務を行う。 ②業務内容の複雑化・多様化により、時間を要する業務が 多いことが課題。	214,658	103,565	6精査・ 検証	①法定受託事務として実施。生活保護に係る事務の効率 化・迅速化、給付の適正化を図る必要がある。 ②複数職員と非常勤職員による事務分担や負担の軽減を 図り、生活保護事務を円滑化する。	15,356
115	一般	3	3	2	安心して暮らせ る社会保障の 充実	生活保護に要する経費	社会福祉課		○	①生活に困窮する被保護者に対し、制度により最低限度の 生活を保障しつつ、経済的・精神的・社会的自立を支援す る。 ②新型コロナウイルス感染拡大に伴い相談件数、保護世帯 は増加傾向にある。世帯の状況に合わせた支援が必要で あり、雇用状況悪化に伴い就労支援については特に注意が 必要だと思われる。	2,314,624	2,334,341	6精査・ 検証	①被保護世帯に対し、最低限度の生活の保障、自立の支 援、不正受給防止対策を実施し、今後も効果的な支援につ いて検証を行う。 ②生活困窮者自立支援制度と生活保護制度を併せ、社会 情勢に合わせた効果的な運用を図っていく。	2,400,967
116	一般	3	1	1	社会参加に向 けた障がい者 (児)福祉の推 進	障がい者支援事務に要す る経費	障がい福祉課			①障がい福祉システム等の使用料及び住基等データ作成 及び福祉団体活動補助金交付等の経費 ②法令及び障害福祉サービス事業の改正等に伴いシステ ム改修を行う必要がある。	15,510	17,407	6精査・ 検証	①法令及び障害福祉サービス事業の改正等に伴い、システ ム改修の必要性について検証を行う必要があるため。 ②障がい福祉システムの活用により正確で迅速な業務の 確保に努めていく。	13,064

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
117	一般	3	1	3	社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	福祉作業所の管理運営に要する経費	障がい福祉課			①鎌ヶ谷市社会福祉協議会に指定管理により運営を委託する。 ②法定事業化に伴い、利用者に対する適正管理が必要となる。	978	640	6精査・検証	①利用者が安全、安心に利用できる施設になっているか絶えず検証を行う必要があるため。 ②利用者の状態に応じた支援が提供できるよう指定管理者に指導していく。	691
118	一般	3	1	3	社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	福祉作業所改修事業	障がい福祉課	○	○	①新型コロナウイルス感染症対策としてトイレの自動水栓化、自動照明化の工事を行う。 ②設計が終了したので、園の運営上の要望を考慮しながら工事を進める必要がある。	0	1,474	6精査・検証	①サービスを提供しながら改修工事が行えるよう友和園、施工会社と調整する必要がある。 ②新型コロナウイルス感染症対策として友和園のトイレの自動水洗化、自動照明化工事を行う。	4,524
119	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	障がい者の支援に要する経費	障がい福祉課			①障がい者が利用するグループホーム等の家賃補助や障がい者の医療費助成、難病患者の援助金等の支給を行う。 ②各種補助金や扶助費の支給事務に係る効率的な事務処理が求められる。	224,190	217,277	6精査・検証	①障がい者の支援のための補助制度になっているか検証を行う。 ②各種補助金、各種助成金を適正に支給するとともに、効率的かつ適正な事務処理を実施していく。	264,689
120	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	障がい者介護給付費等審査会に要する経費	障がい福祉課			①当該審査会を原則毎月1回開催し、障がい支援区分を決定する。 ②障がい者数の増加に伴い、審査対象者数も増加の傾向にある。	1,874	2,082	6精査・検証	①審査会が効率的に運営できているか検証を行う。 ②支援区分の審査にあたり、正確かつ、効率的な審査会運営を行う。	2,236

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
121	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	障がい支援区分認定調査に要する経費	障がい福祉課			①障害福祉サービス利用者の心身の状況を判定するための調査を行う。 ②障がい者数の増加に伴い、審査対象者数も増加の傾向にある。	949	828	6精査・ 検証	①認定調査が効率的に実施できているか検証を行う。 ②対象者が増加傾向にあるため、調査員の増員について検討を行う。	983
122	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	自立支援給付事業に要する経費	障がい福祉課	○		①自立支援給付、自立支援医療費等の給付決定と支払等 ②依然利用者が増加している。これにより施設入所待機者が増加し、またヘルパー等支援者が不足し、利用者に支障が及ぶことが懸念される。	1,822,075	1,941,110	6精査・ 検証	①計画相談支援を活用し、個々の生活環境を踏まえた適正なサービス利用が出来ているか継続して検証していく必要があるため。 ②障がいのある方々の日常生活活動を支えていくため、適切な障害福祉サービス提供を継続する。障がい者の自立支援の観点から、就労に関する障害福祉サービスの提供を強化し、多くの障がい者が社会参加できるようにする。	2,195,270
123	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	地域生活支援事業に要する経費	障がい福祉課			①市の事業となる地域生活支援事業（相談支援事業等の委託、日常生活用具の給付や移動支援・日中一時支援、福祉タクシーの助成等）を実施して障がい者の支援を行う。 ②多様化する障がい者のニーズに対応し事業を進めていく必要がある。	108,711	106,498	6精査・ 検証	①障害者手帳の所持者が増加傾向にあり、これに伴い、地域生活支援事業の利用が増加することが見込まれる。これまでも、社会参加や在宅生活を支援するための移動支援、日常生活用具給付などのサービスが増加傾向にある。 ②複雑化・多様化する障がい者のニーズに対応するため、必要なサービスを提供するとともに、関係機関との連携を強化する。	139,508
124	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	五市共同知的障害者更生施設に要する経費	障がい福祉課			①五市で共同設立した障害者支援施設等の運営にかかる分担金を支給する。 ②五市共同施設の安定的運営を行う必要がある。	33,584	32,883	6精査・ 検証	①入所等のサービスを継続していくため、適正で安定した運営が確保されているか検証を行う。 ②五市が協調して運営状況について確認し、施設運営の適正化を図る。	32,183

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
125	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	小規模作業所等の支援に要する経費	障がい福祉課		○	①創作活動や生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を図る団体に対して助成を行う。 ②利用者は減少傾向にあるが、障がい者の社会との交流の促進等を図るために必要な事業である。	12,151	12,755	6精査・ 検証	①障害福祉サービスの利用が難しい方等のニーズに応えるため、事業を検証し継続する必要がある。 ②事業所の生産性の確保や地域活動支援センター事業の活動内容の周知方法について助言を行い、引き続き運営補助を行う。	16,120
126	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	障がい者の手当の支給に要する経費	障がい福祉課			①障がい者に対して、国の手当や市単独事業の手当の支給を行う。 ②正確な事務処理が求められる。	126,429	127,649	6精査・ 検証	①法令に基づく正確な給付事務等の執行について検証を要するため。 ②効率的な給付事務等の執行を目指す。	136,276
127	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	障がい者福祉施設等の助成に要する経費	障がい福祉課			①施設整備補助事業の支援のため、償還金等の一部助成を行う。 ②みちる園の増築事業により、対象が2件となった。	1,388	1,373	6精査・ 検証	①法人の運営状況について精査・検証を要するため。 ②借入金等の返済に係る適正な把握と正確な事務の遂行を行う。	1,359
128	一般	3	1	5	社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	身体障がい者福祉センターの運営に要する経費	障がい福祉課			①身体障がい者に対し、創作活動やレクリエーション事業等を行う。また、手話講習会、要約筆記講習会等を開催して聴覚障がい者の情報提供体制の構築を行う。 ②障がい者の高齢化が顕著になってきている。	7,301	5,906	6精査・ 検証	①障がい者が生きがいを持って生活する為に必要な事業であり、昨年度から感染対策で在宅講座を実施しているが、事業内容を検証していく必要があるため。 ②対象者の検討等新たな利用者の掘り起こしを含めて身障センターのあり方を検討する。	8,538

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
129	一般	3	2	1	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	児童総務事務に要する経費	こども支援課			①子ども・子育て施策について、子ども・子育て会議を開催し、調査審議する。 ②計画に掲げた施策展開について、点検、評価、改善策など検討を行い、次年度以降の事業実施に取り組んでいく必要がある。	7,236	26,267	6精査・ 検証	①計画に掲げた施策展開について、点検、評価、改善策などを検討していくため。 ②計画に掲げた施策展開について、点検、評価、改善策など検討を行い、次年度以降の事業実施に取り組んでいく。	8,946
130	一般	3	2	1	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	ファミリー・サポート・センターの運営に要する経費	こども支援課	○		①様々な事情で一時的に子どもの世話ができない場合等、地域の住民同士で相互援助の形式で支え合いを行い、子育て支援を実施する。 ②保育園等の送迎や仕事等を理由として預かり等を必要としている家庭に対して、制度の周知を行うとともに、支援が必要な家庭が利用できるよう、引き続き、十分な提供会員を確保する必要がある。	3,379	3,384	6精査・ 検証	①地域で子育てを支え合う施策として重要な事業であり、提供会員を増やし、活動の活性化を図る必要がある。 ②引き続き、事業について広く周知を図るため、リーフレットの見直しを行う。提供会員、依頼会員を増やし、必要時に利用できる体制を整える。	4,445
131	一般	3	2	1	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	つどいの広場の運営に要する経費	こども支援課	○		①常設のつどいの広場を開設し、おおむね3歳児未満の乳幼児とその保護者が、気軽に集い相互交流をする場を提供する。 ②利用者にとって、安心で安全な居場所となるよう環境を整えるとともに、利用者のニーズを把握する必要がある。	9,605	9,660	6精査・ 検証	①事業の質の向上を図るため、利用者のニーズに合わせた事業展開を検討していく必要があるため。 ②アドバイザーの資質の向上及び相談業務の充実を図るとともに、感染症対策を継続しながら事業を実施する。また、利用者のニーズに沿った事業展開を実施するため、アンケート調査を実施していく。	12,672
132	一般	3	2	1	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	子ども医療費助成に要する経費	こども支援課	○		①保護者が負担する子どもの医療に要する費用について、当該費用の全部又は一部を助成するもの。 ②現在、中学校3年生までの入院・通院・調剤に係る医療費について助成対象としているが、所得制限撤廃分及び小学校4年生から中学校3年生までの通院・調剤に係る医療費については市単独事業として助成している。	338,581	260,213	6精査・ 検証	①市民要望も高いことから制度の維持を図りつつ、財源的負担が大きいことから県補助拡充を要望する必要があるため。 ②子どもの保健対策の充実及び市の財源的な負担の軽減を図るため、市単独補助分について、助成基準の見直しを県に対し要望する。マイナンバー制度における情報連携について、適正な事務処理に努めるとともに、市民に対して制度の周知を図る。	369,717

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
133	一般	3	2	1	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	子育て支援センターの運営に要する経費	こども支援課			①子育てに関する相談及び情報を提供するとともに、子育て及び子育て支援に関する講習を行う。 ②サービスの向上及び相談業務の充実を図るため、アドバイザーの資質向上が必要である。	9,554	9,299	6精査・ 検証	①事業の質の向上を図るため、利用者のニーズに合わせた事業展開を検討していく必要があるため。 ②アドバイザーの資質の向上及び相談業務の充実を図るため、オンラインを活用した研修等に参加する。また、利用者のニーズに沿った事業展開を実施するため、アンケート調査を実施し次年度以降の事業計画に反映していく。	13,839
134	一般	3	2	1	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	未熟児等養育医療に要する経費	こども支援課			①身体の発育が未熟なままで生まれ、入院を必要とする乳児に対して、その治療に係る医療費を一部助成する。 ②対象家庭を支援するため、健康増進課などの関係機関と連携を図る必要がある。	6,996	5,861	6精査・ 検証	①法令に基づく事業であるため、市が制度改革を行うことができないが、市民への周知を図る必要があるため。 ②関係機関と連携を図り対応するとともに、適正な事務処理に努め、市民に対して制度の周知を図る。	6,163
135	一般	3	2	1	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	利用者支援事業に要する経費	こども支援課			①子育てに関する相談及び情報を提供するとともに、子育て及び子育て支援に関する講習を行う。 ②サービスの向上及び相談業務の充実を図るとともに利用者のニーズを把握する必要がある。	2,742	3,505	6精査・ 検証	①事業の質の向上を図るため、利用者のニーズに合わせた事業展開を検討していく必要があるため。 ②アドバイザーの資質の向上及び相談業務の充実を図るとともに、感染症対策として、オンラインでの子育て相談等の事業を実施する。	5,397
136	一般	3	2	1	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	あふれるえがお出産給付金に要する経費	こども支援課		○	①国の特別給付金の対象とならなかった令和2年4月28日から令和3年4月1日に生まれた子どもの保護者に対して、10万円を支給するもの。【市独自支援対策】 ②令和3年6月末まで申請受付を行っていることから、引き続き対象者へ周知を行うとともに、適正かつ迅速な支給を行う必要がある。	0	56,063	6精査・ 検証	①申請期限を令和3年6月30日までとしているため、引き続き、適正に事務を遂行していく必要がある。 ②令和3年6月末まで申請受付を行っていることから、引き続き対象者へ周知を行うとともに、適正かつ迅速な支給を行う。	10,586

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
137	一般	3	2	2	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	児童手当に要する経費	こども支援課			①中学校終了までの児童を養育している保護者に対し、児童手当を支給する。 ②令和4年度6月より児童手当法が改正されることから、令和4年度の支給事務及び市民への周知に向けた準備を行う必要がある。	1,588,499	1,556,428	6精査・ 検証	①法令に基づく事業であるため、市が制度改革を行うことができないが、事務の効率化と適正化を図る必要があるため。 ②令和4年度6月より児童手当法が改正されることから、令和4年度の支給事務及び市民への周知に向けた準備を行う。	1,663,683
138	一般	3	2	3	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	母子等福祉に要する経費（ひとり親家庭等医療費等助成金）	こども支援課			①ひとり親家庭等の親や児童に対し、医療費助成を行う。 ②令和2年11月診療分から現物給付化が開始されたことから、適正かつ円滑な事務処理を行う必要がある。	12,678	21,366	6精査・ 検証	①現物給付化が実施されたことから、必要な事務手続を行うとともに、対象者に対して周知などが必要となるため。 ②令和2年11月診療分から現物給付化が実施されたことから、引き続き、制度の周知を行うとともに、適正かつ円滑な事務処理を行う。	41,710
139	一般	3	2	3	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	母子等福祉に要する経費（遺児手当）	こども支援課			①父母又は父母の一方が死亡、又は障害の状態になった中学校修了前の児童の養育者に手当を支給するもの。 ②該当者が手当を支給できるように、制度の周知を図る必要がある。	1,767	1,914	6精査・ 検証	①本事業の目的は、児童の健全な育成及び福祉の増進を図ることであり、今後も制度の周知及び維持に努める必要がある。 ②引き続き、適正な事務処理に努めるとともに、市民に対して制度の周知を図る。	2,010
140	一般	3	2	3	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	児童扶養手当に要する経費	こども支援課			①18歳未満の児童を養育しているひとり親家庭などに対して、児童扶養手当を支給するもの。 ②申請書類等が複雑で、家庭の事情などを踏まえたきめ細やかな対応を行い、適正に事務を遂行していく必要がある。	392,168	310,287	6精査・ 検証	①本制度は、ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進及び福祉の増進を図ることであり、今後も適正な事務の遂行と制度の周知に努める必要があるため。 ②申請書類等が複雑で、家庭の事業などを踏まえたきめ細やかな対応が求められることから、引き続き、適正な事務処理に努めるとともに、市民に対して制度の周知を図る。	332,448

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
141	一般	3	2	5	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	児童遊園等の管理に要する経費	こども支援課			①市内16箇所の児童遊園について、適切な管理を行い児童に健全な遊びを与える。 ②遊具、フェンスなどの老朽化が進んでいるため、安全を確保するため、適正に管理する必要がある。	6,134	5,631	6精査・検証	①児童遊園を適正に管理するとともに、楽しく利用しやすい児童遊園とする必要があるため。 ②児童遊園の安全を確保するため、定期的に点検を行うとともに、必要な修繕・改修を行う。	6,160
142	一般	3	2	5	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	児童センターの管理運営に要する経費	こども支援課	○		①児童への健全な遊びを通して、その体力を増進し、情操を豊かにするとともに、地域での子育て支援を図る。 ②利用者にとって安心・安全な居場所となるよう環境を整えとともに児童のニーズを把握する必要がある。	36,183	38,379	6精査・検証	①児童や保護者のニーズを把握し、子育て支援事業の充実を図る必要があるため。 ②体験教室やイベントなどについて、感染症対策を徹底しながら子どもや家庭のニーズに合わせた内容を検討していく。 子どもとのコミュニケーション術「機中八策」の講座を市民や職員（保育士）を対象に実施していく。	46,365
143	一般	3	2	5	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	放課後児童クラブの管理運営に要する経費	こども支援課	○		①保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校就学児童に、授業の終了後に適切な遊びと生活の場を与えて、その健全な育成を図る。 ②放課後児童クラブの運営は、委託方式で実施していることから、定期的に運営状況を確認するなど、サービスの向上を図る必要がある。	199,750	228,856	6精査・検証	①子どもが安全に安心して放課後過ごすとともに、健全な育成を図るため、安定的な運営及びサービスの向上を図る必要がある。 ②引き続き放課後児童クラブについて、定期的にクラブの運営状況を確認するとともに、年に数回、全クラブの主任支援員を集め、運営方法について協議を行う。	236,077
144	一般	3	2	5	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	こども発達センターの管理運営に要する経費	こども支援課			①心身の発達に心配のある児童に対し、個々の状況に合わせて、発達に沿った様々な支援を行う。 ②関係機関や市民に対し、障がいについての理解が深められるように情報提供、支援強化を行い、障がい理解の普及、啓発を図る。	40,360	48,508	6精査・検証	①障がい児や発達に不安がある児童へのきめ細やかな発達支援、家族支援、地域支援の療育支援体制を図る。 ②他機関との連携を密に行い、ライフステージに応じた適切な支援が確保できるように支援体制の構築をしていく。	48,008

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
145	一般	3	2	5	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	放課後児童クラブ整備・改修事業	こども支援課	○	○	①「放課後児童健全育成事業の整備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、放課後児童クラブの施設整備・改修を行う。 ②児童数の増加に対応するとともに、クラブ室の環境整備、児童の安全性及び利便性を図る必要がある。	114,781	15,769	6精査・ 検証	①児童数の増加に対応するとともに、クラブ室の環境整備、児童の安全性及び利便性を図る必要がある。 ②令和2年度に入札不調となった北部小学校の放課後児童クラブ施設の環境改善及び、児童の安全性及び利便性を図るため、改修工事を実施する。	7,396
146	一般	3	2	5	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	児童遊園改修事業	こども支援課	○	○	①児童遊園の安全で安心な環境を確保するために、老朽化した遊具・設備の更新など改修を行う。 ②各園で老朽化が進んでおり、計画的に改修を進める必要がある。	7,918	10,230	6精査・ 検証	①児童遊園の安全で安心な環境を確保するために、改修を継続的に進める必要があるため。 ②必要な改修を計画的に実施するため、定期的な点検を実施する。	0
147	一般	3	2	1	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	児童総務事務に要する経費	幼児保育課			①保育認定を受けた子どもにおいて必要な助成を行う。 ②必要な方に適正な助成を行うため、周知を行う必要がある。	16,820	17,899	6精査・ 検証	①子ども・子育て支援新制度及び幼児教育・保育の無償化の実施に伴い、必要な補助・助成を実施しているが、今後効率的な事務の実施が必要であるため。 ②適正な給付事務を継続するとともに、前年度実績に基づき事務、予算等を精査し事業の精度を向上させる。	10,898
148	一般	3	2	1	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	民間保育所等の補助に要する経費	幼児保育課			①民間保育所等の運営に補助を行う。 ②保育需要が増加するなか、保育の質を確保しながら、受入れ量を確保することにより、待機児童の解消を図る必要がある。	298,079	305,606	6精査・ 検証	①国の補正予算に柔軟に対応することにより、当初計画外の事故防止、コロナ対策等補助を実施したため。今後、国・県補助基準額の改正及び事業者からの要望により増額が想定される。 ②国の緊急補正に伴う事業者が必要とする補助に対し、補正予算等により的確、柔軟に対応する。	380,286

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
149	一般	3	2	1	豊かな人間性を育む幼児教育の充実	私立幼稚園等に要する経費	幼児保育課			①幼児教育保育の無償化に伴い、施設等利用給付認定を受けた子どもに必要な助成を行うもの。 ②保育需要が増大するなか、幼稚園の積極的な利用を働きかけ、待機児童の解消を図る必要がある。	378,421	533,112	6精査・ 検証	①令和元年度より幼児教育・保育無償化が実施され、必要な補助・助成を実施しているが、今後効率的な事務の実施が必要であるため。 ②施設等利用費の適正な給付事務を継続するとともに、前年度実績に基づき事務、予算等を精査し事業の精度を向上させる。	553,830
150	一般	3	2	1	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	病児保育に要する経費	幼児保育課			①病気の回復期にあるが、集団保育で受け入れられない児童を病院内にて保育する。 ②利用ニーズのある病児保育を実施し、子育て支援の充実を図る必要がある。	7,961	7,835	6精査・ 検証	①市内では病後児保育のみ実施しており、病児保育を実施していない為、病児保育の実施について検討する。 ②市内施設での病児保育事業の新規実施について事業者と協議する。	9,503
151	一般	3	2	2	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	地域型保育給付に要する経費	幼児保育課			①小規模保育事業施設等に入園している児童の給付費を支払う。 ②保育需要が増加するなか、積極的な入所を働きかけ、待機児童の解消を図る必要がある。	396,757	399,752	6精査・ 検証	①小規模保育事業の利用率の増加に伴い、多様化する保育需要に対応していく必要がある。 ②利用率の上昇に基づく予算措置を的確に実施する。	474,935
152	一般	3	2	2	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	施設型給付に要する経費	幼児保育課			①公立保育園以外の保育所に入園している児童の給付費を支払う。 ②保育需要が増加するなか、積極的な入所を働きかけ、待機児童の解消を図る必要がある。	887,433	866,797	6精査・ 検証	①今後も保育需要に対応する必要があるとともに、令和4年4月から認定こども園が開所予定のため、給付費の増加が見込まれる。 ②令和4年4月の認定こども園開所に伴う予算措置を的確に実施する。	960,833

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
153	一般	3	2	4	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	保育園総務事務に要する経費	幼児保育課			①保育園の運営に係る事務について、システムの運用により適正、迅速な事務を行う。 ②常時システムを改善することにより、より効率の良いシステムを構築する。	2,778	2,913	6精査・ 検証	①より効率的なシステムの構築のため、検証を行う。 ②幼児教育保育の無償化に伴うシステムの改修について、運用実績に基づき、必要な改善がないか検証する。	3,579
154	一般	3	2	4	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	市立保育園の管理運営に要する経費	幼児保育課		○	①市立保育園が良好な保育環境を維持できるよう管理運営を行う。 ②保育士を安定的に確保することにより、保育の質の向上を図る必要がある。	332,172	343,675	6精査・ 検証	①引き続き保育士の確保、保育の質の向上を図る必要がある。また保育士を安定的に確保することにより、保育の質の向上を図る必要がある。 ②引き続き保育士派遣委託により必要な保育士を確保する。	332,587
155	一般	3	2	4	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	中高齢者交流保育事業に要する経費	幼児保育課			①各市立保育園に保育士を補助する職員として1名の中高年齢者を配置する。 ②中高齢者の活用方法について検討を行う。	1,468	1,583	6精査・ 検証	①中高齢者の知識や経験を保育園の運営に活用する方法について検証する必要がある。 ②引き続き、園や園児への効果を検証する。	1,834
156	一般	3	2	4	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	保育園改修事業	幼児保育課		○	①市立保育園が良好な保育環境を維持できるよう施設の改修を行う。 ②施設の老朽化に伴う改修を要する箇所の増加。	62,944	36,108	6精査・ 検証	①市立保育園の良好な保育環境を維持するため、絶えず検証しており、施設の長寿命化を図るべく、トイレのほか計画的な改修工事をはじめ、次年度の改修に向け各種工事の設計委託を実施したため。 ②実施計画に基づき事業を実施する。施設の老朽化に伴う長寿命化について検証する。	32,750

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
157	一般	3	1	3	いきいきとした 高齢社会の形 成	社会福祉センターの管理 運営に要する経費	高齢者支援課			①社会福祉センターの指定管理者制度（シルバー人材セン ター）による管理運営を行う。 ②個別付属設備の老朽化（主要設備は改修済）が課題である。	21,650	24,071	6精査・ 検証	①管理運営に係る収支状況の精査検証を行う必要がある。 ②引き続き指定管理者制度を活用して管理運営する。	29,393
158	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	高齢者在宅福祉に要する 経費	高齢者支援課			①緊急通報システム・紙おむつ給付等を通して在宅の高齢 者や介護者の負担を軽減する。 ②利用条件の緩和や制度周知により、利用者の増加を図る 必要がある。	24,687	24,063	6精査・ 検証	①在宅福祉に関するニーズと展開する各種サービスの現 状を精査検証する必要がある。 ②各種サービスの利便性の向上及び利用者の拡大を図 る。	28,535
159	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	高齢者生きがい対策に要 する経費	高齢者支援課			①敬老事業・老人クラブ等補助金、はり・きゅう・マッサージ 等費用助成を通して高齢者の生きがい、健康維持を図る。 ②ゲートボール場等高齢者向けスポーツ施設の維持管理 を行う必要がある。	31,890	32,688	6精査・ 検証	①生きがい創設に向けて、効果的な事業の展開方法や補 助金等を精査検証する必要がある。 ②敬老事業、憩の家整備等の地域間格差・利用希望者の 利便性の向上を図る。	35,020
160	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護事業者の助成に要す る経費	高齢者支援課			①介護保険サービスの利用者負担額の減額を行なった社 会福祉法人等に対し、減額対象費用の一部を助成金として 交付する。 ②高齢化による要介護認定者・サービス受給者の増加に伴 い、低所得者に対する利用料の減免も増加が予想される。	279	0	6精査・ 検証	①対象事業者の把握について検証を要する。 ②制度に基づき、継続して実施する。	1

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
161	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	高齢者の施設措置に要す る経費	高齢者支援課			①養護老人ホームへの入所措置費。 ②高齢化に伴い対象者が増加傾向にある。	34,563	31,133	6精査・ 検証	①対象者の状態や緊急性の判断に基づき、他の介護サー ビスを利用する等の対応ができないか等を精査する必要が ある。 ②介護保険制度など他事業の活用を絶えず検証する。	35,407
162	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	老人福祉施設の助成に要 する経費	高齢者支援課			①特別養護老人ホーム等への整備資金補助を行う。 ②補助対象法人の安定的な運営に必要不可欠なものとな っている。	2,292	2,247	6精査・ 検証	①法人の運営状況の把握、精査・検証が必要である。 ②安定的な法人の運営を目指し、補助を継続する。	2,204
163	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	四市複合事務組合負担金 に要する経費	高齢者支援課			①特別養護老人ホーム三山園の運営のため負担金を交付 する。 ②特別養護老人ホーム三山園の安定的な運営を継続す る。	24,365	25,434	6精査・ 検証	①事業運営、収支について精査・検証を要する。 ②介護保険制度下における施設運営方針等を四市で協議 する。	27,939
164	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護保険特別会計繰出金	高齢者支援課			①介護保険法に基づく給付費等の市町村負担金、その他 事務費相当分として介護保険特別会計に繰出金を支出す る。 ②高齢化による要介護（支援）認定者の増加に伴い、介護 給付費の増加が見込まれる。	1,096,553	1,251,488	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険事業の円滑な運営のため、継続して実施。	1,346,565

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
165	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	福祉有償運送の事務に要 する経費	高齢者支援課			①福祉有償運送の安全・安定的な運営を図るため有識者 等による運営協議会を開催する。 ②安全及び利用者の利便性を確保し、事業者・利用者の増 加を図る。	48	48	6精査・ 検証	①NPO事業者（団体）の構成員の高齢化等により事業継続 を断念するNPO法人が認められるなど検証を要する。 ②社会福祉協議会による事業の可能性、登録事業者への 運営補助方法の検討。	48
166	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護保険運営推進事業に 要する経費	高齢者支援課			①介護保険の円滑かつ公正な運営を図るため「介護保険 運営及びサービス推進協議会」による事業運営に係る審議 等を行う。 ②高齢者人口の増加に伴い介護認定者も増加傾向にあ り、サービス内容等の見直しや充実強化について、議論を 重ねる必要がある。	1,875	3,918	6精査・ 検証	①介護保険事業の円滑な運営を検証する基本的な事業で あり、絶えず検証を要する。 ②介護保険運営及びサービス推進協議会において、介護 にかかわる広範囲な意見を、介護保険制度に反映させ制度 の円滑な推進を図る。	890
167	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護サービス利用者負担 対策事業に要する経費	高齢者支援課			①障害ホームヘルプサービスの利用において定率負担額 が0円となっている者が介護保険の適用を受けることとな った場合には、利用者負担を全額免除する。 ②対象者は限定されるが、高齢化に伴い増加が見込まれ る。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②引き続き低所得者の負担軽減を図り、適切な介護サービ スを利用できるようにする。	2
168	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	シルバー人材センターに 要する経費	高齢者支援課			①高齢者の就労対策の中核と位置付けるシルバー人材セ ンターに補助金を交付する。 ②世代間ニーズの相違等による会員数の減少傾向がみら れる。	16,110	16,110	6精査・ 検証	①管理運営状況の精査検証を行う必要がある。 ②多様化するニーズに対応する事業拡大、会員数増計画 を支援協力する。	16,110

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
169	一般	3	1	6	健康を支える保 健・医療の充実	高齢者等への検査助成に 要する経費	高齢者支援課	○		①市内在住で介護施設等に入所している65歳以上の高齢 者に対し、PCR検査を実施する。 ②安心して利用できる介護施設のためには、継続していく 必要がある。	0	4,301	6精査・ 検証	①国等の動向や令和2年度の実績を踏まえ、対象施設等 や実施方法を検証する必要がある。 ②安全で安心できる介護施設の実現のため、実績を踏まえ 対象施設の拡大を行う。	0
170	一般	3	1	3	いきいきとした 高齢社会の形 成	社会福祉センター改修事 業	高齢者支援課	○	○	①社会福祉センターの老朽化への対応及び福祉避難所の 機能を備えた施設とするため、必要な改修を行う。 ②新型コロナウイルス感染症拡大の防止を図るため、施設 の利用制限を行っており、令和3年度も利用者数の減少が 見込まれる。	10,172	22,199	6精査・ 検証	①社会福祉センターの老朽化への対応及び福祉避難所の 機能を備えた施設とするため、引き続き、精査・検証を続け ていく必要がある。 ②非常用発電機設置工事及び建具改修工事について、設 計に基づく改修工事を実施する。また、自動水洗工事の設 計及び工事を実施する。	103,900
171	一般	4	1	1	健康を支える保 健・医療の充実	保健衛生事務に要する経 費	健康増進課			①安心安全な医療を提供するため、二次救急事業の維持、 健康管理センター管理医の配置、医師会等への補助金の 支出を行う。 ②二次救急事業は鎌ヶ谷市のみで実現することは不可能 であるため、船橋市との協定締結による確保が必要であ る。	20,743	22,274	6精査・ 検証	①二次救急及び災害時等を含む医師会等の協力が必要不 可欠であり、継続して実施していく必要があるため。 ②救急医療・災害医療の充実。かまがや安心医療ナビシス テムの情報の更新を実施。	22,227
172	一般	4	1	1	健康を支える保 健・医療の充実	健康づくり推進に要する経 費	健康増進課			①食を含めた健康づくりのための講座・教室・相談・教室な どを、ライフステージに合わせ推進する。 ②健康寿命の延伸のため、若い世代から正しい食生活が 出来るよう普及啓発の場や開催時期を考える。	8,004	6,073	6精査・ 検証	①市民の健康維持・増進、食育の推進に向けた施策展開を 行うため、絶えず検討する必要がある。 ②第三次いきいきプラン健康かまがや21、第3次鎌ヶ谷市 食育推進計画に基づき、食育を推進する。	2,536

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
173	一般	4	1	2	健康を支える保健・医療の充実	各種健（検）診に要する経費	健康増進課		○	①がん疾患等の早期発見、早期治療を促進し、市民の健康保持と増進を図るために各種健（検）診を行う。 ②高齢化や国等からの指針、受入医療機関等の状況により、検診実施体制を検討することが必要である。	101,081	103,252	6精査・ 検証	①疾病の早期発見、治療により市民の健康保持につなげるものであり、効果を精査・検証しながら進める必要がある。 ②新型コロナウイルス感染症の状況による影響を考え、安心して受診できるよう体制を整え検診実施するとともに、胃内視鏡検査の導入に向けた調整を行う。	116,702
174	一般	4	1	2	健康を支える保健・医療の充実	予防接種に要する経費	健康増進課		○	①感染症の発生及びまん延を予防するために予防接種を行う。 ②制度の改正が頻繁にあるため、予算も含め、迅速な対応が必要である。	246,956	282,292	6精査・ 検証	①伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するため、効果を精査・検証しながら進める必要がある。 ②風しんの追加的対策（大人の風疹抗体検査及び予防接種）の最終年度であるため、未受検者への再勧奨を行う等、受検率の増に向けた取組を行う。	331,943
175	一般	4	1	4	健康を支える保健・医療の充実	健康管理事務に要する経費	健康増進課			①円滑な事業展開のために必要な専門職を配置したり、事業に携わる専門職員の資質・技能の向上を図る。 ②市民の利用が少ない事業について、コストや効率性を含め、事業内容の見直しと改善が課題である。	13,673	8,737	6精査・ 検証	①市民の健康維持・増進に向けた施策展開を行うため、絶えず検討する必要がある。 ②人材を確保し、市民ニーズに応じた質の高いサービスを提供し、見直しが必要な事業は改善案を決定する。	10,694
176	一般	4	1	4	健康を支える保健・医療の充実	母子保健に要する経費	健康増進課			①妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を提供するため、母子保健に関する啓発、健診、相談、育児支援を行う。 ②親が孤立せず、子育てを楽しみ、成長を確認できるよう、関係機関と協働し、継続した育児支援が必要である。	82,686	85,499	6精査・ 検証	①妊娠期からの切れ目ない支援のため、関係機関と協議し、改善点等を検討する必要がある。 ②子育て世代包括支援センターを各機関と連携し、推進する。新生児聴覚検査費用の助成を行う等、母子保健事業の充実を図り、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を行う。	94,801

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
177	一般	4	1	4	健康を支える保 健・医療の充実	精神保健に要する経費	健康増進課			①市民のこころの健康づくりや、精神障がい者が地域で生活しやすいように、講演会や学習会・相談・家庭訪問等を実施する。 ②精神疾患を理解し、市民・関係機関と協働し地域で支えていく必要がある。	593	684	6精査・ 検証	①誰もが住み慣れた地域で生活しやすいよう支援が必要であり、効果を精査・検証しながら進める必要がある。 ②精神疾患の理解や自殺予防の啓発を図る。また、第三次いきいきプラン健康かまがや21に基づき自殺対策計画を推進する。	720
178	一般	4	1	4	健康を支える保 健・医療の充実	フッ化物洗口に要する経費	健康増進課	○		①保育園・幼稚園・小学校・中学校特別支援学級においてフッ化物洗口を行い、生涯むし歯になりにくい強い永久歯をつくる。 ②洗口が全小学校全学年で円滑に継続実施できるようにするため、関係者と協働で行う必要がある。	2,755	2,535	6精査・ 検証	①子どものむし歯予防は、歯科医療費の抑制につながり、有効性が高い。新型コロナウイルス感染症予防対策を行いながら継続し、園医の協力を得た事業を実施していく。 ②小学2～6年生を学校と時期を調整のうえ、継続実施、小学1年生に教育と洗口指導後、フッ化物洗口を週に1回実施する。	4,286
179	一般	8	4	1	質の高い既存 市街地の整備	都市計画事務に要する経費	都市計画課			①市の都市計画について適正な誘導と計画に沿ったまちづくりを実現するため、都市計画に関する様々な事項を審議会に諮る。また、法令に基づく許可、届出業務を実施し、用途地域等の都市計画情報を提供する。 ②現在の生産緑地地区決定30年経過に伴う新制度導入（R4）に向けて取り組む。	4,994	6,456	6精査・ 検証	①住民が都市の将来像と具体の都市計画を常に確認、理解する必要があり、都市計画における情報開示を促進するには必要不可欠であるため。 ②生産緑地地区の土地所有者へ確実な情報周知や意向確認を行う。 市ホームページで公表している都市計画図等の周知を行いコストの縮減を図る。また、市民サービス向上のための用途地域詳細図の印刷販売を行う。	11,178
180	一般	8	4	1	質の高い既存 市街地の整備	開発指導事務に要する経費	都市計画課			①土地の造成を行う開発行為において、新設道路や排水施設などの公共施設整備の技術基準を満たし、良好な宅地開発が施工されるよう誘導を図る。 ②開発行為が施工中の苦情や中高層建築に伴う要望など、近隣住民への対応を円滑に行い、良好な宅地開発が施工されるよう誘導する。	2,276	2,765	6精査・ 検証	①公共施設の整備に伴う技術基準を満たすだけでなく、ゆとりのある施設規模、景観にも優れた市街地整備を進めていくため、業務の改善と事務の円滑化を図る。 ②鎌ヶ谷市宅地開発指導要綱の精査及び条理化も視野に入れた調査研究を行っていく。	2,983

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
181	一般	8	4	1	鎌ヶ谷市の魅力あふれるまち 並みづくり	景観形成事務に要する経費	都市計画課			①鎌ヶ谷市景観条例に基づき、重点地区の届出制度及び景観審議会、景観アドバイザーなどの専門家意見の活用、市民と事業者等の理解と協力によって、望ましい景観の確保と誘導を図るもの。 ②良好な都市景観の形成を図るため、地区の特性に合わせた景観形成内容の周知や現状の把握に取組む必要がある。	34	0	6精査・ 検証	①景観行政を進めていく上で第三者的な立場の専門家意見を活用するため景観審議会及び景観アドバイザーは必要不可欠である。 ②景観届出内容について、現状を景観審議会に報告し検証を行う。また、市と事業者が行っている届出事務の円滑化を図る。	71
182	一般	8	4	1	利便性の高い公共交通体系の充実	公共交通事業者等特別支援金に要する経費	都市計画課	○		①新型コロナウイルスの影響を踏まえ、感染拡大防止策及び事業継続を目的に助成する。 ②新型コロナウイルスの影響が大きいため、引き続き助成を行う必要がある。	0	7,356	6精査・ 検証	①新型コロナウイルスの影響が大きいため、引き続き助成を行う必要がある。 ②新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が成立した場合、交付金を活用して助成を行う。	0
183	一般	8	4	1	利便性の高い公共交通体系の充実	コミュニティバス運行助成事業	都市計画課	○	○	①市内の交通不便地区における課題解消や公共施設等の使用促進を図るため、運行事業者への一部補助などにより公共交通網の充実を図るもの。 ②運行ルート、バス停留所の改善要望や高齢者等の移動確保等、コミュニティバス利用者の利便性について検討する必要がある。	48,410	46,372	6精査・ 検証	①超高齢社会への対応として、地域活動や生涯学習などの参加からコミュニティバスの運行は必要不可欠であるため。 ②令和3年度でコミュニティバス運行事業者との協定が満了となるため、運行検討委員会による今後のコミュニティバスの運行形態を検討する。	56,647
184	一般	8	4	1	質の高い既存市街地の整備	都市計画マスタープラン策定事業	都市計画課	○	○	①平成14年度に策定した「都市計画マスタープラン」について、目標年次がおおむね20年後となっていることから、新たな「都市計画マスタープラン」の策定を行うもの。 ②学識経験者や市民代表等で組織する策定委員会による検討が必要であり、また、市民の意見を反映させるための手法を考慮する必要がある。	0	5,239	6精査・ 検証	①市民アンケートは完了し、策定部会による検討を行ったが、引き続き部会開催、委員会開催、市民の意見を反映するためのパブリックコメント等を行う必要があるため。 ②市民アンケートと策定部会の意見を反映すること、委員会開催の上、意見を反映することが必要。	17,779

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証(業務手法等について精査・検証の上、継続する)」:340事業															
185	一般	8	4	2	広域交流拠点の整備	新鎌ヶ谷地区広域交流拠点形成推進に要する経費	都市計画課			①新鎌ヶ谷地区において更なる広域交流拠点機能の集積や地区の賑わいづくりのため地域の活性化やコミュニティの形成を推進する。 ②地区の現状やまちづくり活動に対する企業や地域住民の意識が把握できてきた中で今後ご理解・ご協力を得られるよう市内部における他事業との調整を図る必要がある	23,383	24,278	6精査・ 検証	①魅力ある地域づくりに、地域住民の力は不可欠であり、住民の意識醸成に合わせた施策展開が必要となるため。また、地区周辺のまちづくりも検討していく必要があるため。 ②地域住民のまちづくり活動に対する意識醸成を見据えつつ、住民からの提案等の機会を捉えながら、対応を検討する。	28,747
186	一般	8	4	2	質の高い既存市街地の整備	市街地整備に要する経費	都市計画課			①まちづくり室の各業務に必要な経費の支出。 ②適正な予算計上及び支出のために、項目ごとにその必要性や効率性をよく検討する必要がある。	2,767	2,638	6精査・ 検証	①効果とコスト削減に配慮しつつ、継続していく必要があるため。 ②職員の知識向上や、地域との連携に配慮しつつ、より効果的な手法の検討をする。	3,372
187	一般	8	4	2	質の高い既存市街地の整備	近隣商業拠点整備に要する経費	都市計画課			①近隣商業拠点の整備に必要な経費の支出 ②近隣商業拠点の整備に関する適正な予算計上や支出のため、項目ごとにその必要性や効率性をよく検討する必要がある。	1,417	1,405	6精査・ 検証	①効果とコスト削減に配慮しつつ、継続していく必要があるため。 ②近隣商業拠点の整備に関する経費の適正な予算計上を検討する。	1,393
188	一般	8	1	1	安全でゆとりある道路の整備	用地事務に要する経費	道路河川整備課			①事業用地取得後に係る参考図書の購入及び協議会負担金、研修費、旅費及び消耗品等の購入 ②事業用地取得事務に関する法改正等による基準の変更等に迅速に対応しなければならない。	66	27	6精査・ 検証	①事業用地取得事務に係る経常的な経費であるが、更に精査・検証が必要であるため。 ②事務の効率化を図りながら、事務経費の執行を行う。	52

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
189	一般	8	2	1	安全でゆとりある道路の整備	道路橋梁事務に要する経費	道路河川整備課			①主要市道整備事業、一般市道整備事業、私道整備事業等を遂行するために必要な経費の支出。 ②道路網の整備、生活道路の整備が追いついていない。	899	904	6精査・検証	①道路整備を進めていくうえで、必要な経費であるため。 ②交付金の導入を積極的に図るため、関係機関との連携を強化し、道路事業を推進する。	889
190	一般	8	2	3	安全でゆとりある道路の整備	私道整備事業	道路河川整備課	○	○	①未舗装私道の舗装及び舗装済み私道の補修を行い、地域住民の利便性と生活環境の向上を図る。 ②私道舗装整備要綱の見直しを図り、補修工事についても実施することになったことから、この制度を広く市民に周知すること。	3,070	9,503	6精査・検証	①道路は市民生活に必要不可欠であることから、事業を進めていく必要があるため。 ②申請のあった際には早期に私道整備工事を発注することが出来るよう、利用者と調整を行う。	0
191	一般	8	3	1	うるおいある河川・水路の整備	河川事務に要する経費	道路河川整備課			①放流先の河川整備が進まない中で、浸水被害の軽減を図るため、雨水貯留池を整備する。 ②放流先の河川整備が進まないため、雨水貯留池を整備するなどにより浸水被害の軽減を図る必要がある。	498	518	6精査・検証	①治水事業を進めていく上で、必要な経費であるため。 ②事務の効率化を図りながら、事務経費の執行を行う。	536
192	一般	8	3	3	うるおいある河川・水路の整備	雨水浸透貯留に要する経費	道路河川整備課			①浸透施設の整備及び、市民協働事業による過程で手軽に取り組める雨水浸透施設等の設置を行うことで、雨水管及び河川への負担を軽減させる。 ②協働事業により、市民に対し、いかにして雨水浸透施設の普及・啓発を進めるかが課題である。	12	13	6精査・検証	①浸透施設の設置効果は、短期間ではなく長期間において事業を継続していくことで、効果が発揮されるため。 ②浸透施設の普及・啓発を進め、より効果のある取り組みを行う。	40

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
193	一般	8	4	3	安全でゆとりある道路の整備	街路事務に要する経費	道路河川整備課			①都市計画道路整備事業及び連続立体交差事業を遂行するために必要な経費の支出。 ②整備率が低く機能的な道路ネットワークの構築に至っていない。	1,633	1,806	6精査・ 検証	①街路整備を進めていくうえで、必要な経費であるため。 ②事務の効率化を図りながら、事業経費の執行を行う。	2,071
194	一般	8	1	1	安全でゆとりある道路の整備	道路管理に要する経費	道路河川管理課			①市道及び法定外公共物の財産、機能の適正な管理を行う。 ②開発行為による道路の帰属等により、道路は増加傾向にあり、境界確定や占用許可等の管理業務が増加している。	21,119	24,137	6精査・ 検証	①道路台帳の電子化により、窓口での照会等の時間短縮に繋がり業務改善が図れたが、今後も施設に付随する情報や図書関係の管理のシステム化を検討して行く必要があるため。 ②道路台帳情報の更新及び追加情報の整備を検討。	23,593
195	一般	8	1	4	交通安全の推進	交通安全対策に要する経費	道路河川管理課			①交通安全意識向上のため、警察等の関係機関と連携し、交通安全運動を通じての啓発活動や小中学生、未就学児童を対象とした交通安全教室を開催し、交通ルールの指導を行う。 ②交通事故発生件数のうち高齢者が占める割合が増加傾向にあるため、高齢者への交通安全対策が課題である。	22,319	19,265	6精査・ 検証	①鎌ヶ谷市内の交通事故による人身事故件数は年間249件と令和元年に比べ約21.5%増加し、死亡事故は、発生することは、無かったが、交通事故による負傷者が291人となっているため。 ②啓発活動の継続と強化。	8,950
196	一般	8	1	4	交通安全の推進	自転車駐車場整備・維持管理に要する経費	道路河川管理課			①(公財)自転車駐車場整備センターで設置・運営している新鎌ヶ谷駅東口暫定自転車等駐車場用地購入及び新鎌ヶ谷駅西口暫定自転車等駐車場の用地借地に関すること。 ②新鎌ヶ谷駅周辺の自転車駐車施設のセンター運営は期限契約であるため、市営に引き継いだ後の維持管理業務。	13,579	13,464	6精査・ 検証	①新鎌ヶ谷駅周辺では自転車等駐車場は十分に確保されているが、民間駐車場は今後の土地利用により減少する可能性があり、駐車場確保のための取り組みが必要となるため。 ②東武鎌ヶ谷駅周辺の自転車等駐車場整備の検討。	15,997

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
197	一般	8	1	4	交通安全の推進	放置自転車対策に要する経費	道路河川管理課			①市内6駅周辺で指定している放置禁止区域内における自転車等の放置指導、撤去、移送及び保管、返還業務。 ②放置禁止の啓発活動の拡充。	6,658	7,145	6精査・検証	①放置自転車の撤去台数は減少傾向が続いているが、令和2年度の撤去台数は127台となり、依然として道路など公共の場での自転車の放置の実態があることから、今後もより効果的な啓発を行う必要があるため。 ②啓発パンフレットの有効な配布と活用。	7,689
198	一般	8	1	4	交通安全の推進	交通災害共済事務に要する経費	道路河川管理課			①県内41市町村で共同して運営する交通事故による死傷者に対する共済制度で、この制度への加入受付、見舞金の支払を行うもの。 ②令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、受付等の規模を縮小したため、一般会員における加入率の令和2年度(1,141人)は前年度(2,179人)に比較し47.6%減少するなど依然として減少傾向が続いているため、加入者増の対策。	440	466	6精査・検証	①共済制度加入により、交通事故死傷者及び家族(遺族)への経済的負担軽減が目的であり、継続的に加入する市民が多いため。 ②加入率向上のための方策。	481
199	一般	8	1	4	交通安全の推進	歩道等整備事業	道路河川管理課	○	○	①歩道等総合整備計画に基づき、道路区画線及びカラー舗装の整備を行うとともに、道路照明灯、ガードレール、道路反射鏡、道路標識等の交通安全施設の整備を行う。 ②歩道整備には予算と時間が必要なため、本事業による新規対策箇所は増加すること及び対策済み箇所の維持管理費用も増加することが予想される。	15,261	15,276	6精査・検証	①道路の機能管理面から安全確保を図る責務があるため。 ②歩道等総合整備計画に基づく対策のより効果的な推進。	15,279
200	一般	8	1	4	交通安全の推進	交通安全施設更新事業	道路河川管理課	○	○	①経年劣化により老朽化した各種安全施設(道路反射鏡等)の更新工事を行う。 ②市民要望やパトロールにより随時行う補修、更新と並行して、老朽化対策として事後保全型から予防保全型の維持管理への対応。	2,598	2,596	6精査・検証	①法定管理者の責務として機能維持に努めることが必要のため。 ②日常点検を含む法定点検に対応した市の点検方法の検討。	2,600

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
201	一般	8	2	2	安全でゆとりある道路の整備	道路維持・補修事業	道路河川管理課	○	○	①市民要望や市内パトロール等により得た情報も元に調査、検討を行い必要に応じて道路補修を実施する。 ②市民要望やパトロールにより随時行う補修、更新と並行して、老朽化対策として事後保全型から予防保全型の維持管理への対応。	132,275	115,765	6精査・ 検証	①法定管理者の責務として機能維持に努めることが必要のため。 ②日常点検を含む法定点検に対応した市の点検方法の検討。	110,844
202	一般	8	3	1	うるおいある河川・水路の整備	河川管理に要する経費	道路河川管理課			①河川施設(調整池、貯留池)の財産、機能の適正な管理を行う。 ②水路(法定外公共物)が国から譲与されたことにより、境界確定や占用許可等の管理業務が増加している。	2,740	2,675	6精査・ 検証	①河川台帳を整備し、河川のさらに適正な管理を図る必要があるため。 ②河川台帳電子化のための検討を行う。	3,012
203	一般	8	3	2	うるおいある河川・水路の整備	流域環境整備事業	道路河川管理課	○	○	①河川、水路、調整池の適正な管理を行うため、除草、清掃やパトロールの委託を行うとともに、必要な補修工事を行う。 ②施設の老朽化に伴う大規模な修繕や長持ちさせるための対策。	34,406	28,409	6精査・ 検証	①法定管理者の責務として機能維持に努めることが必要のため。 ②鎌ヶ谷市の河川等施設に応じた点検方法の検討。	29,612
204	一般	8	1	2	良好な住宅の整備	建築指導に要する経費	建築住宅課	○		①建築基準法、建設リサイクル法、建築物省エネルギー法、低炭素法等に基づく各種申請の審査、検査、指導、相談及び建築物全般に関する相談。 ②検査済証交付率の向上と相隣トラブルの対応。	1,302	1,346	6精査・ 検証	①法律に基づく業務であるが、窓口や受付業務の対応方法など検討が必要。 ②令和2年度はパトロール回数、立ち入り件数ともに前年度を下回ったが、引き続き、建築基準法及び建設リサイクル法のパトロールを年15回以上実施し、違反建築等の防止の促進を図る。	1,363

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
205	一般	8	1	2	防災対策の強化	住宅耐震改修促進事業	建築住宅課	○	○	①旧耐震基準による木造住宅の耐震診断・改修工事費の一部補助や無料耐震相談会、危険コンクリートブロック塀除却補助を行うもの。 ②旧耐震基準の木造住宅や、危険コンクリートブロック塀は依然として市内に多く存在することから、これらの促進を図るため補助の申請を増加させること。	20,088	17,678	6精査・ 検証	①補助内容の拡充や、耐震化の必要性の周知及び相談を市が行うことで、市民が安心して相談等を行うことが出来る。 ②相談会の簡易耐震診断で耐震基準を下回った所有者に対し、耐震補助の申請を促す。また、通学路沿いなどのブロック塀の点検を計画的に行い、危険なブロック塀等の所有者に対して補助制度の利用を周知することで、木造住宅の耐震化及び危険コンクリートブロック塀の除却の推進を図る。	4,680
206	一般	8	1	3	良好な住宅の整備	施設建設監理に要する経費	建築住宅課	○		①他課から依頼を受けて行う営繕業務。 ②施設の老朽化が進み、修繕の相談が増えている。	224	264	6精査・ 検証	①市民サービスの向上を図るためには適正な維持修繕が必要。 ②施設改修の依頼事業が多く、また、その他にも修繕内容についての相談も多いことから、関係部局との事前調整を行うとともに、現場施工の不良がないよう適切な監理を行っていく。	800
207	一般	8	5	1	良好な住宅の整備	市営住宅の管理運営に要する経費	建築住宅課	○		①市営住宅の施設等の適切な維持管理及び適切な入居者管理を行う。 ②生活保護等を必要とする家賃滞納者に対して福祉部局へ誘導するなど、入居者の事情によりきめ細やかな対応が必要。また、既存入居者の高齢化が進み、新規入居者も福祉的な対応を必要とする世帯が非常に多いことから、従来の住宅管理手法に支障が出ている。	13,761	17,430	6精査・ 検証	①国は公営住宅を住宅セーフティネットの中核として位置付け、今後、さらなる福祉的な対応を強く求める方針である。よって、家賃徴収方法の見直しや、福祉部局との連携強化等の改善の検討を継続する必要がある。 ②家賃納入について管理システムを利用した口座振替への誘導を頻繁に行うとともに、滞納者については職員が直接きめ細やかな対応をする等徴収率のさらなる向上を目指す。	15,730
208	一般	8	5	2	良好な住宅の整備	住宅政策に要する経費	建築住宅課	○		①特定空家等を除却するために必要な資金を貸し付ける。 ②経済的理由で管理不全な状態の空家等が放置され、空家等が社会問題化している。	35	21	6精査・ 検証	①空家等が社会問題化している中、経済的理由で管理不全な状態の空家等が放置されることを防ぐ必要がある。 ②特定空家等所有者に対し法に基づく措置手続きを行うとともに、貸付制度等の情報提供を行う。	1,029

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
209	一般	8	4	5	快適な公園・緑地環境の整備	緑化推進に要する経費	公園緑地課	○		①公園用地の賃貸借、ふれあいの森の使用貸借、保全林等の指定、用地取得などを行い、緑の保全と創出を行う。 ②保全林、ふれあいの森、借地公園について、相続発生などによる急な買い取り要望への対応が求められる。	71,240	21,046	6精査・ 検証	①緑の基本計画に掲げた緑の将来像の実現に向けて、緑の保全と緑化の推進が必要なため。 ②公園用地の賃貸借、ふれあいの森、保全林等の指定により緑の保全に努め、緑とふれあえる場を提供する。	20,803
210	一般	8	4	5	快適な公園・緑地環境の整備	街区公園整備事業	公園緑地課	○	○	①街区公園整備のための用地取得、実施設計及び整備工事などを実施する。 ②用地先行取得の買戻しには期限があるため、期限内に財源となる国費を確保することが課題。	216,142	233,303	6精査・ 検証	①緑の将来像の実現に向けて、市民一人当たり公園面積の目標水準を目指し、整備を進めていく必要があるため。 ②鎌ヶ谷一丁目、丸山三丁目ふれあいの森の用地買戻し、旧第一学校給食センター跡地の公園整備を実施する。	199,818
211	一般	8	4	5	快適な公園・緑地環境の整備	緑の基本計画策定事業	公園緑地課	○	○	①本市の目指す都市像の実現に向けて、緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画を策定する。 ②新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、業務委託の作業及び検討委員会の開催に遅れが生じている。	0	3,130	6精査・ 検証	①平成14年度に策定した計画の期間が令和2年度までとなり、新たな計画を策定する必要があるため。 ②新型コロナウイルス感染症の再拡大等も視野に入れ、業務委託の作業及び検討委員会の開催等に遅れが生じないように取り組む。	13,760
212	一般	10	1	1	生きる力を育てる義務教育の充実	教育委員会運営に要する経費	教育総務課	○		①定例会を開催し、鎌ヶ谷市の教育方針や教育行政にかかる議決事項を審議し決定している。 ②教育に携わる者の意欲や達成感の向上を図り、鎌ヶ谷市の教育行政を推進することが課題である。	2,325	2,208	6精査・ 検証	①鎌ヶ谷市の教育行政の発展のため、的確な情報や学校の課題を引き続き把握する必要がある。 ②教育委員会の更なる活性化を図るため、引き続き学校や教育機関との意見交換の機会を設ける。	2,258

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
213	一般	10	1	2	生きる力を育てる義務教育の充実	教育委員会事務局の運営に要する経費	教育総務課			①鎌ヶ谷市の教育行政の向上を図るため、教育行政の総合的業務及び教育施策の調整を行う。 ②各担当課との連携を密にして業務を実施し、教育委員会の活動を市民に周知し、関心を高めることが課題である。	3,772	1,508	6精査・検証	①教育行政に関する事務及び調整を図るため、情報共有・連携を図る必要がある。 ②地域住民の意向を踏まえ、地域に根ざした教育行政を展開する。	716
214	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	教育事務に要する経費	教育総務課			①学校の記念行事への負担金補助や卒業記念品の贈呈を行う。 ②児童・生徒にとって心に残る卒業記念となるように、今後もデザイン等の検討を重ね継続して実施する。	2,668	1,377	6精査・検証	①補助の内容等妥当性について、継続して検証する必要がある。 ②児童・生徒のニーズをふまえ、卒業記念品に関して検討する。なお、令和3年度は市制施行50周年に係るロゴマーク等のプリント等も検討。	3,474
215	一般	10	2	1	生きる力を育てる義務教育の充実	小学校の管理運営に要する経費	教育総務課			①良好な教育環境とするため、学校施設の適切な維持管理を行う。 ②学校の施設や備品等の老朽化が著しく、適切な対応が求められている。	239,203	269,777	6精査・検証	①引き続き、適切な教育環境を維持していく必要がある。 ②学習環境の質を落とすことなく維持するため、時宜を捉えた対応を行う。	242,599
216	一般	10	2	1	生きる力を育てる義務教育の充実	義務教育施設楽器更新事業	教育総務課	○	○	①小学校において、購入から年数が経過し、老朽化が進んでいる楽器の更新を行う。また、令和元年度にリース方式により更新したグランドピアノの賃借料の支払いを行う。 ②学校施設における楽器については老朽化が著しいことから、計画的に更新を行っていく必要がある。	5,415	3,837	6精査・検証	①引き続き、計画的に更新していく必要がある。 ②3年度は、小学校9校の楽器更新を行うとともに、令和元年度にリース方式により更新した全小学校のグランドピアノについて、賃借料の支払いを行う。	8,421

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
217	一般	10	2	2	生きる力を育てる義務教育の充実	小学校の図書に要する経費	教育総務課			①学校図書館図書標準を達成できるよう、計画的かつ継続的に学校図書館用の図書を購入する。 ②全校に図書司書を配置し、蔵書の整備を進めているが、全小学校の図書館図書標準は達成していない。	9,511	9,538	6精査・ 検証	①全小学校の学校図書館図書標準を達成しておらず、図書を充実させる必要がある。 ②学校図書館の有効活用を図り、児童・生徒の読書意欲を高めるため、全小学校において図書館図書標準を達成する。	9,557
218	一般	10	3	1	生きる力を育てる義務教育の充実	中学校の管理運営に要する経費	教育総務課			①良好な教育環境とするため、学校施設の適切な維持管理を行う。 ②学校の施設や備品等の老朽化が著しく、適切な対応が求められている。	147,880	181,994	6精査・ 検証	①引き続き、適切な教育環境を維持していく必要がある。 ②学習環境の質を落とすことなく維持するため、時宜を捉えた対応を行う。	150,193
219	一般	10	3	2	生きる力を育てる義務教育の充実	中学校の図書に要する経費	教育総務課			①学校図書館図書標準を達成できるよう、計画的かつ継続的に学校図書館用の図書を購入する。 ②全校に図書司書を配置し、蔵書の整備を進め、30年度に全中学校の図書館図書標準は達成したが、今後もこれを継続していく必要がある。	6,970	6,932	6精査・ 検証	①引き続き、図書を充実させる必要がある。 ②学校図書館の有効活用を図り、児童・生徒の読書意欲を高めるため、全中学校における図書館図書標準100%を継続していく。	6,975
220	一般	10	3	1	生きる力を育てる義務教育の充実	義務教育施設楽器更新事業	教育総務課	○	○	①中学校において、購入から年数が経過し、老朽化が進んでいる楽器の更新を行う。また、令和元年度にリース方式により更新したグランドピアノの賃借料の支払いを行う。 ②学校施設における楽器については老朽化が著しいことから、計画的に更新を行っていく必要がある。	534	6,717	6精査・ 検証	①引き続き、計画的に更新していく必要がある。 ②3年度は、令和元年度にリース方式により更新した全中学校のグランドピアノについて、賃借料の支払いを行う。	2,135

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
221	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	外国語指導助手に要する経費	学校教育課			①外国青年を招致して外国語教育の充実を図るとともに、小学校の外国語活動などを通して国際社会に生きる児童生徒を育てる。 ②学級担任の教師及び外国語を担当する教師の指導力の育成。また、小学校教員の外国語指導力の向上。ALTの安定確保。	50,864	41,060	6精査・検証	①指導訪問において、小学校で外国語活動の授業展開を必ず実施し、教員及び外国語指導助手の指導力の向上を図った。 ②外国語担当教員・外国語指導助手合同の研修会を実施し、小学校・中学校の授業改善を図っていく。	57,609
222	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	教職員の研修に要する経費	学校教育課			①市内の小中学校の教職員の資質、能力向上と専門性の確立を図るため、研修、研究の支援を行う。 ②研修、研究の内容の精査を図り、授業改善に繋げていく必要がある。	828	297	6精査・検証	①研修・研究を充実させるためには、研究経費や研修会に係る費用を支援し、質の高い研修、研究を行っていく必要がある。 ②研究指定校以外の小中学校には自主公開助成金を確保する。	434
223	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	教育指導に要する経費	学校教育課			①鎌ヶ谷市学力調査、学校図書館司書の全校配置、理科支援員の小学校への配置、いじめ対策等を行う。 ②学力向上のための分析・研究、いじめ防止基本方針の推進を図る必要がある。	67,508	83,277	6精査・検証	①学力向上に向けた分析項目、方法の共通化により、授業改善策の情報交換の内容が充実してきている。 ②いじめ防止基本方針策定後の各学校いじめ防止の充実。	49,674
224	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	小中学校体育文化活動に要する経費	学校教育課			①豊かな人間性を育むために、体育文化活動で全国・関東大会等に出場した児童生徒の参加費等の助成を行う。 ②児童生徒の体育文化活動の向上を図るため、児童生徒の大会等出場経費の軽減を図る必要がある。	4,306	2,284	6精査・検証	①体育文化活動で全国・関東大会等に出場した児童生徒の参加費等の助成を行った。 ②体育文化活動の向上を図るために、引き続き大会等の出場の経費軽減を図り、制度の周知も行う。	6,622
225	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	学校運営に要する経費	学校教育課		○	①学校用務員の退職者が出た学校について、新たな人員配置に代わり、民間委託により人員補充を行う。 ②市職員の用務員が配置されている学校と業務内容に差違が生じないよう、学校および業者との調整が必要となる。	21,632	23,444	6精査・検証	①人件費の削減を図るため、継続的に行う事業であり、今後も民間委託を推進する必要があるため。 ②学校用務員業務について、学校および委託業者と連携をとり、円滑な学校運営を図る。	24,917

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
226	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	情報教育に要する経費	学校教育課			①小中学校14校のコンピュータシステムの一括管理を行うとともに、小中学校のデジタル化を推進するための研修を行うもの。 ②GIGAスクール構想に向けて導入したコンピュータ・タブレット端末の有効活用への支援を行う必要がある。	113,083	115,236	6精査・ 検証	①GIGAスクール構想により、児童生徒一人一台端末が整備されたことで、教職員の情報活用能力の向上が必要となるため。 ②9月にコンピュータリプレイスを行う。また、教職員の研修の見直しと充実を図る。	105,666
227	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	少人数教育推進に要する経費	学校教育課	○		①市内小中学校に1名ずつ少人数教育指導教員（きりり先生）を配置し、きめ細かな学習指導を行う。 ②効果的な少人数指導については日々授業改善を図っていく必要がある。	23,190	29,453	6精査・ 検証	①効果的な学習指導は実施がなされてはいるが、指導方法等について更なる向上を図っていく必要があるため。 ②少人数指導の質の向上を図るため、きりり先生研修会のみならず各種研修会でも引き続き指導支援していく。	32,050
228	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	学校地域支援に要する経費	学校教育課			①市内小中学校に地域住民によるボランティアを募り、学校教育活動を支援していく。地域学校協働本部事業8校実施。 ②ボランティアの公募は、各学校で行っており十分な成果をあげている。また教育支援コーディネーターの育成も必要である。	5,159	4,413	6精査・ 検証	①地域学校協働本部事業は、現在8校において実施しており、学校でのボランティア活動が充実している。 ②事業内容の更なる充実を図り、学校と地域ボランティアをつなぐコーディネーターを活用した事業に広げていく。	5,423
229	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	特別支援教育推進事業	学校教育課	○	○	①市内小中学校に各1名（大規模校2名）特別支援教育推進指導教員（ほほえみ先生）を配置し、きめ細かな教育支援を行う。 ②対象となる児童生徒一人一人の多様なニーズに応じたきめ細やかな支援・指導のための時間の確保が課題である。	31,775	36,706	6精査・ 検証	①特別な支援を要する児童生徒の増加と個々の特性に応じた教育的ニーズの高まりにより、保護者の期待と信頼が大きいため。 ②特別支援教育推進指導教員（ほほえみ先生）の研修の充実と、心理発達相談員による迅速かつ専門的な指導・助言を行う。	40,633
230	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	小中学校ICT環境整備事業	学校教育課	○	○	①GIGAスクール構想に対応した高速大容量通信ネットワーク整備工事及び児童生徒1人1台の学習用コンピュータ端末整備を行う。 ②令和2年度に整備が完了した。令和3年度は活用内容を検証する必要がある。	0	622,956	6精査・ 検証	①令和2年度内に整備を完了させ、試験運用期間を設けることができた。 ②運用方針を定め、児童生徒には使用のルールを配布した。それらを基に本格的な活用と検証を進めることで、学びの充実を図る。	104,355

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
231	一般	10	1	4	生きる力を育てる義務教育の充実	心身障がい児の教育に要する経費	学校教育課			①学級、学校での安全確保のため、介助員を配置する。保護者の経済的負担軽減のため必要な援助を行う。 ②対象となる児童生徒の増加傾向が続いており、介助員の確保と各学校・保護者との調整が課題である。	57,589	72,953	6精査・検証	①インクルーシブ教育システムの構築に向け、個々の多様なニーズに対して柔軟で適切な支援・対応が求められるため。 ②様々なケースに対応するうえで、合理的配慮による介助員の増員及び人材の確保、また施設面での充実にきめ細かに図る。	87,940
232	一般	10	2	2	生きる力を育てる義務教育の充実	要保護・準要保護に要する経費	学校教育課			①経済的に就学困難な児童生徒の保護者に対して就学援助を行う。 ②新型コロナウイルス感染症の影響等による経済、雇用状況等に鑑み、支援を必要とする世帯を迅速に支援するため、家計が急変した世帯等の認定基準について取り扱いを変更した。	29,611	28,041	6精査・検証	①義務教育の機会均等を図るため、継続的に行う事業であり、保護者への周知徹底を引き続き行う必要があるため。 ②引き続き、家計の急変した世帯等に対しても支援が行えるよう、制度の周知徹底と迅速な認定作業に努める。	34,347
233	一般	10	3	2	生きる力を育てる義務教育の充実	要保護・準要保護に要する経費	学校教育課			①経済的に就学困難な児童生徒の保護者に対して就学援助を行う。 ②新型コロナウイルス感染症の影響等による経済、雇用状況等に鑑み、支援を必要とする世帯を迅速に支援するため、家計が急変した世帯等の認定基準について取り扱いを変更した。	20,527	19,192	6精査・検証	①義務教育の機会均等を図るため、継続的に行う事業であり、保護者への周知徹底を引き続き行う必要があるため。 ②引き続き、家計の急変した世帯等に対しても支援が行えるよう、制度の周知徹底と迅速な認定作業に努める。	25,729
234	一般	10	5	1	児童・生徒の健康と安全の確保	学校保健事務に要する経費	学校教育課			①児童生徒等の心身の発達と健康を保持するため、環境衛生検査、健康診断、感染症の予防等を実施する。 ②医師会等と情報共有を行い、学校検診の実施時期の変更、保健消耗品の購入、実施方法の工夫など、新型コロナウイルス感染症対策を講じた。	33,051	31,037	6精査・検証	①円滑な検診の実施にむけ、課題の解決に向けた検討を継続して行う必要があるため。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度に実施ができなかった検診項目について、令和3年度に実施する。	39,462
235	一般	10	5	1	児童・生徒の健康と安全の確保	学校安全事務に要する経費	学校教育課			①日本スポーツ振興センターとの契約により、学校管理下における児童生徒等の災害に対して給付を行う。 ②他制度との併用が多く見られることから、学校管理下の災害については災害共済給付制度を優先するよう、保護者への周知徹底が必要となる。	11,184	10,839	6精査・検証	①児童生徒が安全な学校生活を送る上で継続的に行う事業であり、保護者への周知徹底を引き続き行う必要があるため。 ②各学校の養護教諭と連携をとり、事務手続きに遺漏の無いよう手続きを行う。	11,791

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
236	一般	10	5	1	児童・生徒の健康と安全の確保	通学路安全対策事業	学校教育課	○	○	①第4次通学路安全対策推進行動計画に基づき、通学路の環境整備を行う。 ②信号機設置や歩道拡幅は中長期的な整備となり、まずは代替的な対策で対応せざるを得ない。	14,493	14,177	6精査・ 検証	①学校やPTAからの要望は多くあることから、まずは可能な安全対策工事を実施することとし、併せて、中長期的な工事を検討するため。 ②令和2年度の要望に基づき、通学路の環境整備を行い、自動車講習会など安全指導面も継続して実施する。併せて、通学区域変更に伴う安全対策及び児童付添活動委託など防犯対策を継続して実施する。	15,000
237	一般	10	5	1	児童・生徒の健康と安全の確保	児童生徒安全パトロール事業	学校教育課	○	○	①市内の指定通学路や公園などにおいて、不審者等に対する警戒パトロール及び下校時の見守りを行う。 ②下校時間帯の不審者情報が多く見られることから、学校、地域、青少年センター、警察とも連携し、迅速に対応していく必要がある。	24,224	26,125	6精査・ 検証	①通学路の安全確保は継続的に行う事業であり、各関連機関と連携し、臨機応変に対応する必要があるため。 ②学校、地域、青少年センター、警察と引き続き情報共有し、通学路を中心にパトロールを実施していく。	16,500
238	一般	10	4	1	いきいきとした生涯学習の推進	生涯学習の推進に要する経費	生涯学習推進課			①市民の生涯学習を推進するため、諸施策の総合的な推進に関する重要事項について調査及び審議を行う。また、学校を地域の生涯学習の拠点として開放し、生涯学習・生涯スポーツ活動を推進する。 ②開放施設に限られる中、より多くの市民が利用できるよう公平で有効な施設の活用と利用団体のルール遵守の徹底が必要である。	3,180	3,843	6精査・ 検証	①鎌ヶ谷市生涯学習推進基本計画を踏まえ、学校施設開放事業等については、多くの市民の生涯学習活動の場となっているため推進していく必要があるため。 ②第4次鎌ヶ谷市生涯学習推進基本計画を受け、学びを活かした人づくり・まちづくりの視点を加えた生涯学習を推進していく。	5,443
239	一般	10	4	1	青少年の健全育成	青少年の社会参加・体験活動の機会づくりに要する経費	生涯学習推進課	○		①青少年への自然体験・社会体験の機会提供及び地域ボランティア、関係団体の活動支援を行う。 ②社会のモラルが多様化する中で、学校・家庭以外でも地域全体の教育力での青少年の育みが見直される中、地域の支援者及び子ども会等団体参加者の減少がみられる。	5,681	4,930	6精査・ 検証	①団体等の参加者の減少や高齢化に伴い、イベントの開催やイベント参加者の減少がみられるため。 ②各団体の支援者や、行事への参加者を増加させるため、学校や保護者等に対する広報に努める。	12,155
240	一般	10	4	1	青少年の健全育成	家庭・地域の教育力の向上に要する経費	生涯学習推進課			①少しでも多くの人に家庭や地域の教育力向上となる活動に参加するよう啓発を重ね、市民の協力を得て、より良い家庭教育支援が進められるよう取り組む。 ②家庭と地域との結びつきが希薄化しており、より一層の支援が必要である。	288	188	6精査・ 検証	①家庭や地域を取り巻く課題は年々多様化しており、様々な角度から事業を実施していく必要があるため。 ②家庭教育を支援するため関係機関と連携し、家庭教育に関する課題に対応した学習機会を促進する。	449

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
241	一般	10	4	2	いきいきとした生涯学習の推進	生涯学習推進センターの管理運営に要する経費	生涯学習推進課			①生涯学習施設の供用及び生涯学習情報の提供を行う。 ②年々市民の求める学習情報や学習方法は多様化している。学習ニーズに対応した学習情報を提供するため、ニーズの把握や提供方法に工夫が必要である。	32,395	33,330	6精査・ 検証	①多様な学習ニーズに対し、これまで実施している事業や現代的課題を組み合わせ、サービスの向上を図る必要があるため。 ②市民の求める学習情報や学習方法を提供するため、掲示物等の工夫を継続し、コロナ禍における感染症対策を徹底し、安全で快適な魅力のある施設運営を行う。	31,587
242	一般	10	4	3	いきいきとした生涯学習の推進	学習センターの管理運営に要する経費	生涯学習推進課			①コスト削減のため、人員体制や事業の改善を行いつつ、地域の学習拠点としての有効性を高める。 ②市民の求める学習情報や学習方法は多様化している。こうしたニーズに応える講座の提供が求められる。	89,576	87,330	6精査・ 検証	①地域の生涯学習の拠点として、市民ニーズに敏感に対応できる講座内容の立案を行う必要があるため。 ②コロナ禍であっても多様化する市民の学習ニーズに対応した魅力ある事業を実施できるよう関係機関との連携を深める。併せて、学習成果の還元方法について、地域を盛り上げるよう創意工夫に努める。	106,110
243	一般	10	4	3	いきいきとした生涯学習の推進	学習センター等改修事業	生涯学習推進課			①市内の学習センターのうち、東部学習センターの外壁・屋上防水工及び空調設備改修工事に伴う設計委託を行う。 ②施設の老朽化に伴い、修繕箇所の増加が予想される。大規模改修には位置付けられていない多額の費用のかかる修繕について、取り扱いの検討が必要である。	0	8,858	6精査・ 検証	①施設の老朽化に伴う計画的な改修は必要不可欠であり、市民の生涯学習の場を安定的に提供するため。 ②東部学習センターの外壁・屋上防水工及び空調設備改修工事を行う。	90,682
244	一般	10	4	5	青少年の健全育成	非行防止対策の推進に要する経費	生涯学習推進課			①子どもたちの非行防止を図る。また、安全確保を図るため、子ども安全メールを発信する。 ②今後ますます低年齢層による非行が増加するとともに、犯罪被害者となるケースも増えるものと思われる。	6,199	7,880	6精査・ 検証	①家庭、学校、地域又は関係機関との連携を図りながら、補導活動への協力や、子ども達の安全に関心を持ってもらうなど地域ぐるみで子ども達を見守り、子ども達が心身ともに安全な生活を送れる環境整備を継続して実施していく必要がある。 ②関係機関と連携し、街頭パトロール、子ども達や保護者からの相談受け付け、「子ども110番の家」の推進などを重点として活動する。	12,349
245	一般	10	4	4	いきいきとした生涯学習の推進	図書館の管理運営に要する経費	生涯学習推進課			①図書館システムを活用した図書資料の貸出・返却・配送・レファレンス・情報の提供を行う。 ②生涯学習の意欲の高まりに伴い、従来の図書館サービス提供に加えて、多様化する情報提供への取組が求められている。	101,202	101,426	6精査・ 検証	①生涯学習の支援機関として、資料の整備充実及び相談・情報の提供は公共図書館の使命であり市民ニーズも高いため ②郵送・宅配サービス（障がい者等）の利用促進と、コロナ禍におけるオンライン対応事業について調査、研究を行う。	103,146

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
246	一般	10	4	4	いきいきとした生涯学習の推進	図書館蔵書・資料整備事業	生涯学習推進課	○	○	①多様化・高度化する学習欲求に対応するため、図書館資料の充実を図る。 ②様々な分野において図書、視聴覚資料の充実が求められている。	15,499	15,500	6精査・ 検証	①利用者の多様化するニーズに対応するために各種分野に及ぶ図書、視聴覚資料の充実が求められているため ②コロナ禍において図書館利用者が求めている資料ニーズを把握し様々な分野の資料を収集する。	15,500
247	一般	10	4	4	いきいきとした生涯学習の推進	図書館改修事業	生涯学習推進課	○	○	①図書館の設備の利用利便性の向上や、長寿命化を目的として建物、設備等の改修工事を行う。 ②図書館の建物、設備の経年劣化に伴う改修が必要である。	20,272	1,485	6精査・ 検証	①施設の管理運営を適正に行うため ②コロナ対応の設備改修工事として、トイレの手洗い場の自動水洗化等の工事を行う。	9,900
248	一般	10	4	3	芸術・文化の振興	きらり鎌ヶ谷市民会館の管理運営に要する経費	文化・スポーツ課	○		①指定管理者によるきらりホール管理運営及びきらり鎌ヶ谷市民会館の維持管理を行う。 ②市民の芸術文化活動の推進のため、指定管理者による良質な芸術文化の鑑賞機会や、芸術文化活動への市民参加機会を、引き続き提供していく必要がある。	118,442	207,494	6精査・ 検証	①芸術文化の振興を図るため、施設の管理運営状況及びサービス向上について、引き続き指定管理者の事業を検証していく必要があるため。 ②所管課及び業務評価委員によるモニタリングを実施し、施設の管理運営状況及びサービス向上の視点から事業を検証していく。	195,950
249	一般	10	4	1	芸術・文化の振興	文化財保護に要する経費	文化・スポーツ課	○		①文化財の指定・指定文化財の管理・埋蔵文化財発掘調査に係わる業務を行う。 ②埋蔵文化財保護事業は現状保存を目指しているが、開発を伴うため発掘調査等による記録保存を行うことが多い。文化財を未来に伝えていくための保護業務が必要である。	6,762	5,318	6精査・ 検証	①埋蔵文化財保護事業は行政の責務であり、各種開発が本市でも行われていることから、継続して実施する必要がある。 ②市内の指定、登録などの各文化財について、所有者と連携しながら適切な管理を行う。埋蔵文化財については、照会の際、調査の必要な案件は迅速かつ適切に対応する。さらに文化財保存活用地域計画の令和4年度策定を目指し準備する。	10,566
250	一般	10	4	1	芸術・文化の振興	文化振興に要する経費	文化・スポーツ課	○		①芸術文化事業（市民文化祭、美術展覧会、芸術鑑賞教室等）を実施する。 ②若い世代をはじめとした多くの市民が参加できる機会や、来場するきっかけを作っていくことが課題となる。	1,965	1,667	6精査・ 検証	①芸術文化活動への参加機会及び鑑賞機会の提供は、地域に根ざした芸術文化活動活性化や、新たな市民文化の創造を図るために必要であるため。 ②引き続き、新型コロナウイルスの状況を見ながら、芸術文化事業を実施し、市民に芸術文化活動への参加機会や芸術文化にふれる機会を提供する。	2,324

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証(業務手法等について精査・検証の上、継続する)」:340事業															
251	一般	10	4	1	芸術・文化の振興	民間開発による埋蔵文化財調査に要する経費	文化・スポーツ課			①本調査が必要と判断した事業地の取扱いについて、事業者と協議を行い、事業者の負担により本調査を実施する。 ②民間開発で、本調査を実施する場合、事業者との調査委託契約や委託金納入、スケジュール調整などの協議に時間を要するため、迅速な対応が必要である。	0	376	6精査・ 検証	①民間開発に伴う事業者の費用負担による遺跡の記録保存に対応する業務のため、実施に備える必要があるため。 ②外因的な要素に起因するが、案件が発生した際の迅速な対応。全額負担が困難な零細業者への県補助の活用。	2,899
252	一般	10	5	2	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	体育施設の管理運営に要する経費	文化・スポーツ課			①体育施設の適正な維持管理を行う。 ②施設が老朽化しており、計画的な改修を要する。	92,840	107,575	6精査・ 検証	①複数の体育施設が老朽化しており、予算の範囲内で計画的に修繕等を行っていく必要があるため。 ②引き続きモニタリングを実施し、各施設の管理運営状況を把握し、快適なスポーツ施設の維持管理に努める。	89,482
253	一般	10	5	2	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	スポーツ振興に要する経費	文化・スポーツ課			①スポーツ活動の推進を図り、生涯にわたり心身ともに健全ないきがいのある暮らしができるようにする。 ②団体(スポーツ協会、スポーツ推進委員、スポーツ少年団)事業、ファイターズ球団との連携事業を推進する必要がある。	24,277	16,599	6精査・ 検証	①ファイターズ球団との連携事業では、集客困難な中で、配信形式とするなどコロナ禍への配慮が求められるため。 ②市制施行50周年記念を冠とする連携事業を、感染症防止対策を十分に講じた上で実施していく。	27,607
254	一般	10	5	2	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	陸上競技場改修事業	文化・スポーツ課	○	○	①計測機器等に配慮した空調設備、雨漏り対策のためメインスタンドの改修工事に向けた実施設計を行う。 ②実施設計にあたっての現場調査により、一部外壁にアスベストが含有されていることが判明した。	51,332	3,234	6精査・ 検証	①陸上競技場メインスタンド改修工事の中でアスベスト除去を行う必要があるため。 ②適切な改修工事のため、工事監理による施工管理のもと、アスベスト処理を行うとともに、改修工事を実施する。	147,550
255	一般	10	5	2	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	スポーツ施設維持補修事業	文化・スポーツ課	○	○	①スポーツ施設の適切な維持補修につとめ、市民サービスの向上を図る。 ②アーチェリー場に防矢フェンス設置後、暫定的に再開するが、天井ネット設置など更なる安全対策が必要である。	0	14,171	6精査・ 検証	①アーチェリー場再開後も必要な対策を講じていくため。 ②市民体育館内の給湯・シャワー設備改善のため、ボイラー改修工事を行う。	107,679

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
256	一般	10	4	6	芸術・文化の振興	郷土資料館の管理運営に要する経費	文化・スポーツ課		○	①郷土の歴史・民俗等に係る資料を収集・調査・研究・整理し、資料展示及び各種講座、教室等を実施するもの。 ②多くの方々に市の歴史に興味を持ってもらうため、収集した資料を展示や講座等で活用できるように、整理作業を進める必要がある。	12,534	12,938	6精査・ 検証	①資料の収集・整理の推進、展示や講座等により市の歴史に興味を持ってもらい、ふるさと意識の醸成を図る必要があるため。 ②資料の収集・整理・保管の環境を整え、展示、事業等で活用し、地域の歴史に興味を持つ市民の更なる増加につなげる。	15,877
257	一般	2	1	6	効率的で健全な行財政運営の推進	出納事務に要する経費	会計課			①支出伝票等の審査支払事務や、領収済通知書等による収入票の作成、及び公金の出納管理を行う。 ②年々増加する収入・支払伝票を正確に処理するため、出納事務をより効率的にしていく必要がある。	5,063	3,337	6精査・ 検証	①出納事務は、地方自治法に規定された欠かすことのできない事務であり、事務方法を検証していきながら継続すべき事業であるため。 ②より効率的かつ迅速な出納事務が行えるよう、業務のマニュアル化や情報共有などにより、職員が窓口を含めた業務全般を遂行できる体制となるよう取り組む。	2,836
258	一般	2	4	1	地方分権と市民参加の推進	選挙管理委員会事務局の運営に要する経費	選挙管理委員会事務局			①選挙を適正に執行するため、選挙人名簿について法及び関連規定に基づく登録事務及び抹消事務を行い、適正に管理する。 ②選挙人名簿の管理方法が簿冊管理である。	4,555	4,330	6精査・ 検証	①公職選挙法の規定に基づく事務であることから、事務の正確性と効率性を向上させる必要がある。 ②選挙人名簿の電算化について検討を行う。	4,421
259	一般	2	4	2	地方分権と市民参加の推進	選挙啓発に要する経費	選挙管理委員会事務局			①政治参加の方法である選挙について、有権者に政治への関心や選挙の重要性を認識してもらい、投票意識の高揚を図る。 ②各種選挙において、若年層の投票率が低い。	264	351	6精査・ 検証	①有権者の選挙や政治への更なる参加が期待できるよう、より効果的な啓発事業を実施するよう改善を行う。 ②優良事例を調査・研究し、模擬投票及び出前授業の実施に向けた検討を行う。	458
260	一般	2	6	1	効率的で健全な行財政運営の推進	監査委員事務局の運営に要する経費	監査委員事務局			①定例監査・例月現金出納検査の実施、及び決算審査・財政健全化審査を行う。 ②事務の合理化、適正化、効率化といった視点に立った監査を執行すること。	1,420	1,451	6精査・ 検証	①地方自治法で定められているため。 ②監査対象事務の問題点を把握し、効率的・合理的な行政運営を図れるよう、監査を実施していく。	1,487

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
261	一般	6	1	1	都市農業の育成	農業委員会事務局の運営に要する経費	農業委員会事務局	○		①農地法、農業経営基盤強化促進法、農業委員会に関する法律に基づく農業委員会業務を円滑に運営する。 ②農業委員及び農地利用最適化推進委員が、共通の認識を持ち、連携して取り組む必要がある。	10,353	10,556	6精査・ 検証	①より効果的な農業委員会業務の運営の実現に向け、引き続き改善等の検討を行うため。 ②農業委員と農地利用最適化推進委員が共同して取り組むことで、農地の利用最適化のさらなる推進を図る。	10,954
262	一般	1	1	1	効率的で健全な行財政運営の推進	議会事務局の運営に要する経費	議会事務局	○		①憲法で保障された議決機関である議会の円滑な運営を行うため、その事務を適正に行う。 ②地方分権がより一層進む状況のなかで、引き続き議会活動等の透明性の確保、内容を広く周知すること及び新たな政策提案を求められている。	22,490	19,267	6精査・ 検証	①より効率的かつ効果的な議会運営の実現に向け、引き続き改善等の検討を行うため。 ②議員改選に伴う一連の事務を円滑に実施する。また、議会活動等の透明性を確保するため、効果的な事業の展開を図っていく。	33,109
263	一般	9	1	1	消防力の強化	消防事務に要する経費	消防総務課			①災害活動に必要な装備品及び資機材の整備、消防被服の貸与。 ②災害の増加及び複雑多様化に対応するため、計画的な資器材整備を継続する必要がある。	98,785	79,777	6精査・ 検証	①市民の安全で安心な生活を守るため、消防活動に必要な資機材、装備品は必要不可欠である。 ②災害件数の増加及び訓練による消耗を勘案し、円滑な業務遂行を維持しつつ、今後も継続した経費削減を図る。	119,049
264	一般	9	1	1	消防力の強化	消防庁舎の管理運営に要する経費	消防総務課			①消防庁舎各種設備の保守管理業務委託 ②消防施設機器の管理及び良好な職場環境の保持は、消防活動拠点機能維持に必要であり、継続する必要がある。	16,412	15,749	6精査・ 検証	①消防の任務遂行のため、消防庁舎機能の保持は必要不可欠である。 ②継続的に保守点検を実施し、防災活動拠点としての機能を維持する。	17,414
265	一般	9	1	1	消防力の強化	職員研修に要する経費	消防総務課	○		①消防職員として業務遂行上必要な専門知識及び技能を習得するため、消防大学校等の各種研修所に派遣する。 ②災害の増加及び複雑多様化に対応するため、継続的に知識及び技術の習得が必要である。	3,157	921	6精査・ 検証	①専門的な知識や技術は、外部機関による取得以外に方法はなく、救急救助体制の確立には必要不可欠である。 ②消防力維持のため、計画的に職員研修を実施していく必要がある。	3,666

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証(業務手法等について精査・検証の上、継続する)」:340事業															
266	一般	9	1	3	消防力の強化	消防車両更新事業	消防総務課	○	○	①消防活動を維持するために必要な、消防用自動車及び車両積載品を更新整備する。 ②鎌ヶ谷市消防用自動車更新計画に基づき更新しているが、消防力の整備指針改正等を踏まえ、本市の車両台数、更新計画を継続的に検討する必要がある。	7,861	53,308	6精査・ 検証	①市民の安全で安心な生活を守るため、消防用自動車等の更新は、継続していかなければならない。 ②本市の地域実情に見合った車両及び資機材を検討し、より迅速かつ、的確な活動ができる車両を更新整備する。	9,547
267	一般	9	1	3	消防力の強化	消防団車両更新事業	消防総務課	○	○	①消防活動を維持するために必要な、非常備用消防車両及び車両積載品を更新整備する。 ②鎌ヶ谷市消防用自動車更新計画に基づき更新しているが、消防力の整備指針改正等を踏まえ、本市の車両台数、更新計画を継続的に検討する必要がある。	19,614	19,802	6精査・ 検証	①市民の安全で安心な生活を守るため、非常備用消防車両等の更新は、継続していかなければならない。 ②本市の地域実情に見合った車両及び資機材を検討し、より迅速かつ、的確な活動ができる車両を更新整備する。	19,991
268	一般	9	1	1	消防力の強化	予防業務に要する経費	予防課	○		①火災予防を推進するため、消防訓練時の指導や住宅用火災警報器の設置普及及び維持管理を啓発するとともに、建築確認時の消防設備の設置指導や、対象物の立入検査を行う。 ②住宅用火災警報器の設置後、10年以上を経過する住宅が増加することから、機器の点検及び更新について啓発する必要がある。	2,574	3,091	6精査・ 検証	①火災予防を推進するため、広報やホームページ等を活用し、住宅用火災警報器の設置及び維持管理を啓発すると共に、建築確認時に適正な消防設備の設置指導を実施した。 ②住宅用火災警報器の設置及び維持管理について、広報かまがや市ホームページ並びに消防関係催物等で引き続き啓発を行う。また、建築確認や立入検査等により適正な消防設備の設置指導を実施する。	3,528
269	一般	9	1	1	消防力の強化	警防業務に要する経費	警防課	○		①救急車到着までの間、現場に居合わせた人により効果的な応急手当が実施できるよう、市民及び各種団体を対象に救命講習を実施する。 ②継続的に講習会を開催し、更なる受講者の拡大のため効果的な広報活動等の実施を検討する。	14,093	30,534	6精査・ 検証	①継続的に取り組み検証し、対応することにより市民が安全に暮らせる社会に繋がる。 ②新型コロナウイルス感染症感染防止対策を徹底した講習を段階的に再開するとともに、感染状況を注視し、安心して受講できる環境を整え、継続的な講習を実施する。	71,424
270	一般	9	1	1	消防力の強化	大規模災害時応援に要する経費	警防課			①緊急消防援助隊・千葉県消防広域応援隊として、県内県外に応援隊を派遣する。 ②人員、資器材、燃料、食料等の維持管理を含め、派遣体制の充実に努める必要がある。	127	0	6精査・ 検証	①有事の際に応援隊の派遣及び運用を円滑かつ迅速に行うことが必要であるため。 ②出動時の資器材等の確認及び速やかな準備体制の構築を行う。	699

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証(業務手法等について精査・検証の上、継続する)」:340事業															
271	一般	9	1	1	消防力の強化	消火栓改修事業	警防課	○	○	①経年劣化により破損の危険がある消火栓12基を、優先度の高いものから計画的に改修を行う。 ②現在使用不能としている消火栓について、早急に改修を行う必要がある。	5,547	3,188	6精査・ 検証	①消火活動に欠かせない消防水利について、今後も維持管理を行う必要がある。 ②令和3年度から令和8年度までの総合基本計画前期基本計画に基づき、計6基の消火栓を改修するうち、令和3年度は1基の消火栓を改修する。	4,030
272	一般	9	1	2	消防力の強化	消防団運営に要する経費	警防課	○		①各種災害に出勤して、地域防災の中心的な役割を果たす消防団を維持するため、計画的な運営を図るとともに、環境を整備する。 ②環境整備及び広報活動の拡充等を行い、団員の減少に歯止めをかけ人員を確保する。	29,699	22,326	6精査・ 検証	①防災に関する市民ニーズは上昇傾向にあり、今後、さらに高まると予想できるため、継続して行う必要がある。 ②消防団施設・車両・資器材の維持管理及び人員確保を図る。	39,976
273	一般	9	1	2	消防力の強化	消防団装備品整備事業	警防課	○	○	①消防団員が効果的な活動を行うために、消防団装備品の充実強化を図る。 ②消防団装備品整備事業として計画的に装備品を整備する必要がある。	4,198	2,772	6精査・ 検証	①「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」に基づき、消防団装備品の充実強化を図る必要がある。 ②消防団員の雨衣について、防水性、透湿性に優れた雨衣への更新を行う。	743
274	国保	1	1	1	安心して暮らせる 社会保障の 充実	資格・給付等に要する経費	保険年金課			①国民健康保険の資格を管理し、被保険者証の交付、更新を行うと共に被保険者への給付業務を行う。 ②令和3年度にオンライン資格確認が開始されるため、環境を整備する。	49,252	48,568	6精査・ 検証	①国民健康保険法に基づき実施しているが、業務手法等については、随時、検証していく必要がある。 ②資格の適正化や、医療費の適正化に向け、周知に努める。システム改修を行い、運用に向けての準備を行う。	56,898
275	国保	1	1	2	安心して暮らせる 社会保障の 充実	国保連合会等に要する経費	保険年金課			①診療報酬審査支払機関の国民健康保険団体連合会に、事務費負担割、均等割、人数割に応じた負担金を支払う。 ②被保険者の減少に伴い、負担金は減少している。	3,036	2,940	6精査・ 検証	①負担金については、県内市町村長が理事となる総会で決められているが、随時、検証していく必要がある。 ②各保険者が共有する事務処理を委託して行うことにより、効率化を図る。	2,844

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
276	国保	1	3	1	安心して暮らせる 社会保障の 充実	運営に関する協議会に要 する経費	保険年金課			①国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議し、 国民健康保険事業の適正化を図る。 ②運営に関する協議会委員のそれぞれの立場からいただいた 意見を集約し、運営に反映している。	48	82	6精査・ 検証	①運営に関する協議会は、市町村の必置の機関であるが、 その審議内容等は、随時、検証していく必要がある。 ②被保険者代表として公募委員を募集し、被保険者の立場 から意見をいただく。	273
277	国保	2	1	1	安心して暮らせる 社会保障の 充実	一般被保険者療養給付費 に要する経費	保険年金課			①被保険者が疾病や負傷等により、受診した場合、医療費 の保険者負担分を国保連合会を通して医療機関に支払う。 ②高齢化等により、1人あたり療養給付費は増加しており、 医療費水準の上昇は、翌年度納付金の増加につながる。	6,162,395	6,006,127	6精査・ 検証	①1人あたり療養給付費は増加しており、医療費適正化に、 取り組む必要がある。 ②疾病の予防や重症化を防ぐとともに、医療費適正化の周 知に取り組む。	6,000,000
278	国保	2	1	3	安心して暮らせる 社会保障の 充実	一般被保険者療養費に要 する経費	保険年金課			①被保険者が柔道整復師の施術、鍼灸等の施術をした場 合、その保険者負担分を施術所等へ支払う。 ②高齢化等により、1人あたり療養費は増加しており、医療 費水準の上昇は、翌年度納付金の増加につながる。	89,072	73,716	6精査・ 検証	①1人あたり療養費は増加しており、療養費適正化に、取り 組む必要がある。 ②療養費のアンケートを実施し、療養費適正化の周知に取り 組む。	90,000
279	国保	2	1	5	安心して暮らせる 社会保障の 充実	審査支払手数料に要する 経費	保険年金課			①国保連合会は医療機関からの診療報酬明細書を審査支 払し、その審査手数料を各保険者が支払う。 ②被保険者数の減少により、審査件数の減少が予想され る。	14,525	12,655	6精査・ 検証	①手数料については、県内市町村長が理事となる総会で決 められているが、随時、検証していく必要がある。 ②診療報酬明細書の審査を強化し、医療費の適正化に取り 組む。	14,945
280	国保	2	2	1	安心して暮らせる 社会保障の 充実	一般被保険者高額療養費 に要する経費	保険年金課			①被保険者が同月内の医療費の自己負担額が高額になっ た時、申請後、自己負担限度額を超えた分を償還する。 ②高齢化等により、1人あたり高額療養費は増加しており、 医療費水準の上昇は、翌年度納付金の増加につながる。	867,366	895,136	6精査・ 検証	①1人あたり高額療養費は増加しており、医療費適正化に、 取り組む必要がある。 ②疾病の予防や重症化を防ぐとともに、医療費適正化の周 知に取り組む。	900,000

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
281	国保	2	2	3	安心して暮らせる社会保障の充実	一般被保険者高額介護合算療養費に要する経費	保険年金課			①被保険者の年間の医療と介護の自己負担額が高額になった時、申請後、自己負担限度額を超えた分を償還する。 ②高齢化等により、1人あたり高額療養費は増加しており、医療費水準の上昇は、翌年度納付金の増加につながる。	975	1,065	6精査・ 検証	①1人あたり高額療養費は増加しており、医療費適正化に、取り組む必要がある。 ②疾病の予防や重症化を防ぐとともに、医療費適正化の周知に取り組む。	1,300
282	国保	2	3	1	安心して暮らせる社会保障の充実	一般被保険者移送費に要する経費	保険年金課			①被保険者が負傷、疾病等の治療のため、医師の指示で緊急的な必要で移送された場合に、移送費を支給する。 ②緊急性が審査されるため、該当となるケースは少ない。	0	0	6精査・ 検証	①移送費は該当ケースが少ないため、随時、検証して行く必要がある。 ②疾病の予防や重症化を防ぐとともに、医療費適正化の周知に取り組む。	100
283	国保	2	4	1	安心して暮らせる社会保障の充実	出産育児一時金に要する経費	保険年金課			①被保険者が出産した場合に40.4万円を支給する。産科医療保障制度加入機関での出産は、1.6万円を上乗せする。 ②海外出産等の増加に伴い、年々厳格な審査や調査が求められている。	26,813	23,462	6精査・ 検証	①被保険者の出産に係る費用の軽減が図られているが、随時、その審査方法等、検証していく必要がある。 ②安心して出産できるよう、出産育児一時金等の制度について周知に取り組むと共に未申請者には申請を勧奨する。	37,819
284	国保	2	5	1	安心して暮らせる社会保障の充実	葬祭費に要する経費	保険年金課			①被保険者が死亡した場合に葬祭費用として、喪主に5万円を支給する。 ②葬祭費の財源は保険料となっており、今後の支給は年間200名前後で推移すると予想される。	8,050	7,500	6精査・ 検証	①被保険者の葬祭費用の軽減が図られているが、随時、その内容等を検証していく必要がある。 ②葬祭費の制度について、周知に取り組むと共に、未申請者には申請を勧奨する。	10,000
285	国保	2	6	1	安心して暮らせる社会保障の充実	傷病手当金に要する経費	保険年金課			①新型コロナウイルス感染症に感染した人等に対して、労務に服することができなかった期間について手当金を支給する。 ②収束が見込めないことで、定期的に対象期間の延長が行われるため、都度、規則の改正等の処理を要する。。	0	1,197	6精査・ 検証	①国からの事務連絡に基づき、今後も継続して行う必要がある。 ②国からの事務連絡に基づき、今後も対象期間の延長等が行われた場合、広く周知を行っていくものとする。	1,000

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
286	国保	3	1	1	安心して暮らせる 社会保障の 充実	一般被保険者医療給付費 分納付金に要する経費	保険年金課			①国保財政の運営主体である県が医療費水準及び所得水 準に応じて算出した一般被保険者医療給付費納付金を収 める。 ②激変緩和措置により納付金は減額されており、この激変 緩和措置は年々縮小される。	2,027,259	1,872,618	6精査・ 検証	①保険給付費はほぼ全額、交付されることとなったが、納付 金に必要な保険料率について、検証していく必要がある。 ②保険料収納率の向上や医療費の適正化により、歳入確 保に努める。	1,885,914
287	国保	3	2	1	安心して暮らせる 社会保障の 充実	一般被保険者後期高齢者 支援金等分納付金に要す る経費	保険年金課			①国保財政の運営主体である県が医療費水準と所得水準 で算出した一般被保険者後期高齢者支援金等納付金を収 める。 ②後期への移行等の理由により被保険者が減少、保険料 収入が減少していくことが予想されるなかで財源の確保が 必要。	594,854	715,849	6精査・ 検証	①後期高齢者支援金は、県で支払うこととなったが、納付金 に必要な保険料率について、検証していく必要がある。 ②保険料収納率の向上により、歳入確保に努める。	693,403
288	国保	3	3	1	安心して暮らせる 社会保障の 充実	介護納付金分納付金に要 する経費	保険年金課			①国保財政の運営主体である県が医療費水準及び所得水 準で算出した一般被保険者介護納付金分納付金を収め る。 ②激変緩和措置により納付金は減額されており、この激変 緩和措置は年々縮小される。	198,250	244,435	6精査・ 検証	①介護納付金は、県で支払うこととなったが、納付金に必要 な保険料率について、検証していく必要がある。 ②保険料収納率の向上により、歳入確保に努める。	276,017
289	国保	5	2	1	安心して暮らせる 社会保障の 充実	疾病予防に要する経費	保険年金課			①人間ドック等助成事業や糖尿病性腎症重症化予防事業 等により、生活習慣病の重症化予防等を実施する。 ②重症化予防事業について、より疾病リスクが高い健康無 関心層の人等が利用につながるように支援が必要である。	15,642	9,530	6精査・ 検証	①1人あたり保険給付費は増加しており、生活習慣病重症 化予防のため、随時、事業を検証していく必要がある。 ②糖尿病性腎症重症化予防事業の効果的な実施のため、 対象者抽出基準について検証を実施する。	15,612
290	国保	6	1	1	安心して暮らせる 社会保障の 充実	国民健康保険財政調整基 金積立金に要する経費	保険年金課			①保険財政の毎年の変動に対応するため、国民健康保険 財政調整基金への積み立てを行う。 ②基金の活用により、納付金や繰越金の変動に対応して おり、一般会計からの法定外繰入金解消につながる。	220,251	253,755	6精査・ 検証	①財政基盤の安定が図られたが、随時、積立額について精 査・検証していく必要がある。 ②国民健康保険の財政基盤を安定させるため、収支状況 に応じて適切に積み立てを行う。	1

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
291	国保	7	1	1	安心して暮らせる 社会保障の 充実	一般被保険者保険料（税） 還付金等に要する経費	保険年金課			①一般被保険者にかかる国民健康保険料の重複納付・更正減額等による過誤納金の還付事務を行う。 ②遡り喪失等を理由とする更正減額による還付が多数を占めるため、適正な資格管理が課題である。	8,627	13,750	6精査・ 検証	①保険料の適正賦課のため必要不可欠であるが、適正な資格管理について、検証していく必要がある。 ②喪失手続きの周知・勧奨や、二重納付防止の対策を講じ、過誤納金の抑制を図る。	15,000
292	国保	7	2	1	安心して暮らせる 社会保障の 充実	一般会計繰出金	保険年金課			①国民健康保険特別会計の前年度の決算に伴い、一般会計へ繰出しが必要な場合には、一般会計へ繰出しを行う。 ②前年度、国民健康保険特別会計への法定外繰入が不要となったため、一般会計への返還も無かった。	0	0	6精査・ 検証	①一般会計への返還は無かったが、繰出額について、検証していく必要がある。 ②前年度収支状況から適切に繰出を行う。	1
293	介護	5	2	1	安心して暮らせる 社会保障の 充実	介護予防普及啓発事業に 要する経費	健康増進課			①介護予防講座や地区活動で啓発を行うとともに講座参加者からボランティアを育成し介護予防活動の推進を図る。 ②ボランティアを育成し、活動が活性化するように支援する必要がある。	1,649	563	6精査・ 検証	①介護保険法において介護予防普及啓発事業、地域介護予防活動支援事業に位置付けられており、継続していく必要がある。 ②高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を推進するため他課と調整を継続する。	1,258
294	介護	1	1	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護保険事務に要する経 費	高齢者支援課			①介護保険の事務処理全般にかかる事業経費。 ②介護保険システム関連経費が大部分を占めており、法改正等の都度改修費用がかかる。	46,645	52,641	6精査・ 検証	①介護保険に係る事務処理全般の管理を行っており、事務を適正に進めていく上で検証を要する。 ②事務経費及びシステム関連経費の削減。	61,200
295	介護	1	2	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護保険料賦課徴収に要 する経費	高齢者支援課			①介護保険電算システムにより介護保険料の賦課・徴収等の処理を行い、出力された帳票をもとに各種事務を行う。 ②高齢化による被保険者の増加に伴い、介護費用も増加している。安定的な財源確保のため、介護保険料も引き上げとなっているが、それによる収納率の低下や滞納保険料額の増加等の悪循環もみられる。	9,603	9,166	6精査・ 検証	①介護保険の安定的な財源確保のための事業であり、保険料の賦課徴収に関しては、介護保険法に基づき適正に実施するため、検証を要する。 ②介護保険料の収納相談の充実、臨戸の実施及びコンビ二収納の更なる周知により、収納率の向上を図る。	11,783

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
296	介護	1	3	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護認定審査会に要する 経費	高齢者支援課			①介護認定審査会の開催経費。 ②高齢化に伴い審査会数が増加している。	19,140	14,897	6精査・ 検証	①公平で効率的な審査が出来るよう絶えず検証している。 ②効率的な審査を検討する。	31,680
297	介護	1	3	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護認定調査等に要する 経費	高齢者支援課			①介護認定審査会に提出する書類（医師の意見書、調査資 料）の作成費。 ②高齢化に伴い作成件数が増加している。	39,732	21,976	6精査・ 検証	①最少の経費で調査資料が作成できるよう絶えず検証して いる。 ②最少の経費で調査資料が効率的に作成できるよう検討 する。	58,405
298	介護	2	1	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護サービス給付費に要 する経費	高齢者支援課			①要介護認定者が介護サービスを利用した費用の保険給 付分。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に 伴い、介護給付の増加が見込まれる。	5,677,688	6,060,220	6精査・ 検証	①介護サービスの提供により、要介護状態の維持、改善に 努め、住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう検証を 要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正 化に努める。	6,913,261
299	介護	2	1	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	特例介護サービス給付費 に要する経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得 ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービ ス給付費を償還払いする。 ②過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サー ビス受給者の増加に伴い発生する可能性はある。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	40
300	介護	2	1	3	いきいきとした 高齢社会の形 成	地域密着型介護サービス 給付費に要する経費	高齢者支援課			①鎌ヶ谷市在住の要介護認定者が市が指定した事業所の 介護サービスを利用した費用の保険給付分。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に 伴い、介護給付の増加が見込まれる。	611,524	593,569	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正 化に努める。	556,122

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
301	介護	2	1	4	いきいきとした 高齢社会の形 成	特例地域密着型介護サ ービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス給付費を償還払いする。 ②過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い発生する可能性はある。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	10
302	介護	2	2	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護予防サービス給付費 に要する経費	高齢者支援課			①要支援認定者が介護予防サービスを利用した費用の保険給付分。 ②高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い給付費の増加が見込まれる。	112,738	123,792	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正化に努める。	170,679
303	介護	2	2	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	特例介護予防サービス給 付費に要する経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス給付費を償還払いする。 ②過去の実績はないが、高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	20
304	介護	2	2	3	いきいきとした 高齢社会の形 成	地域密着型介護予防サ ービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①鎌ヶ谷市在住の要支援認定者が市が指定した事業所の予防サービスを利用した費用の保険給付分。 ②高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い給付費の増加が見込まれる。	5,474	3,144	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正化に努める。	3,530
305	介護	2	2	4	いきいきとした 高齢社会の形 成	特例地域密着型介護予 防サービス給付費に要する 経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス給付費を償還払いする。 ②今まで実績はないが、高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	1

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
306	介護	2	3	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	審査支払手数料に要する 経費	高齢者支援課			①介護サービス等提供事業者からの給付費請求に係る審 査支払事務を国民健康保険団体連合会に委託しているた め、その手数料経費。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に 伴い、審査支払手数料も増加するものと思われる。	5,808	6,063	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	6,052
307	介護	2	4	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	高額介護サービス費に要 する経費	高齢者支援課			①被保険者が在宅・施設・地域密着型サービスを利用した 月の利用者負担額が上限額を超えた場合支給する。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に 伴い、高額介護サービス費の増加も見込まれる。	168,308	183,566	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	208,656
308	介護	2	4	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	高額介護予防サービス費 に要する経費	高齢者支援課			①被保険者が在宅・施設・地域密着型サービスを利用した 月の利用者負担額が上限額を超えた場合支給する。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に 伴い、高額介護サービス費の増加も見込まれる。	265	228	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	328
309	介護	2	5	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	高額医療合算介護サービ ス費に要する経費	高齢者支援課			①医療及び介護の両制度における自己負担額の合計額が 高額となった場合に、一定の上限額を超えた分を支給す る。 ②高齢化に伴い介護・医療とも給付の増加が見込まれる。	23,513	24,703	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	28,843
310	介護	2	5	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	高額医療合算介護予防 サービス費に要する経費	高齢者支援課			①医療及び介護の両制度における自己負担額の合計額が 高額となった場合に、一定の上限額を超えた場合支給す る。 ②高齢化に伴い介護・医療とも給付の増加が見込まれる。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	1

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
311	介護	2	6	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	市特別給付費に要する経 費	高齢者支援課			①第1号被保険者の保険料を財源として要介護者や要支援者に対し、法律で定められている保険給付以外の鎌ヶ谷市独自の給付サービス。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、当事業の利用者も増えていくが見込まれる。	2,785	2,447	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②要望が多かった保険給付外サービスとして引き続き事業を実施し、利用者の日常生活を支援していく。	10,174
312	介護	2	7	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	特定入所者介護サービス 費に要する経費	高齢者支援課			①負担限度額認定を受けた要介護被保険者が介護保険施設へ入所等サービスを利用した際の食費・居住費（滞在費）について、基準額と自己負担の限度額との差額を、国民健康保険団体連合会を通じて事業者に支払う。 ②高齢者の増加に伴い、要介護認定者、介護サービス利用者も増加しており、負担限度額認定の対象者数も増加すると思われる。	209,598	230,146	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	250,052
313	介護	2	7	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	特例特定入所者介護サー ビス費に要する経費	高齢者支援課			①低所得の要介護被保険者が認定の効力の生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由により、介護保険施設への入所等サービスを利用した際の食費・居住費（滞在費）について、償還払いで支給する。 ②今まで実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	20
314	介護	2	7	3	いきいきとした 高齢社会の形 成	特定入所者介護予防サー ビス費に要する経費	高齢者支援課			①負担限度額認定を受けた要支援被保険者が短期入所サービスを利用した際の食費・居住費（滞在費）について、基準額と自己負担の限度額との差額を、国民健康保険団体連合会を通じて事業者に支払う。 ②高齢者の増加に伴い、要支援認定者、支援サービス利用者も増加しており、負担限度額認定の対象者数も増加すると思われる。	126	107	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	126
315	介護	2	7	4	いきいきとした 高齢社会の形 成	特例特定入所者介護予防 サービス費に要する経費	高齢者支援課			①低所得の要支援被保険者が認定の効力の生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由により、介護保険施設への入所等サービスを利用した際の食費・居住費（滞在費）について、償還払いで支給する。 ②過去の実績はないが、高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	1

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
316	介護	3	1	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	財政安定化基金拠出金に 要する経費	高齢者支援課			①介護保険財政の安定化のため、千葉県に設けられた財 政安定化基金に国、県、市が3分の1ずつ拠出する。 ②各保険者において適切に給付費等を見込むことにより、 交付・貸付が減少しており平成21年度以降、拠出金は0円と なっている。	0	0	6精査・ 検証	①千葉県を通じて、他市の状況を検証する必要がある。 ②介護保険法に基づき適正に事務を進める。	1
317	介護	4	1	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	予防事業に要する経費	高齢者支援課			①閉じこもり防止により、要介護状態への軽減を図る。 ②事業を担う推進員の高齢化に伴う減少がある。	794	820	6精査・ 検証	①参加者が安全に人との関わり合いを通して生き生きとし た活動ができるよう検証する。 ②新たな推進員参加者を探す。	808
318	介護	5	1	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護予防・生活支援サー ビス事業に要する経費	高齢者支援課			①要支援認定者、事業対象者が総合事業を利用した費用 の保険給付分。 ②高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に 伴い、給付費の増加見込まれる。	225,324	206,264	6精査・ 検証	①介護サービスの提供により、要支援状態の維持改善に努 め、住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう検証を要 する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。	233,959
319	介護	5	1	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護予防ケアマネジメント 事業に要する経費	高齢者支援課			①総合事業利用者の介護予防ケアマネジメント費。 ②高齢化に伴い、給付の増加が見込まれる。	28,353	26,249	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。	31,249
320	介護	5	2	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護予防把握事業に要す る経費	高齢者支援課			①一般介護予防事業対象者に対する実態把握に関する経 費。 ②実態把握数が少ない。	257	437	6精査・ 検証	①一般介護予防対象者の増減について絶えず検証する。 ②把握数の増加を図り、事業の周知をしていく。	778

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
321	介護	5	2	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護予防普及啓発事業に 要する経費	高齢者支援課			①介護予防事業委託費、運動指導講師報償費等。 ②高齢者率増加傾向のため健康意識が高まり介護予防の 事業が必要となる。	4,664	4,589	6精査・ 検証	①高齢者率増加傾向のため介護予防の意識が高まり、専 門職が関与した事業の必要性が大きい。 ②今後も委託等で介護予防の講座等を開催する。	6,334
322	介護	5	3	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護サービス適正化事業 に要する経費	高齢者支援課			①介護サービス従事者を対象としたスキルアップや情報共 有を目的とした研修費。 ②研修の実施回数が少ない。	35	22	6精査・ 検証	①研修結果について絶えず検証する。 ②研修受講性のニーズに合わせた研修を実施する。	170
323	介護	5	3	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	家族等支援事業に要する 経費	高齢者支援課			①高齢者本人並びに家族等の身体的、精神的負担の軽減 を図ることを目的とした事業（徘徊高齢者位置情報提供 サービス、見守りシールの提供等）。 ②サービス利用者が少ない。	988	806	6精査・ 検証	①利用者の増減について絶えず検証する必要があるため。 ②各事業の普及及び必要と思われる対象者の発掘。	1,436
324	介護	5	3	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	成年後見人制度利用支援 事業に要する経費	高齢者支援課			①市長申立て事務、後見人報酬助成、市民後見人養成研 修委託費等、後見制度の利用促進に伴う事務費や助成。 ②後見制度が周知されていない。	2,834	2,066	6精査・ 検証	①市長申立ての必要性に関して、対象者ごとの精査・検証 が必要。 ②他課、他機関と連携し、後見制度の利用促進をしつつも、 対象者ごとに事業利用の必要性を確認する。	3,943
325	介護	5	3	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	福祉用具・住宅改修支援 事業に要する経費	高齢者支援課			①住宅改修について専門職が助言や指導を行う。また、虚 弱高齢者に対し手すりの設置費用の助成を行う。 ②高齢化に伴い、給付の増加が見込まれる。	150	63	6精査・ 検証	①自宅での生活が円滑となる、効果的な住宅改修が行える ように検証が必要である。 ②今後も継続して事業を実施する。	210

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
326	介護	5	3	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	地域自立生活支援事業に 要する経費	高齢者支援課			①在宅1人暮らし高齢者等に対して栄養相談における管理栄養士によるアセスメント結果に基づいて配食サービスを提供することにより、在宅生活が維持できるよう支援する。 ②高齢化に伴い、給付増加が見込まれる。	4,005	2,081	6精査・ 検証	①既存の組織等を活用しながら、地域に不足するサービスの検証を行う必要があるため。 ②今後も継続して事業を実施する。	4,720
327	介護	5	3	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	認知症総合支援事業に要 する経費	高齢者支援課			①認知症について理解を深め、認知症の方、またその家族が住みやすい地域づくりを目指す事業（認知症カフェ、認知症初期集中支援チーム、認知症推進員等）。 ②各事業における市民からの認知度が低い。	4,601	3,206	6精査・ 検証	①各事業において、対象者数の増減や実施内容について、常に検証する必要があるため。 ②認知症に関する啓発事業や、相談事業を充実させる。	6,350
328	介護	5	3	3	いきいきとした 高齢社会の形 成	在宅医療・介護連携推進 事業に要する経費	高齢者支援課			①相談窓口の運営、多職種の講演会・研修を実施。 ②研修会を実施することで連携、支援体制を強化していく必要がある。	3,800	4,062	6精査・ 検証	①相談窓口の運営方法、研修結果について絶えず検証する。 ②相談窓口機能の強化、多職種のネットワークの構築を図る。	5,235
329	介護	5	3	4	いきいきとした 高齢社会の形 成	生活支援体制整備事業に 要する経費	高齢者支援課			①地域資源の開発支援・支援者の養成、ネットワークの構築。 ②地域での問題解決能力を高めていく。	6,447	8,997	6精査・ 検証	①地域資源の開発支援・支援者の養成、ネットワークの構築を検証し、次年度に活かしていく。 ②介護保険法に基づき事業を継続する。	9,277
330	介護	6	1	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護保険財政調整基金積 立金に要する経費	高齢者支援課			①介護保険事業の財政運営を安定的に行えるよう基金を設置し、事業運営の中で生じる剰余金を当該基金に積み立てる。 ②介護保険財政が安定的に運営できるよう、剰余金については毎年度積立てを行っている。	233,168	301,719	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②計画値と実績値の検証を行い、剰余金の発生を最小限に留める必要があるが、剰余金が発生した場合は財政調整基金に積み立て、介護保険運営に役立てていく。	1

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
331	介護	7	1	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	第1号被保険者保険料還 付金に要する経費	高齢者支援課			①過年度分の還付発生者に対し、保険料の還付を行う。 ②高齢化による被保険者の増加により、還付金発生が増 加も予想される。	1,012	1,891	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき事業を継続する。	1,650
332	介護	7	1	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	国庫支出金等過年度分返 還金に要する経費	高齢者支援課			①前年度の介護給付費に対し、交付を受けた負担金及び 交付金に超過交付があった場合に返還する。 ②過去の実績や事業量の見込みから介護給付費の算定を 行い交付申請をしたが、決算に伴い返還金が生じたため返 還を行った。	2,787	7,734	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険費用等積算については、計画値と実績値の検 証を行い返還金を最小限にしていく。	10,000
333	介護	7	1	3	いきいきとした 高齢社会の形 成	第1号被保険者還付加算 金に要する経費	高齢者支援課			①過誤納となった保険料に対し還付加算金を加えて還付す る。 ②高齢化による被保険者の増加により、還付金発生が増 加も予想される。	2	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき事業を継続する。	30
334	介護	7	1	4	いきいきとした 高齢社会の形 成	高額介護サービス費貸付 金に要する経費	高齢者支援課			①介護サービス費の支払いに困窮する者に対し、高額介護 サービス費の支給見込額の範囲内で無利子で貸付を行う。 ②過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サー ビス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき、生活困窮者が安心して介護サービ スが利用できるよう、引き続き実施する。	10
335	介護	7	2	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	一般会計繰出金	高齢者支援課			①当該年度の介護給付費見込額等に基づき一般会計から 市の負担分を繰り入れ、翌年度において負担超過分の精 算を行う。 ②過去の実績や事業量の見込みから介護給付費の算定を 行い一般会計から市負担分の繰入を行ったが、決算に伴う 市負担額の確定により一般会計への繰出を行った。	37,714	19,554	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②決算に伴う会計処理であるため、引き続き実施していく。	1

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「3 精査・検証（業務手法等について精査・検証の上、継続する）」：340事業															
336	後期	1	1	1	安心して暮らせる社会保障の充実	後期高齢者の資格・給付に要する経費	保険年金課			①後期高齢者医療の被保険者証の交付・高額療養費・療養費・葬祭費等の申請を受付、広域連合へ送付する。 ②被保険者の増加に伴い、給付申請も増加しているため、迅速に事務処理を進める必要がある。	5,558	4,385	6精査・ 検証	①高齢者の医療の確保に関する法律に基づき実施しているが、業務手法等は随時、検証していく必要がある。 ②被保険者が必要な給付を受けられるよう、各種申請、届出の受付及び認定証等の交付事務を確実にを行う。	5,906
337	後期	1	2	1	安心して暮らせる社会保障の充実	後期高齢者医療保険料の徴収に要する経費	保険年金課			①後期高齢者医療広域連合が決定した保険料を、被保険者に通知し、徴収を行う。 ②特別徴収は、開始まで約半年かかり、非該当の場合、納付書払いとなり収め忘れが発生する可能性がある。	13,152	13,682	6精査・ 検証	①広域連合条例に基づき実施しているが、収納率向上に向け、随時、検証していく必要がある。 ②保険料の納付方法に関して、特別徴収を原則とし、口座振替併用を推進し、納め忘れ防止に努める。	17,142
338	後期	2	1	1	安心して暮らせる社会保障の充実	広域連合納付金に要する経費	保険年金課			①市が徴収した保険料や、保険基盤安定制度に係る県と市の負担分等を後期高齢者医療広域連合に納付する。 ②保険基盤安定制度については、被保険者の増加により予測が困難となっている。	1,315,978	1,456,422	6精査・ 検証	①保険基盤安定制度は、広域連合の試算に基づき予算を組んでいるが、随時、検証していく必要がある。 ②定期的な保険料徴収状況の確認を行うことで適切な保険料納付額を算定する。	1,500,078
339	後期	3	1	1	安心して暮らせる社会保障の充実	後期高齢者医療保険料還付に要する経費	保険年金課			①後期高齢者医療保険料の重複納付・更正減額等による過誤納金の還付事務を行う。 ②所得変更や資格の喪失に伴い発生するため、適正な資格管理と所得把握が課題である。	1,430	2,173	6精査・ 検証	①保険料更正後に迅速に事務処理を実施しているが、業務手法等は随時、検証していく必要がある。 ②所得変更や資格の喪失など、迅速かつ的確な事務処理を行う。	2,970
340	後期	3	2	1	安心して暮らせる社会保障の充実	一般会計繰出金	保険年金課			①後期高齢者医療特別会計の前年度の決算に伴い、事務費繰入額の超過分を一般会計へ繰出しを行う。 ②被保険者の増加に伴い、事務費も増加傾向にあるが、予備費が含まれるため、繰出額は増減する。	4,890	8,012	6精査・ 検証	①前年度の事務費により繰出し額は決定するが、随時、検証していく必要がある。 ②前年度収支状況から適切に繰出しを行う。	1

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「4 拡充（重点的に資源を配分し、規模を拡大する）」：44事業															
1	一般	2	1	8	効率的で健全な行財政運営の推進	企画事務に要する経費	企画財政課			①「総合基本計画」のそれぞれの目標を達成するため、各政策に係る調整、進行管理等を実施するもの。 ②少子高齢化の進展及び将来的な人口減少等に対応するため、行財政改革、地域活性化等を推進する必要がある。	2,942	1,827	7拡充	①新たに策定した総合基本計画に位置付けた政策等を推進する必要があるため。 ②次期行財政改革推進プランの策定を行うとともに、総合基本計画に位置付けた認知度調査を行う。	10,859
2	一般	2	1	5	効率的で健全な行財政運営の推進	財務管理に要する経費	企画財政課			①財務管理を効果的・効率的に行うため、システム運用や国・県等との調整、ふるさと納税返礼品事業を行うもの。 ②予算編成や伝票起票に対する職員の理解を深める必要がある。ふるさと納税返礼品事業で寄付額向上や事務効率化を図る必要がある。	13,150	14,439	7拡充	①財務管理について、常に効率化が必要である。 ②職員の理解を深めるため、新規採用職員等への説明などを行う。ふるさと納税返礼品事業について支援業務委託を行い、寄附金の向上や事務の効率化を図る。	19,762
3	一般	13	2	1	効率的で健全な行財政運営の推進	財政調整基金積立に要する経費	企画財政課			①予期しない収入減少や支出増加等に備え、長期的視野に立った財政運営を行うため、基金に積立を行うもの。 ②2年度末残高見込みは約17億5千万円で、「18億円以上」という財政健全化計画の数値目標が達成できない状況にある(2年度末残高見込:約17億円)	980,812	515,819	7拡充	①少子高齢化等による不透明な財政状況も考慮のうえ、可能な限り基金残高を増やしておく必要がある。なお、基金残高の数値目標は、2年度までは18億円以上としているが、3年度からの財政健全化計画(暫定版)では、19億円以上としている。 ②標準財政規模の10%である19億円以上の年度末基金残高を確保する。なお、新型コロナウイルスの影響により、5年度決算までは、数値目標を下回ることを許容している。	1
4	一般	13	2	2	効率的で健全な行財政運営の推進	減債基金積立に要する経費	企画財政課			①地方債の償還に必要な財源を計画的に確保するため、基金に積立を行うもの。 ②公債費の増が見込まれているため、計画的かつ確実な積立が必要である(2年度末残高見込約21億円)。	300,804	300,715	7拡充	①将来的な公債費の増額に対応するため、基金残高を確保しておく必要がある。 ②「地方債の総合的管理方針」に基づき、減債基金への積立を確実に行う。	50,209
5	一般	13	2	3	効率的で健全な行財政運営の推進	公共施設整備基金積立に要する経費	企画財政課			①公共施設の計画的かつ効率的な整備及び維持管理を行うため、基金に積立を行うもの。 ②「公共施設の長寿化方針」に基づき、積極的な積立を行う必要がある(2年度末残高見込約4億円)。	230,149	146	7拡充	①「公共施設の長寿化方針」に基づき、予防保全に対応するため、一定程度の基金残高を確保しておく必要がある。 ②「公共施設等総合管理計画」を踏まえた財源対応を図るため、積立を行う。	38

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取り組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「4 拡充（重点的に資源を配分し、規模を拡大する）」：44事業															
6	一般	2	2	1	効率的で健全な行政運営の推進	市税の徴収等に要する経費	収税課			①市税の徴収に必要な滞納整理（督促、催告、納付相談、猶予及び滞納処分）を行う。 ②世情に鑑みた動産等の搜索・差押・公売の円滑な実施。	10,458	7,733	7拡充	①効果的な財源確保の研究、マニュアル等の作成を行い、事務の簡略化を行う必要があるため。 ②世情に鑑みつつ、滞納の早期解消を目指す。	10,712
7	一般	3	1	6	安心して暮らせる社会保障の充実	後期高齢者保健事業に要する経費	保険年金課	○		①実施主体である広域連合との委託契約により、市が健康診査等を実施する。 ②健康診査等の受診率の向上が課題である。	53,463	56,132	7拡充	①毎年、被保険者が増加しており、さらに人間ドック等助成事業や健康診査など医療費抑制のため保健事業を推進していく必要がある。 ②健康診査や歯科口腔健診、人間ドック等助成事業を推進し受診率向上に取り組むとともに、重症化予防事業を行う。	65,578
8	一般	2	1	9	地方分権と市民参加の推進	協働の推進に要する経費	市民活動推進課	○		①協働の推進を図るため、「鎌ヶ谷市 協働のためのアクションプラン22」に基づき、各施策を展開する。 ②少子高齢化や地方分権の進展などに伴い地域課題が多様化している。	2,124	5,761	7拡充	①市民団体との役割分担による事業や市民団体の活動支援を推進し、市民と市の協働を促進することで地域の課題を解決する必要があるため。 ②市民公益活動事業のさらなる推進のため、「市民活動応援補助金」の活用促進を図り、新規事業である大学との協働事業を実施する。	4,484
9	一般	2	1	9	地方分権と市民参加の推進	市民活動推進センターの管理運営に要する経費	市民活動推進課	○		①市民活動推進センターを拠点とし、講座やイベントの実施、情報発信等を通じて市民活動の推進を図る。 ②少子高齢化や地方分権の進展などに伴い地域課題が多様化しており、その解決において行政と市民との協働の重要性はますます高くなっている。	4,052	4,786	7拡充	①協働の担い手となる市民公益活動団体の強化や、市民活動を活性化させるための仕組みづくりが必要となっているため。 ②「地域づくりコーディネーター認定制度」の運用により、コーディネーターの効果的な育成を図るとともに、「地域づくりコーディネーター」の実践活動の支援を行う。	5,030
10	一般	2	1	13	個性豊かなコミュニティづくり	コミュニティセンター等改修事業	市民活動推進課	○	○	①公共施設の長寿命化計画に基づき、経年劣化した施設の外壁、屋上防水等の改修を行うもの。 ②各施設の老朽化が進む中、不具合や故障が発生する前に予防的な改修を行うことにより経費を抑制することが課題となっている。	17,858	32,907	7拡充	①公共施設の長寿命化計画に基づき、今後も計画的な整備が必要となるため。 ②鎌ヶ谷コミュニティセンター外壁等改修工事及び鎌ヶ谷、南初富、道野辺中央、栗野コミュニティセンタートイレ改修工事を行う。	50,310

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「4 拡充(重点的に資源を配分し、規模を拡大する)」:44事業															
11	一般	3	1	2	地域で支えあう 福祉社会の形 成	総合福祉保健センター改 修事業	社会福祉課	○	○	①総合福祉保健センター各階トイレの手洗い場の自動水洗 化及びソープディスペンサーの自動化により、感染症の予 防を図るとともに、高齢者や障がい者等の身体の不自由な 方へ配慮することを目的とする。 ②新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を 活用して、計画的に工事を実施し、年度内に完了させる。	0	1,265	7拡充	①感染症対策のため、令和2年度に総合福祉保健センター 改修事業の設計委託を実施し、令和3年度に改修工事を実 施する予定であるが、感染症対策を推進するため、照明の 人感センサー化等の追加工事費用について、6月補正予算 (2,000千円)を計上した。 ②センサー式水栓等の製品の納期が遅延することを見込 んだうえで、工事を年度内に完了できる工程を組み、進行 管理する。	8,927
12	一般	3	2	1	健やかに子ども が育つ児童福 祉の推進	家庭児童相談に要する経 費	こども支援課	○	○	①家庭児童相談への対応、支援対象児童等への対応、鎌 ヶ谷市児童虐待防止対策等地域協議会の運営を行う。 ②子どもの養育環境の悪化や生活の多様化により、児童虐 待や養育に困難が生じている家庭が増加していることから、 対応する職員の専門的な知識を向上させるとともに、きめ 細やかな支援が必要になる。	16,087	16,129	7拡充	①児童虐待相談件数の増加に伴い、児童虐待防止対応の 強化を図る必要がある。 ②地域全体で虐待防止が図れるように、市民向けの児童虐 待防止啓発用リーフレットを作成し、民生委員、児童委員等 のほか、市民に対しても周知を図る。	20,105
13	一般	3	2	5	健やかに子ども が育つ児童福 祉の推進	(仮称)東部地区児童セン ター設置事業	こども支援課	○	○	①児童センターが未整備となっている東部地区に、(仮称) 東部地区児童センターの整備し、地域のすべての児童が、 健全な遊びを通じて、健康増進と情操を豊かにする。 ②県から土地収用法の事業認定を受けた後、用地を取得 するため、地権者と協議を行う必要がある。	769	6,166	7拡充	①東部地区児童センターを整備するため、用地を取得す るとともに、令和4年度に実施する建設工事に向けて、実施設 計を実施する必要があるため。 ②県から土地収用法に係る事業認可を受けた後、用地を取 得するとともに、実施設計を実施する。	156,260
14	一般	3	2	1	健やかに子ども が育つ児童福 祉の推進	民間保育所整備助成事業	幼児保育課	○	○	①待機児童対策及び保育サービスの拡大のため、民間事 業者による保育所整備の助成を行う。令和2年度は公募に より事業者の選定を行い、令和3年度は保育所等整備を行 う民間事業者に助成を行う。 ②待機児童対策及び保育サービス拡大のため、民間事業 者による保育所等整備のため公募により事業者の選定を 行う執拗がある。	0	14	7拡充	①令和2年度に事業者を決定したため、令和4年度の開設 に向けた整備を行うため。 ②令和3年度は民間事業者による保育所等の整備に伴い 助成を行う。	78,618
15	一般	4	1	2	健康を支える保 健・医療の充実	新型コロナウイルスワクチ ン接種に要する経費	健康増進課	○	○	①新型コロナウイルスワクチンの住民接種に係る接種体制 を構築し、予防接種法に基づく、臨時接種としてを行う。 ②刻々と状況が変わる為、予算も含め、迅速な対応が必要 である。	0	19,417	7拡充	①特例的な事業であり、刻々と状況が変わる為、状況に応 じ、事業規模の拡大が必要である。 ②新型コロナワクチン接種について、情報を常に収集し、体 制を構築し、関係機関の協力のもと、遅滞なく接種を行う。	648,245

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 〔千円〕	2年度 決算額 〔千円〕	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 〔千円〕
「4 拡充（重点的に資源を配分し、規模を拡大する）」：44事業															
16	一般	4	1	4	健康を支える保健・医療の充実	成人保健に要する経費	健康増進課			①40歳以上の市民を対象に、健康教育・相談・家庭訪問等を行い、生活習慣病予防などの健康づくりへの支援を行う。 ②講座参加者や健康教育・相談の対象者が70代の高齢者が多く、若い世代への働きかけが難しいことが課題である。	90	126	7拡充	①高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の一環として、通い場等でのポピュレーションアプローチ等を実施するため、事業規模を拡大する。 ②第三次いきいきプラン健康かまがや21に基づき、生涯にわたり健康で幸せに暮らせるよう、各分野での施策を推進する。	2,382
17	一般	4	1	4	健康を支える保健・医療の充実	歯科保健に要する経費	健康増進課			①市民の生涯にわたる口腔の健康保持・増進のため、歯科健康診査・予防処置・健康教育・健康相談を実施する。 ②乳歯のむし歯は減少したが、永久歯のむし歯や歯周病により、国保に占める歯科医療費の割合は依然高いことが課題である。	2,683	2,667	7拡充	①むし歯や歯周病予防を推進するため、歯科健診や教育・相談の効果を精査・検証しながら進める必要がある。 ②若いうちからの歯周病予防を推進するため、20歳、30歳、40歳の歯周病検診の受診勧奨を強化する。	5,038
18	一般	8	4	2	質の高い既存市街地の整備	都市軸形成促進事業	都市計画課	○	○	①都市軸の一翼を担う初富駅周辺地区において、都市基盤整備の必要性を明らかにし、計画的な市街地の形成を図る。 ②初富駅周辺整備事業は、用地の確保や建物移転等が伴うため、関係住民の理解と関係機関との調整が必要である。	37,543	21,690	7拡充	①初富駅前広場等の整備は、新京成線連続立体交差事業の事業効果を高めるための関連事業として、また、市の都市基盤としての整備、通学路の安全性を高める側面から推進する必要があるため ②国の交付金を活用し、事業を推進する。なお、推進にあたっては、地権者の協力と、関係機関との調整が必要である。	48,861
19	一般	8	4	2	広域交流拠点の整備	新鎌ヶ谷駅周辺地区市街地整備促進事業	都市計画課	○	○	①新鎌ヶ谷駅周辺地区が、魅力と活気にあふれる広域交流拠点として形成されるよう、土地利用の推進や通路の整備等を行う。 ②新鎌ヶ谷駅利用者の利便性や駅周辺の回遊性を高められるよう関係機関との調整を整える必要がある。	0	0	7拡充	①広域交流拠点として、更なる魅力づくりを進めていく必要がある。 ②中街区を中心とした回遊性を確保し、各街区を行き来できるよう関係機関との調整を行う。	9,220
20	一般	8	4	2	質の高い既存市街地の整備	近隣商業拠点整備事業	都市計画課	○	○	①近隣商業拠点の一つである北初富駅周辺地区において、市民の日常生活に身近な商業等のサービス機能の充実を目指し、駅前広場等の整備に向け事業を推進している。 ②北初富駅前広場の整備に向けて、関係機関との協議や関係地権者との交渉を引き続き行い、検討をしていく必要がある。	1,958	0	7拡充	①北初富駅前広場の整備について、新京成線連続立体交差事業による高架運行が開始されたことから、整備に向け更なる推進が必要となるため。 ②北初富駅前広場の整備に関し、関係機関との協議を整え、事業実施に向けた関係地権者等への説明等、事業への理解を得るために交渉を継続する。	0

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「4 拡充（重点的に資源を配分し、規模を拡大する）」：44事業															
21	一般	8	2	3	安全でゆとりある道路の整備	主要市道整備事業	道路河川整備課	○	○	①安全で快適な道路網整備のため、主要市道における歩道の整備、危険箇所の線形改良、舗装改良を実施し、歩行者等の安全と交通の円滑化を図る。 ②市の主要な道路でも、歩道が無い箇所や狭い箇所が多く、交通量に見合った幅員や舗装構成になっていない。	108,182	80,609	7拡充	①市民意識調査の「道路の状況」不満足度を下げするため、主要市道の整備は不可欠であるため。 ②国の交付金を活用し事業を進めるとともに、用地取得済み箇所については簡易舗装を行い、歩行者空間を確保する。	338,466
22	一般	8	2	3	安全でゆとりある道路の整備	交差点改良事業	道路河川整備課	○	○	①安全で快適な道路網整備のため、主要な交差点の右折車線、歩道の整備、交差点形状の改良を行い交通渋滞の緩和、交差点付近の安全性の向上を図る。 ②幅員が狭く見通しの悪い市道の交差点が多い。	41,488	17,895	7拡充	①交差点改良の要望が多く、市民の安全のため早期に交差点改良を行う必要があるため。 ②交差点の安全性を早期に向上させるため、工事予定箇所の早期発注を行う。	85,905
23	一般	8	2	3	安全でゆとりある道路の整備	一般市道整備事業	道路河川整備課	○	○	①道路排水施設の整備、舗装新設、狭い路線の拡幅を行い地域住民の利便性と生活環境の向上を図る。 ②道路排水施設の未整備箇所、舗装の不良箇所が多い。	30,434	16,655	7拡充	①市民意識調査の「道路の状況」不満足度を下げため、一般市道の整備は不可欠であるため。 ②事業効果の高い一般市道を選定し、効率的に工事を実施する。	46,247
24	一般	8	2	3	児童・生徒の健康と安全の確保	通学路整備事業	道路河川整備課	○	○	①児童・生徒が安全に通学できるよう、歩道のない通学路に歩道を整備し、登下校における安全性の向上を図る。 ②道路の拡幅など中長期的な時間を要する要望に対しては、まずは代替的な対策で対応せざるを得ない。	67,459	96,339	7拡充	①児童生徒の通学路の安全性を早期に向上させる必要があるため。 ②優先順位を見極めながら、用地取得を進めていく。	101,364
25	一般	8	3	3	うるおいある河川・水路の整備	河川・水路整備事業	道路河川整備課	○	○	①流末としての施設の確保及び流下能力の向上等を目的とした暫定改修や、上流域の流末としての機能確保のため、1時間あたり50mmの降雨に対応した改修を行う。 ②下流河川の整備の目安がっていないため、1時間あたり50mmの降雨に対応した整備に取り組めていない。	3,721	651	7拡充	①治水対策として有効な事業であることから、費用対効果を考慮した暫定改修については実施する必要があるため。 ②関係市と協力して、河川・水路の整備を引き続き進める。	15,116

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「4 拡充（重点的に資源を配分し、規模を拡大する）」：44事業															
26	一般	8	3	3	うるおいある河川・水路の整備	準用河川整備事業	道路河川整備課	○	○	①流下能力の向上と護岸の保護のための暫定改修や、1時間あたり50mmの降雨に対応した河川の改修を行う。 ② 河川改修は下流から行うのが原則であるため、現時点で最も効果のある箇所を選定し、将来の整備に後戻りの無いよう実施する必要がある。	298,396	497,290	7拡充	①浸水被害により、市民の生命・財産に被害が及ぶ恐れがあるため、速やかに河川改修を行う必要性があるため。 ②浸水被害の軽減のため、整備は現時点で可能な最も効果のある箇所の選定を行う。	561,967
27	一般	8	3	3	うるおいある河川・水路の整備	地域排水整備事業	道路河川整備課	○	○	①地域排水施設の能力不足や未整備であるものについて、下流への影響を考慮しつつ、河川・水路までの施設整備を行う。 ②浸水被害の軽減を図るため、道路冠水や浸水被害等のデータを基に整備可能且つ効果のある場所を選定しなければならない。	130,091	50,689	7拡充	①治水対策として有効な事業であることから、放流先の整備状況や費用対効果を考慮し、事業を進める必要があるため。 ②浸水被害の軽減のため、整備は現時点で可能な最も効果のある箇所の選定を行う。	66,190
28	一般	8	3	3	うるおいある河川・水路の整備	雨水貯留池整備事業	道路河川整備課	○	○	①大雨時における流出抑制のための貯留池整備を行う。 ②浸水被害の軽減を図るため、道路冠水や浸水被害等のデータを基に整備可能且つ効果のある場所を選定しなければならない。	53,224	31,865	7拡充	①放流先の河川の能力が不十分となっている中で、貯留池整備は有効な治水対策であるため。 ②浸水被害の軽減のため、整備は現時点で可能な最も効果のある箇所の選定を行う。	57,430
29	一般	8	4	3	安全でゆとりある道路の整備	北千葉道路整備推進に要する経費	道路河川整備課			①沿線7市等で構成する北千葉道路建設促進期成同盟の事務局として、要望活動や特別講演会に伴う事務を行う。 ②効果的な要望活動を行い、北千葉道路の未事業化区間の早期事業化及び全線同時開通を目指す。	1,279	1,567	7拡充	①北千葉道路の整備促進にとって必要な経費のため。 ②事業の進展に合わせて、活動内容を精査し、引き続き国、県に対し効果的な要望活動を行っていく。	1,671
30	一般	8	4	3	安全でゆとりある道路の整備	都市計画道路3・4・5号船橋我孫子バイパス線整備事業	道路河川整備課	○	○	①鎌ヶ谷市の南北の交通円滑化と周辺地域の利便性の向上を図るため、県道船橋我孫子線のバイパスとして県が事業主体となり事業を施行する。 ②境界が未確定の箇所があり、確定させる必要がある。	7,053	6,281	7拡充	①市街地の分断解消に向け、早期完成が必要であるため。 ②用地に関する情報について、千葉県と情報共有を図りながら、効率的に用地取得を進める。	10,731

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「4 拡充（重点的に資源を配分し、規模を拡大する）」：44事業															
31	一般	8	4	3	利便性の高い公共交通体系の充実	新京成線連続立体交差事業	道路河川整備課	○	○	①本市の東西を走る新京成線を高架化し、踏切遮断による交通渋滞や市街地の分断等を解消する目的で、県が事業主体となり事業を施行する。 ②関連側道、交差道路と既存道路との取付の安全対策が必要である。	399,272	263,039	7拡充	①市街地の分断解消に向け、早期完成が必要であるため。 ②早期に関連側道等の道路工事を進める。	506,015
32	一般	8	4	3	安全でゆとりある道路の整備	新鎌ヶ谷西側地区都市計画道路整備事業	道路河川整備課	○	○	①新鎌ヶ谷地区の東西を連絡する都市計画道路を整備することにより、円滑に通過交通を誘導し、歩行者等の安全性を高める。 ②当該都市計画道路は東西にアクセスする道路が無いため、早期に事業を進めていく必要がある。	87,467	246,321	7拡充	①市内中心部の交通を円滑に処理し、道路利用者の安全性や利便性の向上を早急に図る必要があるため。 ②事業進捗のため、より多くの交付金を活用できるよう、関係機関との連携強化を図る。	287,315
33	一般	8	5	2	良好な住宅の整備	空家等対策事業	建築住宅課	○	○	①空家等対策計画に基づきこれまでの空家等対策に加え、空家等の適正な管理の推進とあわせて空家等の有効活用といった視点も含め、総合的、計画的な空家等対策を実施する。 ②空家等の所有者が死亡し、相続人の存在が明らかでないときや、相続人全員が相続放棄をするなどして、管理不全な空家等が放置されるケースが増えつつある。	1,166	165	7拡充	①生活環境の保全及び防犯のまちづくりを推進するために、空家等について適正な管理の推進と量の抑制に取り組む必要がある。 ②相続人全員が相続放棄した空家等について、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく措置手続を進められないことから、家庭裁判所に対して相続財産管理人選任の申し立てを行う。	1,904
34	一般	8	4	5	快適な公園・緑地環境の整備	公園維持管理に要する経費	公園緑地課	○	○	①都市公園及びふれあいの森の清掃、除草、樹木剪定、施設の管理及び維持工事を実施する。 ②都市公園及びふれあいの森の箇所数の増加や既存施設の老朽化に伴い、維持管理費が増加している。	209,062	167,695	7拡充	①公園管理において、多くの地域住民が公園サポーターとして活動することで、公園に対する愛着及び維持管理への意識を高める必要があるため。 ②公園サポーターと密に調整を行い、公園の状況に応じた管理を行う。また、公園施設の適正な維持管理に努める。	164,768
35	一般	8	4	5	快適な公園・緑地環境の整備	公園施設長寿命化事業	公園緑地課	○	○	①公園施設の長寿命化計画に基づき、計画的な更新、改修を行うことにより、公園施設の安全を確保する。 ②修繕費や更新費の平準化を図り、計画的に事業を進めていくため、財源となる国費の確保が必要である。	29,957	33,818	7拡充	①安心、安全な公園を目指し、公園施設の老朽化に応じ順次維持や更新を実施する必要があるため。 ②引き続き、長寿命化計画に基づき、維持管理を実施する。	75,495

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「4 拡充（重点的に資源を配分し、規模を拡大する）」：44事業															
36	一般	10	2	1	生きる力を育てる義務教育の充実	義務教育施設維持補修事業	教育総務課	○	○	①老朽化した施設、設備等について、計画的に施設改修を行い、学習環境の向上を図る。 ②施設の老朽化に伴い、事業の進捗ペースを速める必要がある。	664,201	727,968	7拡充	①施設の老朽化に伴い、改修ペースを前倒しする必要がある。 ②小学校のトイレ改修工事、鎌ヶ谷小学校の体育館改修工事の際に、建具等附帯設備の改修を行う。	639,215
37	一般	10	3	1	生きる力を育てる義務教育の充実	義務教育施設維持補修事業	教育総務課	○	○	①老朽化した施設、設備等について、計画的に施設改修を行い、学習環境の向上を図る。 ②施設の老朽化に伴い、事業の進捗ペースを速める必要がある。	92,917	143,487	7拡充	①施設の老朽化に伴い、改修ペースを前倒しする必要がある。 ②中学校のトイレ改修工事の際に、建具等附帯設備の改修を行う。	919,117
38	一般	10	5	3	児童・生徒の健康と安全の確保	学校給食運営に要する経費	学校教育課	○	○	①安全で魅力ある学校給食を提供し、子どもたちの健康の保持・増進を図るとともに食への関心を高める。 ②食物アレルギーを持つ児童生徒の安全性確保のため、より良い除去食提供体制を確立する。	837,677	845,408	7拡充	①食物アレルギー対応の除去食について、小中学校において安定した提供体制を整えるため。 ②地産地消食材の積極的活用および学校との食育連携、食物アレルギー除去食の安全な提供を実施する。	899,772
39	一般	10	4	1	芸術・文化の振興	国史跡下総小金中野牧跡保存整備事業	文化・スポーツ課	○	○	①国史跡下総小金中野牧跡の維持管理、周知普及および保存管理を実施する。 ②史跡の更なる周知を目指して、事業展開をしているが、捕込を適切に保存していくために、財政状況を見極めた上で、史跡整備の検討が必要である。	5,728	2,128	7拡充	①史跡地を保存活用し、周知普及事業の実施や、清掃管理を行い、史跡に対する市民意識の醸成を図ることが必要となるため。 ②引き続き国史跡を定期的に巡視し、適正な管理を行う。イベントの開催方法と内容を工夫し、幅広い年代への更なる周知に努める。	3,945
40	一般	9	1	3	消防力の強化	鎌ヶ谷消防署改修事業	消防総務課	○	○	①鎌ヶ谷消防署の外壁等を改修し、建物の長寿命化を図るとともに災害活動拠点としての機能を確保する。 ②改修工事に伴い隣地住民への影響及び災害出場に支障が生じないように考慮する必要がある。	0	3,003	7拡充	①消防庁舎は災害活動拠点としての機能を維持していくことが必要不可欠である。 ②実施設計に基づき、老朽化した鎌ヶ谷消防署の外壁等の改修工事を実施する。	75,550

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度 決算額 [千円]	2年度 決算額 [千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度 予算額 [千円]
「4 拡充（重点的に資源を配分し、規模を拡大する）」：44事業															
41	国保	1	2	1	安心して暮らせる 社会保障の 充実	国保料（税）の賦課徴収に 要する経費	保険年金課			①国民健康保険条例に基づき、保険料を賦課し、収納管理 及び滞納整理を行う。 ②国民健康保険事業や事業費納付金の財源の安定確保 のため、収納率の向上が必要である。	37,656	25,178	7拡充	①収納率は向上してきているが、随時、収納方法や滞納整 理について、検証していく必要がある。 ②滞納整理を進めると共に、納め忘れを防止するため、口 座振替加入率の向上を図る。	30,463
42	国保	5	1	1	安心して暮らせる 社会保障の 充実	特定健康診査等に要する 経費	保険年金課	○		①年1回特定健康診査を実施。結果により、生活習慣病の リスクが高い人への特定保健指導と受診勧奨を行う。 ②特定健診受診率は県平均を下回っており、受診率の向上 が課題である。	85,225	75,604	7拡充	①1人あたり保険給付費は増加しており、生活習慣病重症 化予防のため、受診率向上を目指し、事業の拡充が必要。 ②コロナ禍においても、特定健康診査後の特定保健指導を 利用しやすい環境づくりのためオンライン面談を導入する。	82,564
43	介護	5	3	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	包括的支援事業に要する 経費	高齢者支援課			①地域包括支援センターの運営費。 ②高齢化に伴い相談件数等が増えている。	102,421	104,581	7拡充	①相談件数等が増加しているため絶えず検証する。 ②地域包括支援センターの増設、職員の増員、圏域につい て検討する。	101,273
44	介護	5	4	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	審査支払手数料に要する 経費	高齢者支援課			①介護サービス等提供事業者からの給付費請求に係る審 査支払事務を国民健康保険団体連合会に委託しているた め、その手数料経費。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に 伴い、審査支払手数料も増加するものと思われる。	762	727	7拡充	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	804